

子育てに関するアンケート調査 報告書

平成 25 年 12 月

坂 祝 町

目次

I 調査の概要

1 調査目的	1
2 調査設計	1
3 回収結果	1
4 報告書の見方	1

II 調査結果

1 調査対象者の属性	3
(1) お住まいの地域について	3
(2) お子さんご家族の状況について	5
(3) お子さんの育ちをめぐる環境について	9
2 就学前児童・小学校児童共通項目	14
(1) お子さんの母親・父親の就労状況について	14
(2) お子さんの病気の際の対応について	27
(3) 坂祝町の子育て環境や支援について	34
3 就学前児童個別項目	35
(1) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	35
(2) 地域子育て支援事業の利用状況について	46
(3) 一時預かりや宿泊を伴う預かり等について	55
(4) 小学校就学後の放課後の過ごし方について	63
(5) 育児休業や短時間勤務制度などについて	68
4 小学校児童個別項目	75
(1) 小学校の放課後の過ごし方について	75
5 自由意見	83
(1) 就学前児童	83
(2) 小学校児童	94

Ⅰ 調査の概要

1 調査目的

この調査は、就学前児童（0～5歳）と、小学校児童（小学校1～6年生）を持つ親の、保育等に対するニーズを把握することにより、子育てに対するサービスの充実を図ることを目的として実施しました。なお、この調査結果は、本町の保育サービスの必要量やそのあり方を検討する資料として活用することとします。

2 調査設計

	就学前児童	小学校児童
(1) 調査地域	坂祝町全域	
(2) 調査対象	坂祝町に居住する0歳～5歳までの児童を持つ親	坂祝町に居住する小学校1年生～6年生までの児童を持つ親
(3) 対象者数	352人	314人
(4) 抽出方法	全数調査	
(5) 調査方法	郵送配布・郵送回収	
(6) 調査時期	平成25年10月	

3 回収結果

	配付数	回収数	回収率
就学前児童	352	184	52.3%
小学校児童	314	158	50.3%

4 報告書の見方

- (1) 比率はすべてパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのためパーセントの合計が100%にならないこともあります。
- (2) 回答率(%)は、その質問の回答者数を母数として算出しました。
- (3) 基数となるべき実数は、件数または調査数として掲載しました。比率は、この件数を100%として算出しています。
- (4) 複数回答が可能な質問では、比率算出の基数は回答者数(票数)とし、その項目を選び○印をつけた人が全体からみて何%なのかという見方をしました。そのため、各項目の比率の合計は通常100%を超える場合もあります。
- (5) 本報告書の表の見出し及び文章中での回答選択肢の表現は、趣旨が変わらない程度に簡略化して掲載している場合があります。
- (6) 各設問文の後に記載されている「就問○」「小問○」について、「就問○」は就学前児童アンケート調査票の問番号を、「小問○」は小学校児童アンケート調査票の問番号を示しています。

II 調查結果

1 調査対象者の属性

(1) お住まいの地域について

○お住まいの地区はどこですか。(あてはまる番号1つに○) (就問1、小問1)

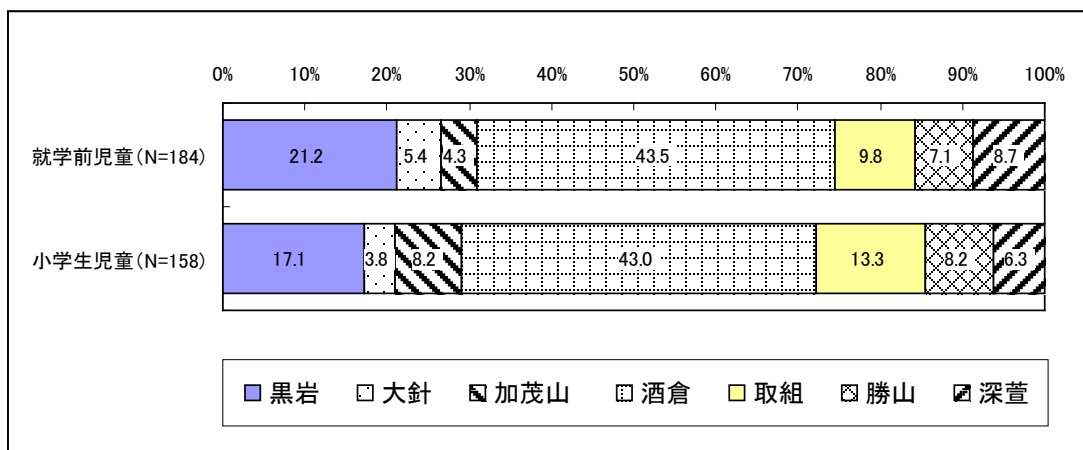
【就学前児童】

- ◆ 居住地区については、「酒倉」が43.5%と最も多く、次いで「黒岩」(21.2%)、「取組」(9.8%)、「深萱」(8.7%)、「勝山」(7.1%)、「大針」(5.4%)、「加茂山」(4.3%)の順となっています。

【小学校児童】

- ◆ 居住地区については、「酒倉」が43.0%と最も多く、次いで「黒岩」(17.1%)、「取組」(13.3%)、「加茂山」「勝山」(8.2%)、「深萱」(6.3%)、「大針」(3.8%)の順となっています。

【居住地区】



○今後も坂祝町に住み続ける予定ですか。(あてはまる番号1つに○) (就問2、小問2)

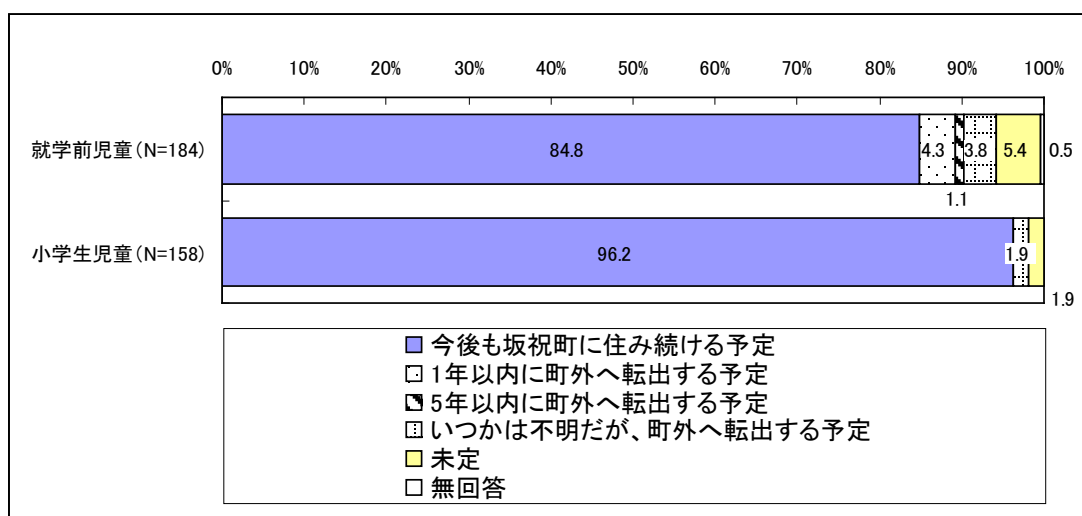
【就学前児童】

- ◆ 今後の定住意向については、「今後も坂祝町に住み続ける予定」が84.8%と最も多くなっています。

【小学校児童】

- ◆ 今後の定住意向については、「今後も坂祝町に住み続ける予定」が96.2%と最も多くなっています。

【今後の居住意向】



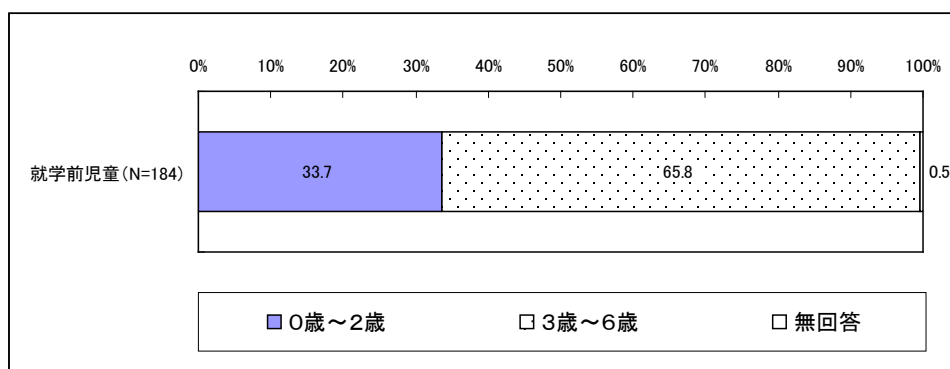
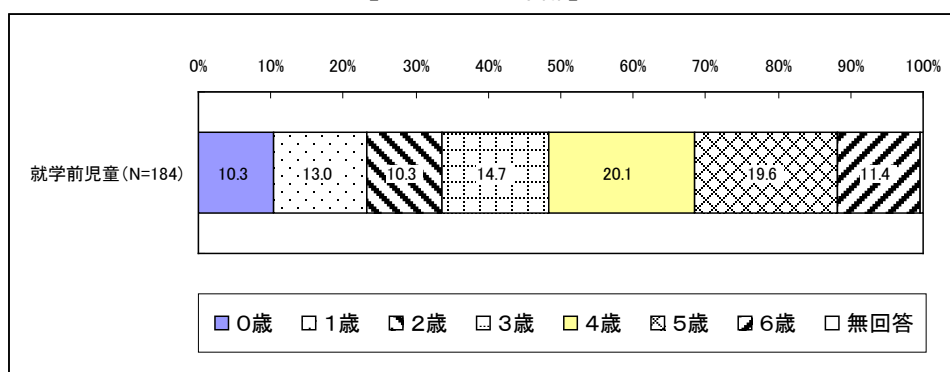
(2) お子さんご家族の状況について

○あて名のお子さんの生年月、学年をご記入ください。(就問3、小問3)

【就学前児童】

- ◆ 回答のあった児童の年齢の内訳は、「0歳」が10.3%、「1歳」が13.0%、「2歳」が10.3%、「3歳」が14.7%、「4歳」が20.1%、「5歳」が19.6%、「6歳」が11.4%となっています。
- ◆ 「0～2歳」の乳児が33.7%、「3歳以上」の幼児が65.8%となっています。

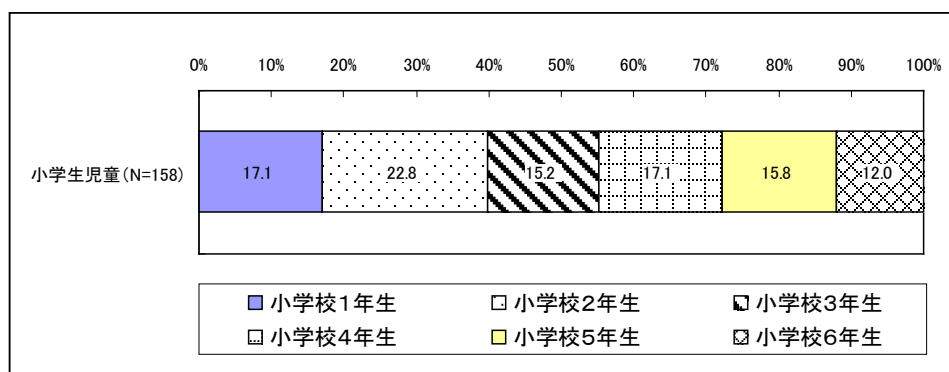
【お子さんの年齢】



【小学校児童】

- ◆ 回答のあった児童の年齢の内訳は、「小学1年生」が17.1%、「小学2年生」が22.8%、「小学3年生」が15.2%、「小学4年生」が17.1%、「小学5年生」が15.8%、「小学6年生」が12.0%となっています。

【お子さんの学年】

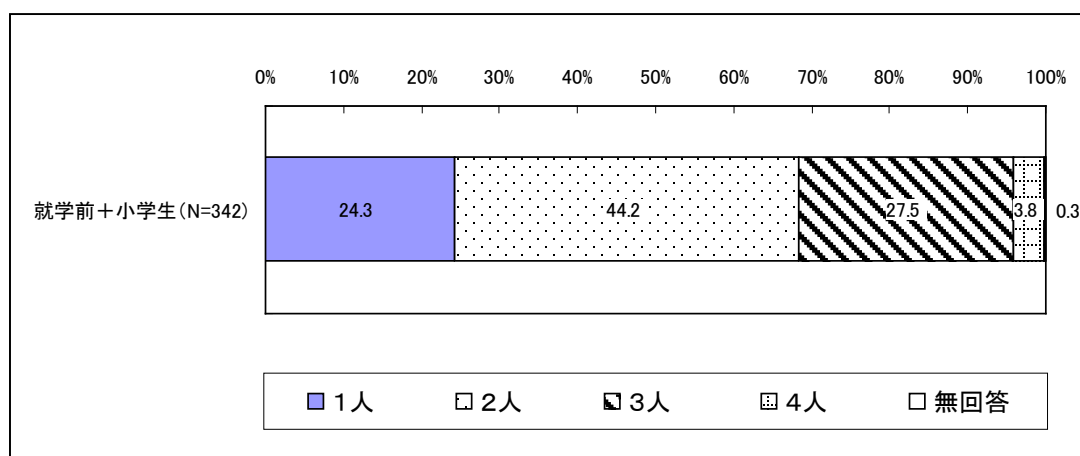


○あて名のお子さんのきょうだいは何人ですか。あて名のお子さんを含めた人数を口内に数字で記入してください。2人以上のお子さんがある場合は、末子の方の生年月を記入してください。(就問3、小問3)

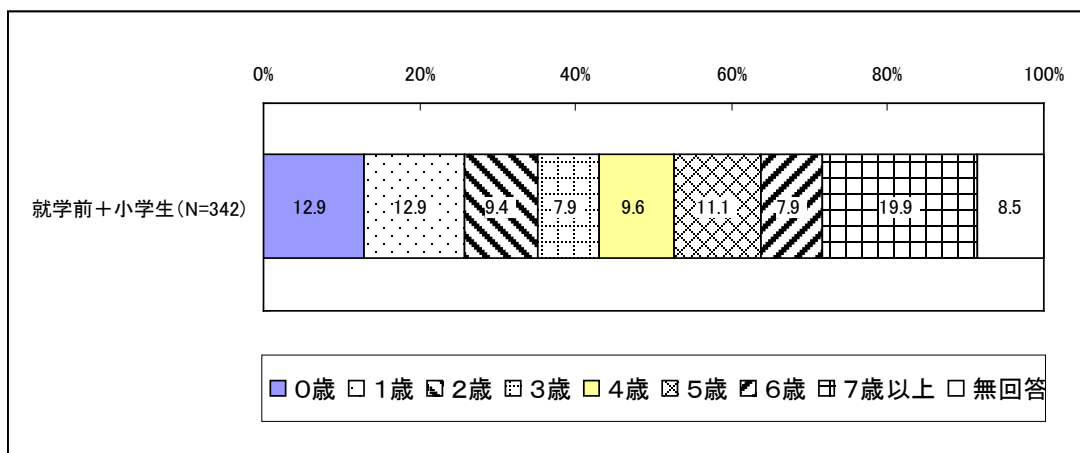
【就学前児童＋小学校児童】

- ◆ 子どものきょうだいの人数は、「2人」が44.2%と最も多く、次いで「3人」が27.5%、「1人」が24.3%と続いており、子どもの平均人数は、2.11人となっています。
- ◆ 末子の年齢は、「7歳以上」が19.9%と最も多く、次いで「0歳」「1歳」が12.9%、「5歳」が11.1%となっており、末子の平均年齢は4.15歳となっています。

【子どもの人数】



【末子の年齢】



○この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○) (就問5、小問5)

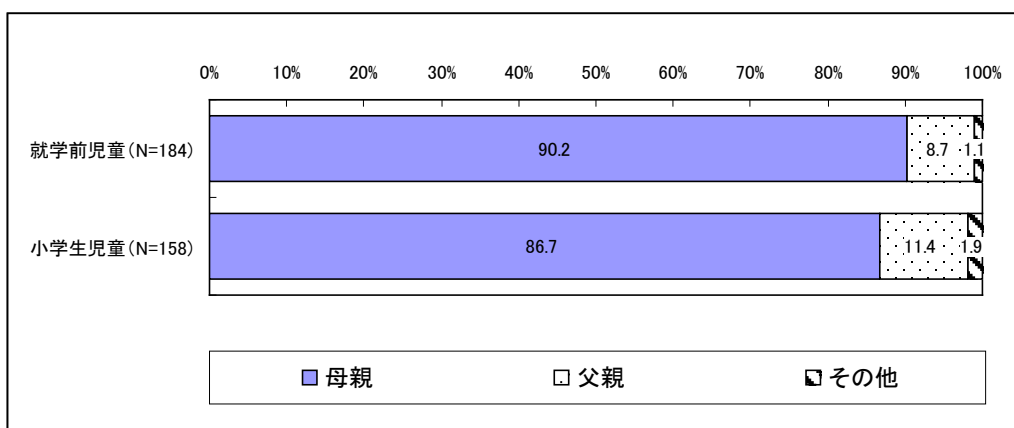
【就学前児童】

- ◆ 調査の回答者については、「母親」が90.2%と多くなっています。

【小学校児童】

- ◆ 調査の回答者については、「母親」が86.7%と多くなっています。

【調査票の回答者】



○この調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無についてお答えください。(あてはまる番号1つに○) (就問6、小問6)

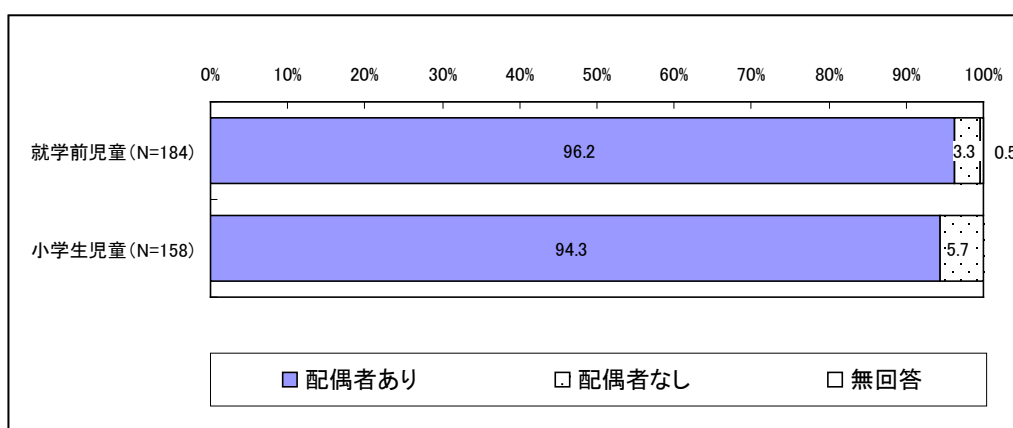
【就学前児童】

- ◆ 配偶者の有無については、「配偶者あり」が96.2%、「配偶者なし」が3.3%となっています。

【小学校児童】

- ◆ 配偶者の有無については、「配偶者あり」が94.3%、「配偶者なし」が5.7%となっています。

【回答者の配偶者の有無】



○あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまる番号1つに○）（就問7、小問7）

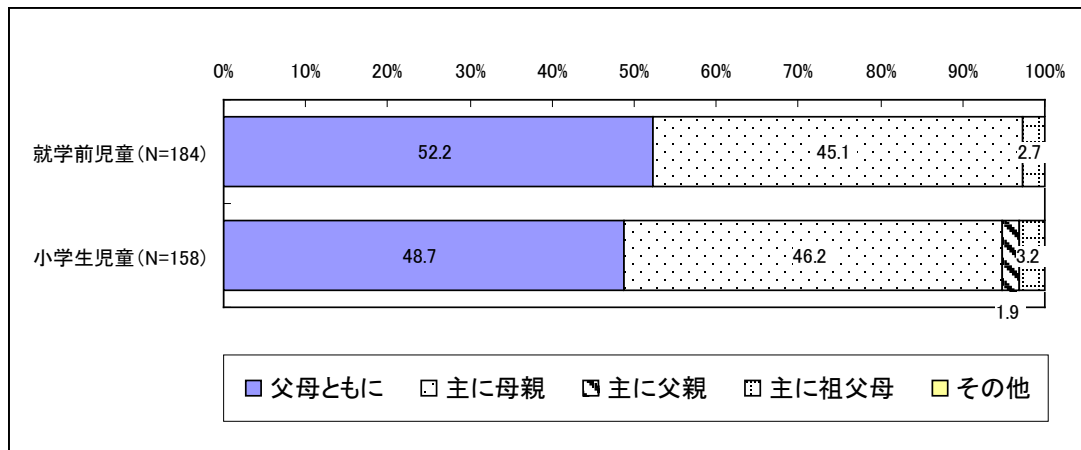
【就学前児童】

- ◆ 子育てを主に行っているのは、「父母ともに」が52.2%と最も多く、次いで「主に母親」が45.1%となっています。

【小学校児童】

- ◆ 子育てを主に行っているのは、「父母ともに」が48.7%と最も多く、次いで「主に母親」が46.2%となっています。

【子育てを主に行っている人】



(3) お子さんの育ちをめぐる環境について

○日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

(あてはまる番号すべてに○) (就問8、小問8)

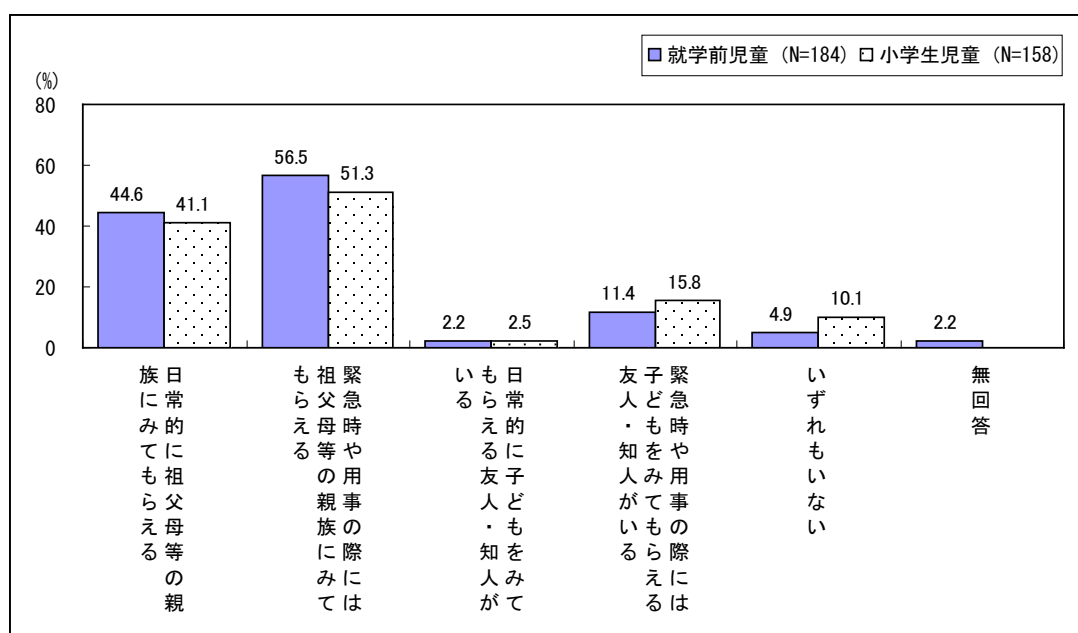
【就学前児童】

- ◆ 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人については、「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が56.5%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(44.6%)、「緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(11.4%)の順となっています。

【小学校児童】

- ◆ 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人については、「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が51.3%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(41.1%)、「緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(15.8%)の順となっています。

【お子さんをみてもらえる親族・知人について】



問8で「1」「2」を選んだ方にお伺いします。

○祖父母等の親族にみてもらっている状況についてお答えください。

(あてはまる番号すべてに○) (就問8-1、小問8-1)

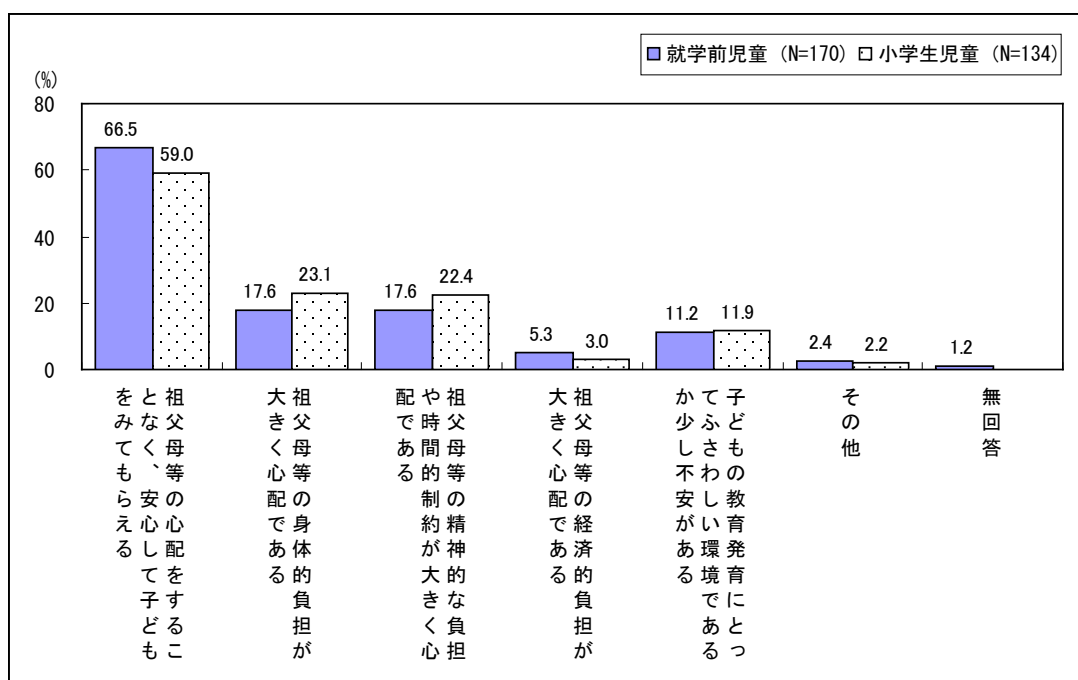
【就学前児童】

- ◆ 祖父母等の親族にみてもらっている状況については、「祖父母等の心配をすることなく、安心して子どもをみてもらえる」が66.5%と最も多く、次いで「祖父母等の身体的負担が大きく心配である」「祖父母等の精神的負担や時間的制約が大きく心配である」が17.6%、「子どもの教育発育にとってふさわしい環境であるか少し不安がある」が11.2%の順となっています。

【小学校児童】

- ◆ 祖父母等の親族にみてもらっている状況については、「祖父母等の心配をすることなく、安心して子どもをみてもらえる」が59.0%と最も多く、次いで「祖父母等の身体的負担が大きく心配である」が23.1%、「祖父母等の精神的負担や時間的制約が大きく心配である」が22.4%、「子どもの教育発育にとってふさわしい環境であるか少し不安がある」が11.9%の順となっています。

【祖父母等の親族にみてもらっている状況について】



問8で「3」「4」を選んだ方にお伺いします。

○友人や知人にみてもらっている状況についてお答えください。
 (あてはまる番号すべてに○) (就問8-2、小問8-2)

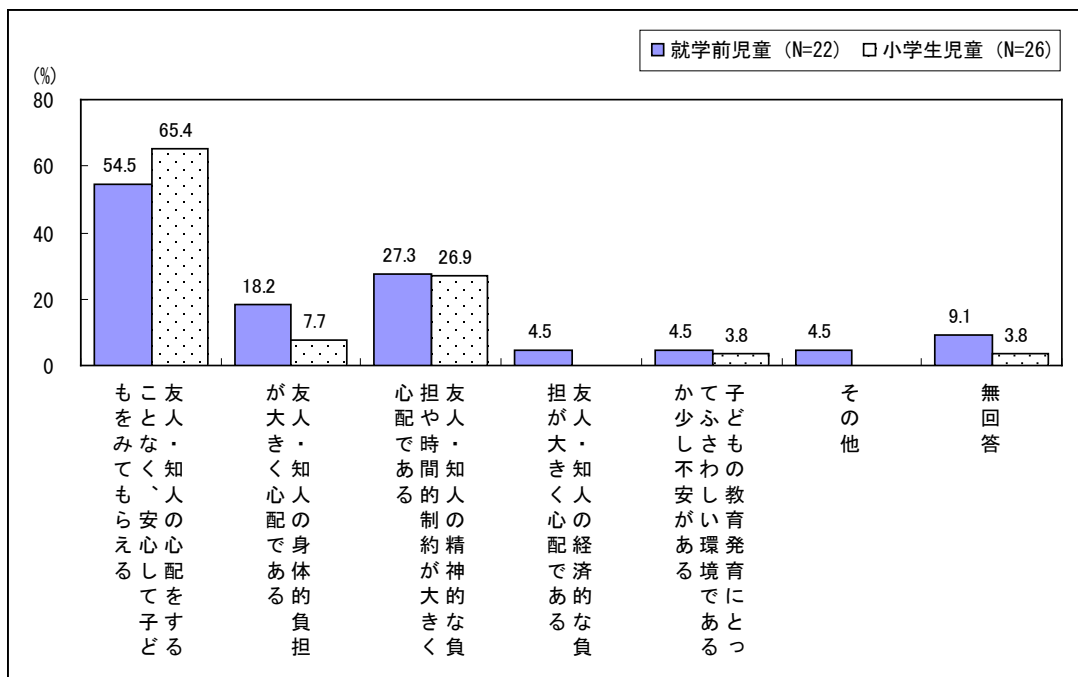
【就学前児童】

- ◆ 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況については、「友人・知人の心配をすることなく、安心して子どもをみてもらえる」が54.5%と最も多く、次いで「友人・知人の精神的な負担や時間的制約が大きく心配である」が27.3%、「友人・知人の身体的負担が大きく心配である」が18.2%の順となっています。

【小学校児童】

- ◆ 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況については、「友人・知人の心配をすることなく、安心して子どもをみてもらえる」が65.4%と最も多く、次いで「友人・知人の精神的な負担や時間的制約が大きく心配である」が26.9%、「友人・知人の身体的負担が大きく心配である」が7.7%の順となっています。

【友人や知人にみてもらっている状況について】



○あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人（場所）
はありますか。（あてはまる番号1つに○）（就問9、小問9）

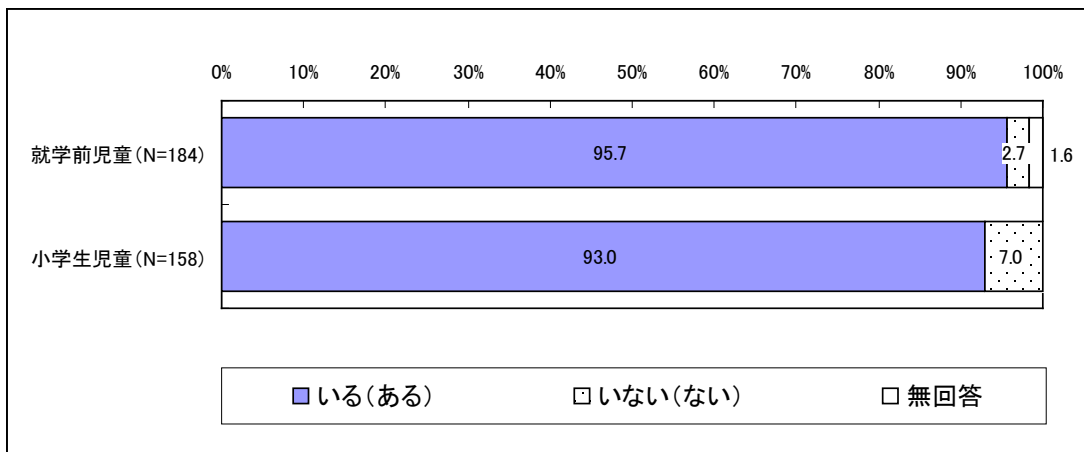
【就学前児童】

- ◆ 子育てをする上で気軽に相談できる人や場所の有無については、「いる（ある）」が 95.7%、「いない（ない）」が 2.7%となっています。

【小学校児童】

- ◆ 子育てをする上で気軽に相談できる人や場所の有無については、「いる（ある）」が 93.0%、「いない（ない）」が 7.0%となっています。

【子育てをする上で相談できる人の有無】



問9で「1」を選んだ方にお伺いします。

○あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人（場所）を次の中から選んでください。（あてはまる番号すべてに○）（就問9-1、小問9-1）

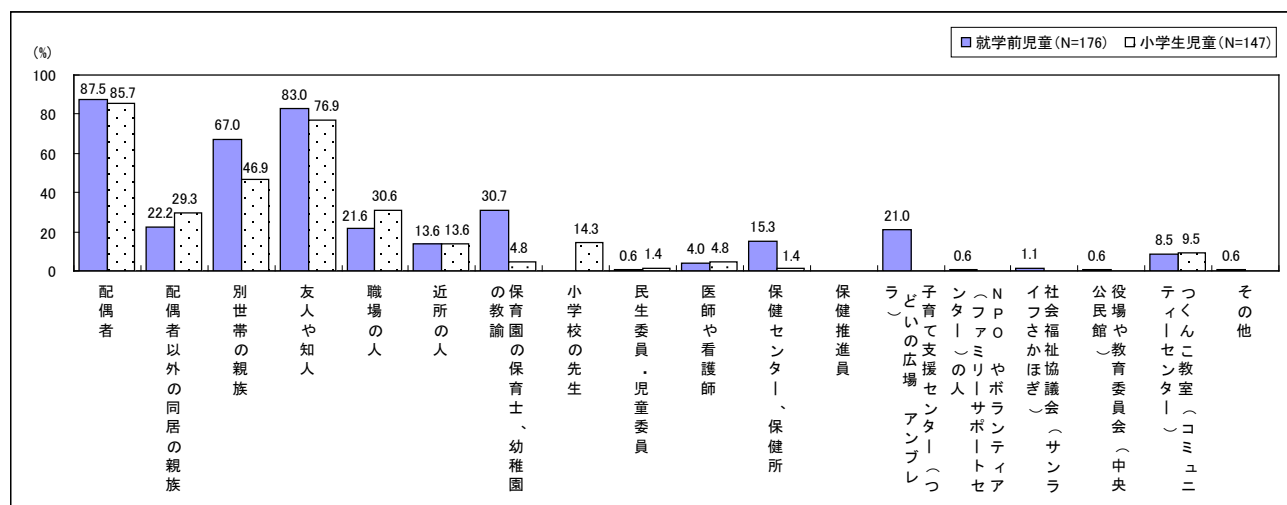
【就学前児童】

- ◆ 子育てに関して、気軽に相談できる人（場所）については、「配偶者」が87.5%と最も多く、次いで「友人や知人」が83.0%、「別世帯の親族」が67.0%となっており、身近な人に相談する人が多くなっています。これらに続いては、「保育園の保育士、幼稚園の教諭」が30.7%、配偶者以外の同居の親族」が22.2%、「職場の人」が21.6%、「子育て支援センター（つどいの広場 アンブレラ）」が21.0%の順となっています。

【小学校児童】

- ◆ 子育てに関して、気軽に相談できる人（場所）については、「配偶者」が85.7%と最も多く、次いで「友人や知人」が76.9%、「別世帯の親族」が46.9%となっており、就学前児童の保護者と同様に身近な人に相談する人が多くなっています。これらに続いては、「職場の人」が30.6%、「配偶者以外の同居の親族」が29.3%の順となっています。

【子育てをする上で具体的な相談者】



	就学前児童	小学校児童
第1位	配偶者 (87.5%)	配偶者 (85.7%)
第2位	友人や知人 (83.0%)	友人や知人 (76.9%)
第3位	別世帯の親族 (67.0%)	別世帯の親族 (46.9%)
第4位	保育園の保育士、幼稚園の教諭 (30.7%)	職場の人 (30.6%)
第5位	配偶者以外の同居の親族 (22.2%)	配偶者以外の同居の親族 (29.3%)
第6位	職場の人 (21.6%)	小学校の先生 (14.3%)

2 就学前児童・小学校児童共通項目

(1) お子さんの母親・父親の就労状況について

①母親の就労状況

○あて名のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお伺いします。（あてはまる番号1つに○）（就問 10、小問 10）

【母親】

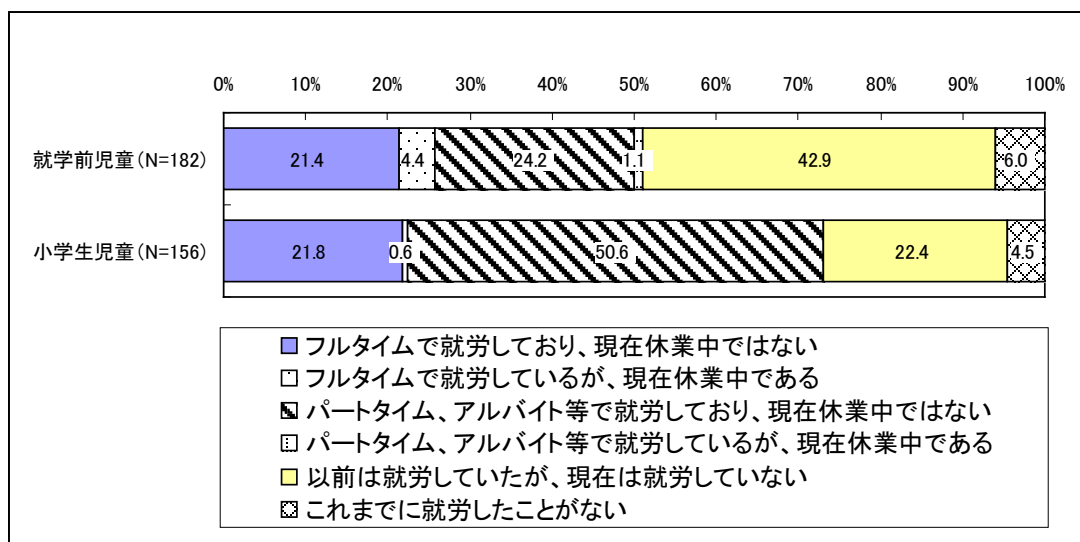
就学前児童

- ◆ 母親の就労状況についてみると、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が42.9%と最も多くなっています。また、母親で就労している人は、約5割（51.1%）を占めています。

小学生児童

- ◆ 母親の就労状況についてみると、「パートタイム、アルバイト等で就労しており、現在休業中ではない」が50.6%と最も多くなっており、母親で就労している人は、約7割（73.0%）を占めています。一方、現在就労していない人では、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が22.4%、「これまでに就労したことがない」が4.5%となっています。

【母親の就労状況】



問10で「1」「2」「3」「4」を選んだ（就労している）方にお伺いします。

○該当する回答の口に日数・時間を記入してください。時刻は、必ず24時間制で記入してください。（就問10-1、小問10-1）

【母親】

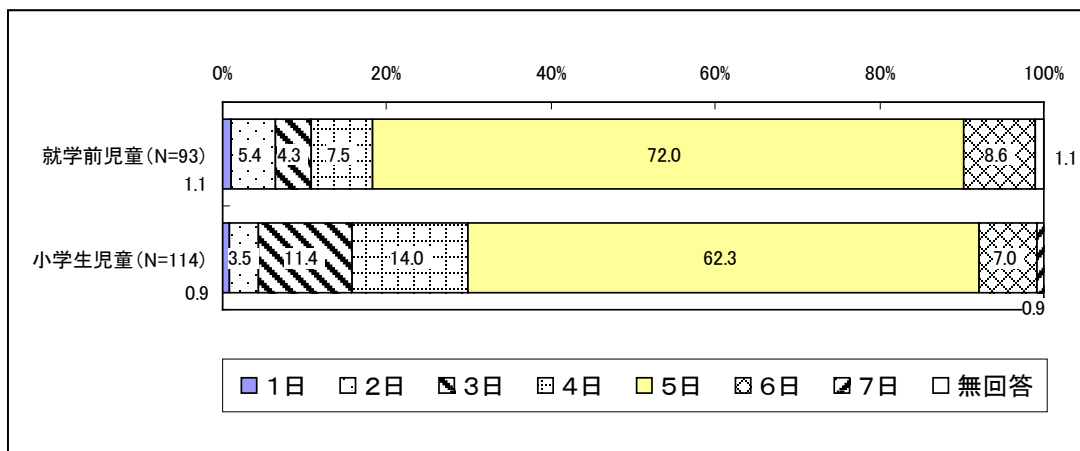
就学前児童

◆ 母親の1週あたりの平均就労日数は、「5日」が72.0%と最も多くなっています。また、1日あたりの就労時間は、「8～9時間未満」が28.0%と最も多く、次いで「5～6時間未満」が19.4%、「10時間以上」が12.9%、「4～5時間未満」が10.8%の順となっており、1日あたりの平均就労時間は、7.28時間となっています。

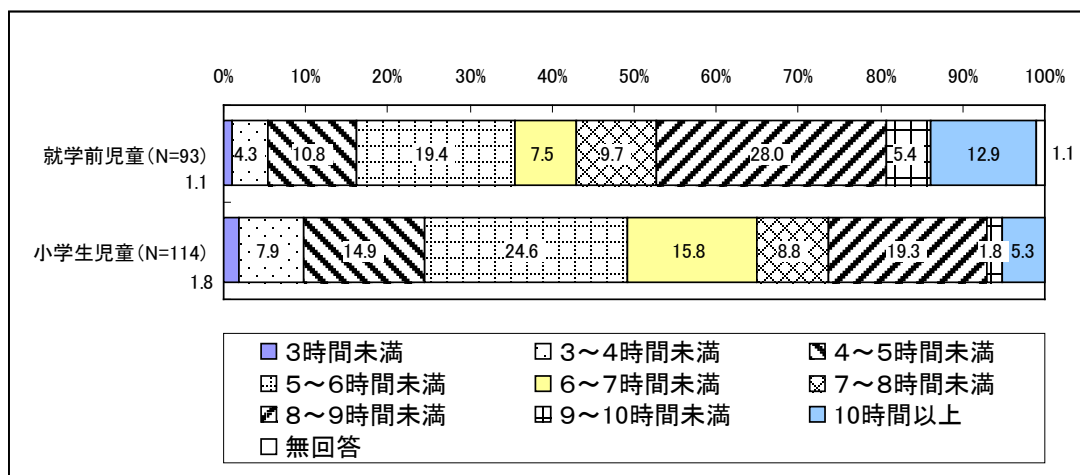
小学生児童

◆ 母親の1週あたりの平均就労日数は、「5日」が62.3%と最も多くなっています。また、1日あたりの就労時間は、「5～6時間未満」が24.6%と最も多く、次いで「8～9時間未満」が19.3%、「6～7時間未満」が15.8%、「4～5時間未満」が14.9%の順となっており、1日あたりの平均就労時間は、5.95時間となっています。

【母親の1週あたりの平均就労日数】



【母親の1日あたりの平均就労時間】



【母親】

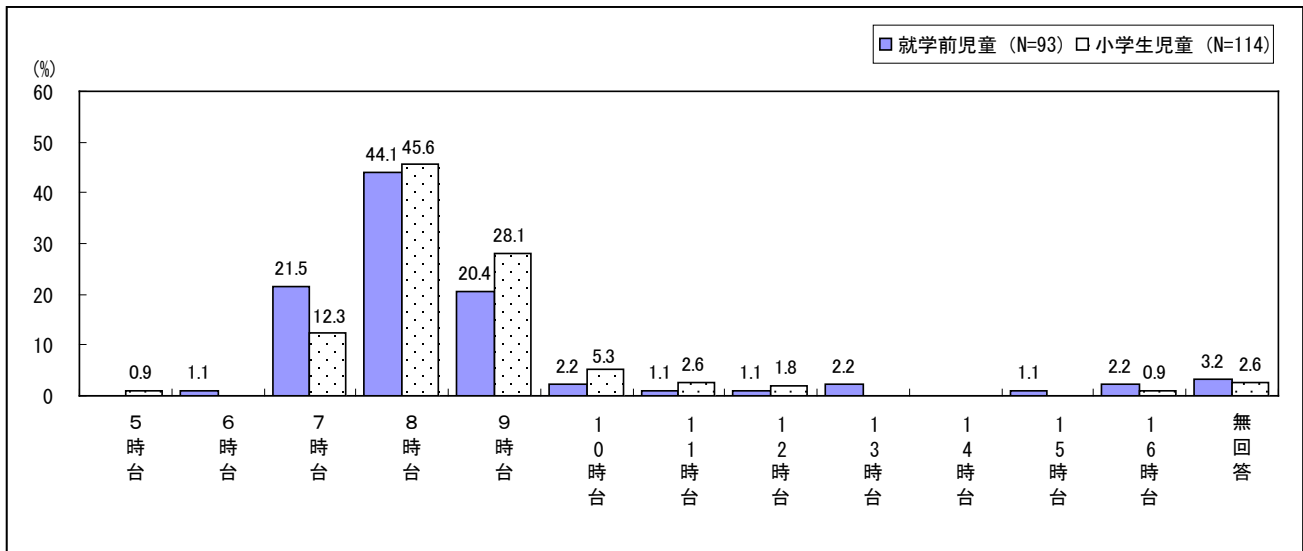
就学前児童

◆ 母親の家を出る時刻は、「8時台」が44.1%と最も多く、次いで「7時台」が21.5%、「9時台」が20.4%の順となっています。帰宅時間は、「18時台」が21.5%と最も多く、次いで「19時台」が19.4%、「17時台」が14.0%の順となっています。

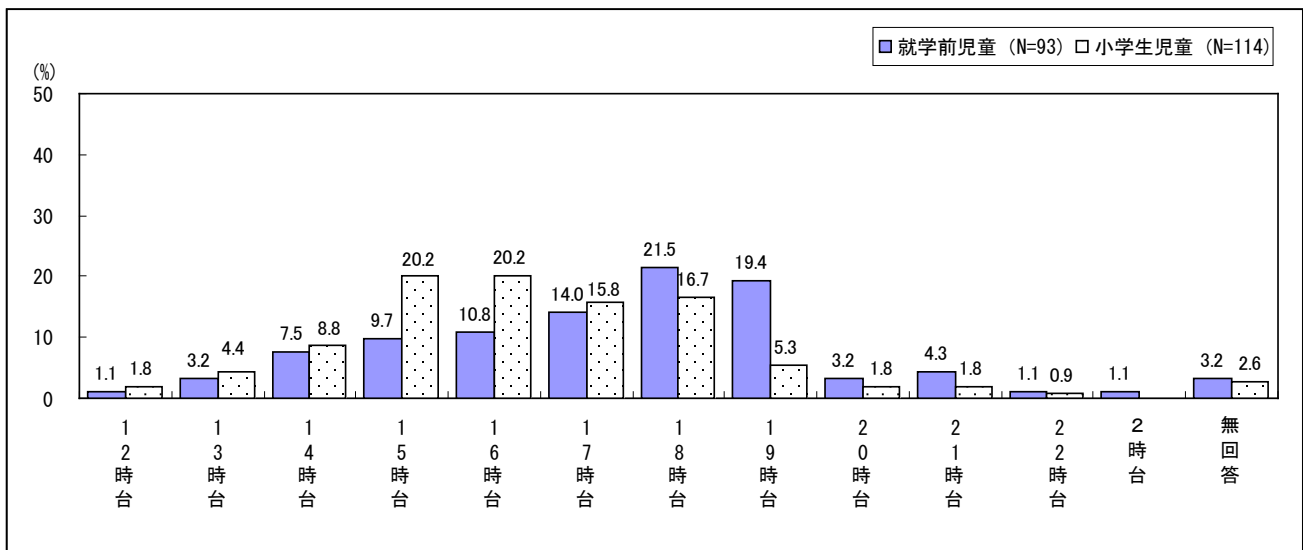
小学生児童

◆ 母親の家を出る時刻は、「8時台」が45.6%と最も多く、次いで「9時台」が28.1%、「7時台」が12.3%の順となっています。帰宅時間は、「15時台」「16時台」が20.2%と最も多く、次いで「18時台」が16.7%、「17時台」が15.8%の順となっています。

【母親の家を出る時刻】



【母親の帰宅時間】



問10で「3」「4」を選んだ（パート、アルバイト就労している）方にお伺いします。

○フルタイムへの転換、転職希望はありますか。（あてはまる番号1つに○）

（就問10-2、小問10-2）

【母親】

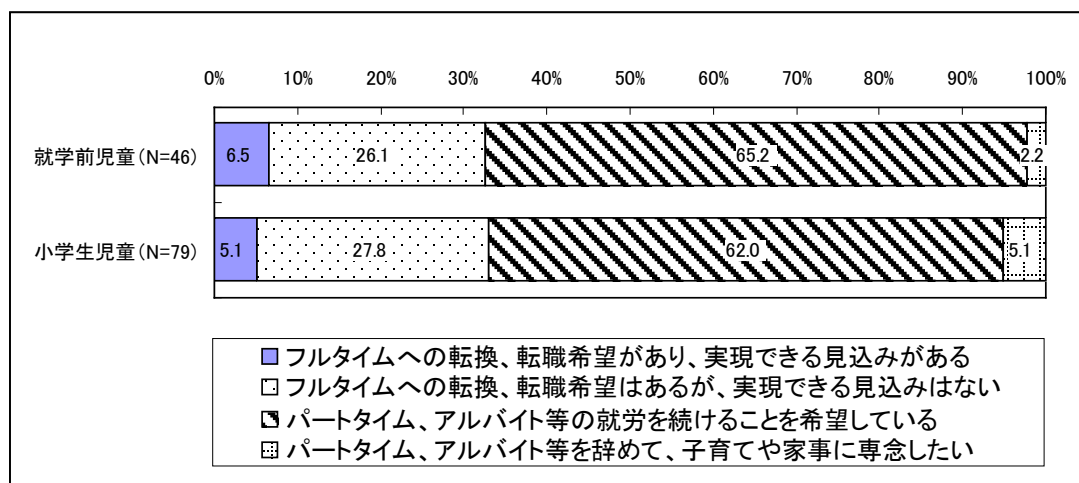
就学前児童

- ◆ フルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換、転職希望があり、実現できる見込みがある」が6.5%、「フルタイムへの転換、転職希望はあるが、実現できる見込みはない」が26.1%、「パートタイム、アルバイト等の就労を続けることを希望している」が65.2%、「パートタイム、アルバイト等を辞めて、子育てや家事に専念したい」が2.2%となっています。

小学生児童

- ◆ フルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換、転職希望があり、実現できる見込みがある」が5.1%、「フルタイムへの転換、転職希望はあるが、実現できる見込みはない」が27.8%、「パートタイム、アルバイト等の就労を続けることを希望している」が62.0%、「パートタイム、アルバイト等を辞めて、子育てや家事に専念したい」が5.1%となっています。

【フルタイムへの転換希望（母親）】



問10で「5」「6」（母親就労していない）を選んだ方にお伺いします。

○母親の今後の就労意向についてお伺いします。（あてはまる番号、記号1つに○をつけ、該当する口内には数字を記入してください）（就問12、小問12）

【母親】

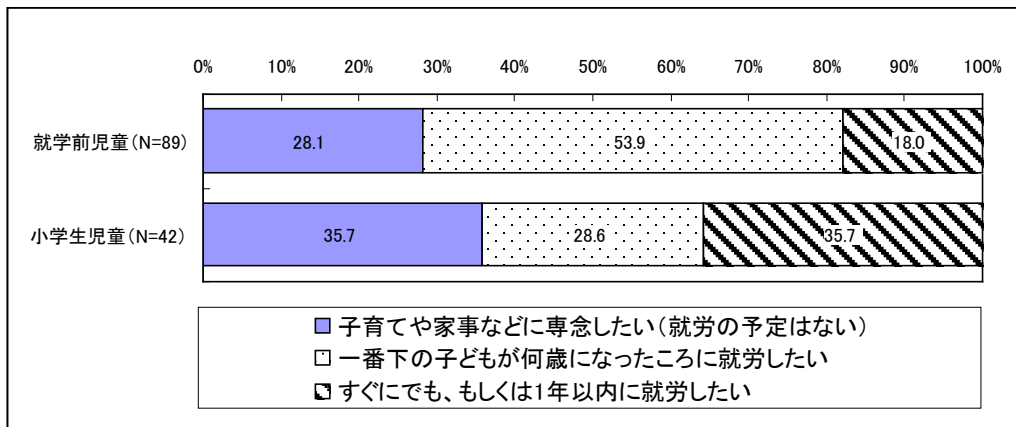
就学前児童

- ◆ 今後の就労意向については、「一番下の子どもが何歳になったところに就労したい」が53.9%と最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が28.1%、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が18.0%の順となっています。
- ◆ 一番下の子どもが何歳になったところに就労したいかについては、「3歳」が41.7%と最も多く、次いで「4歳」が16.7%、「6歳」が14.6%、「2歳」が10.4%の順となっています。

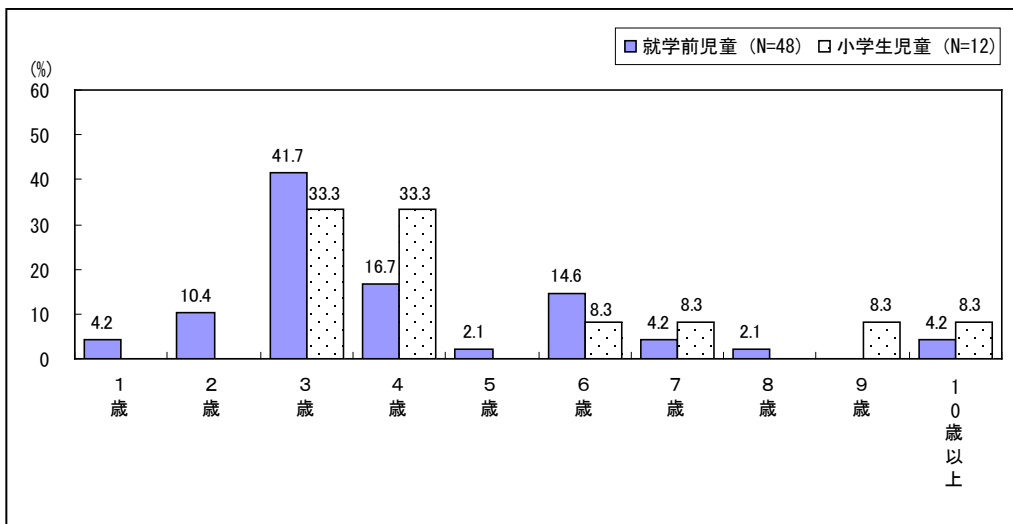
小学生児童

- ◆ 今後の就労意向については、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が35.7%と最も多く、次いで「一番下の子どもが何歳になったところに就労したい」が28.6%の順となっています。
- ◆ 一番下の子どもが何歳になったところに就労したいかについては、「3歳」「4歳」がともに33.3%と最も多くなっています。

【今後の就労意向（母親）】



【一番の下の子が何歳になったところに就労したいですか（母親）】



【母親】

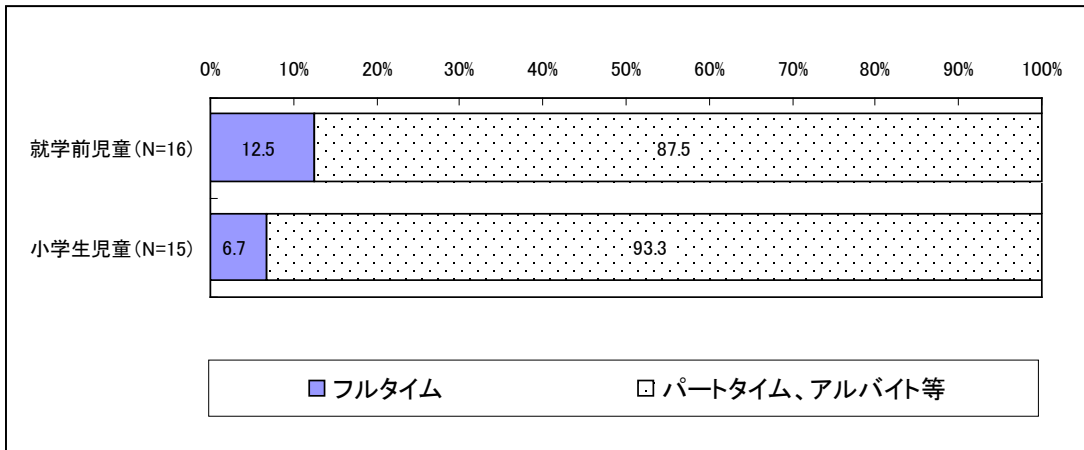
就学前児童

- ◆ 母親が希望する就労形態については、「フルタイム」が12.5%、「パートタイム、アルバイト等」が87.5%となっています。
- ◆ 母親が希望するパートタイム、アルバイトの1週あたりの日数については、「4日」が50.0%と最も多く、次いで「3日」が28.6%となっています。

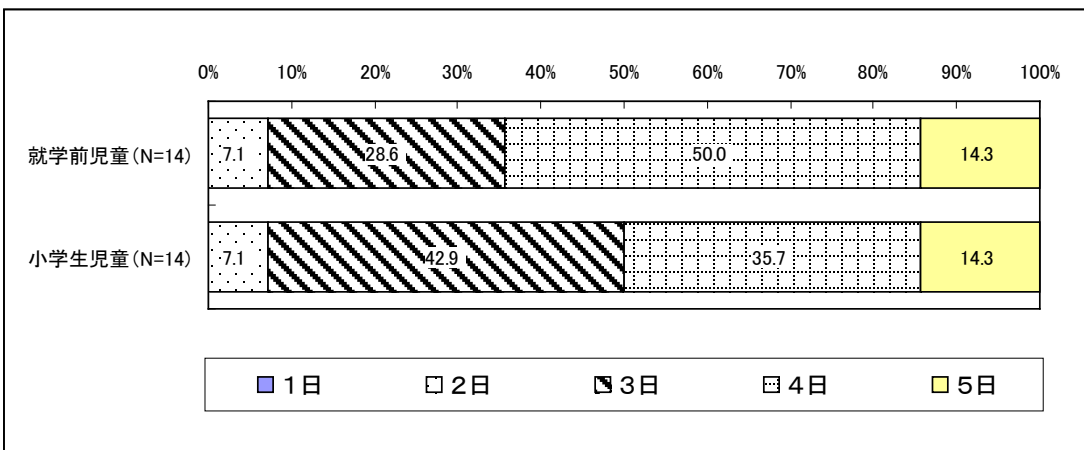
小学生児童

- ◆ 母親が希望する就労形態については、「フルタイム」が6.7%、「パートタイム、アルバイト等」が93.3%となっています。
- ◆ 母親が希望するパートタイム、アルバイトの1週あたりの日数については、「3日」が42.9%と最も多く、次いで「4日」が35.7%となっています。

【希望する就労形態（母親）】



【希望するパート・アルバイトの1週あたりの日数（母親）】



【母親】

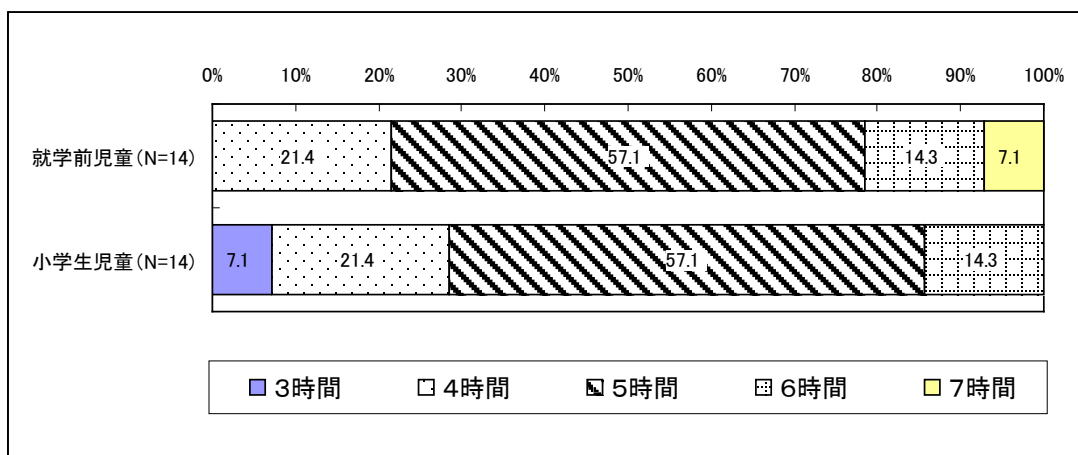
就学前児童

- ◆ 母親が希望するパートタイム、アルバイトの1日あたりの時間については、「5時間」が57.1%と最も多く、次いで「4時間」が21.4%となっています。

小学生児童

- ◆ 母親が希望するパートタイム、アルバイトの1日あたりの時間については、「5時間」が57.1%と最も多く、次いで「4時間」が21.4%となっています。

【希望するパート・アルバイトの1日あたりの時間（母親）】



②父親の就労状況

○あて名のお子さんの父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお伺いします。（あてはまる番号1つに○）（就問11、小問11）

【父親】

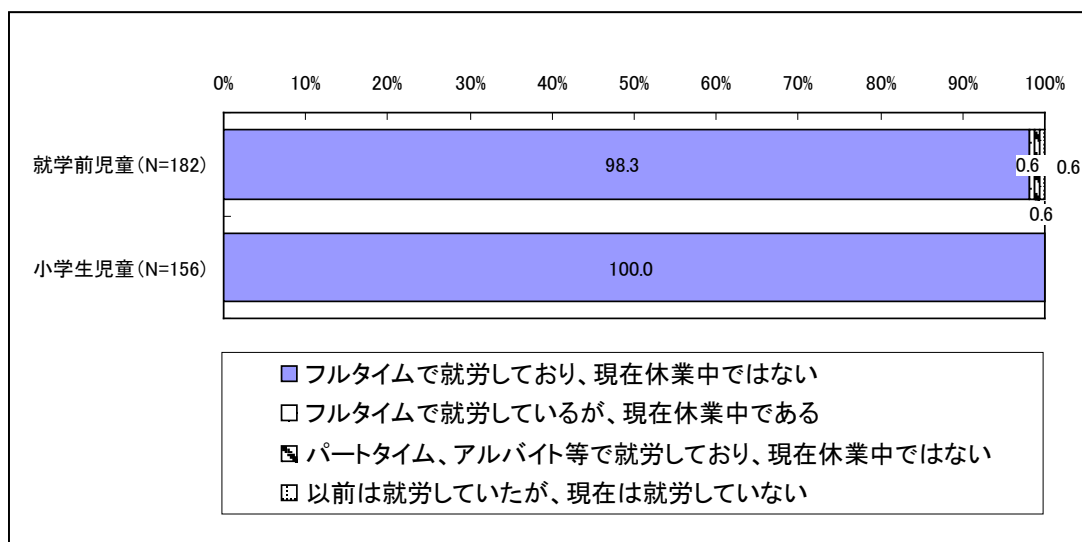
就学前児童

- ◆ 父親の就労状況についてみると、「フルタイムで就労しており、現在休業中ではない」が98.3%と最も多くなっています。また、父親で就労している人は、99.5%となっています。

小学生児童

- ◆ 父親の就労状況についてみると、「フルタイムで就労しており、現在休業中ではない」が100.0%となっています。

【父親の就労状況】



問11で「1」「2」「3」「4」を選んだ（就労している）方にお伺いします。

○該当する回答の口に日数・時間を記入してください。時刻は、必ず24時間制で記入してください。（就問11-1、小問11-1）

【父親】

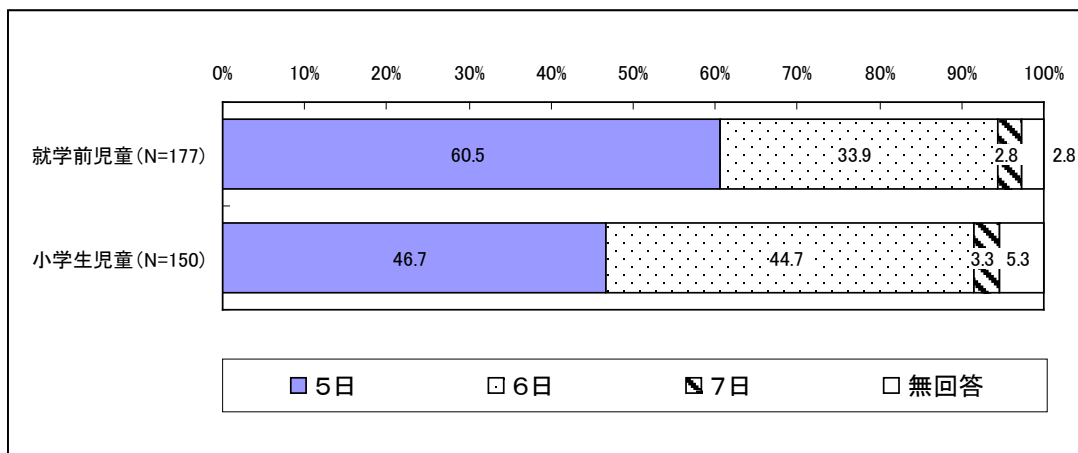
就学前児童

◆ 父親の1週あたりの平均就労日数は、「5日」が60.5%と最も多くなっています。また、1日あたりの就労時間は、「10時間以上」が58.8%と最も多く、次いで「8～9時間未満」が27.1%、「9～10時間未満」が9.0%の順となっており、1日あたりの平均就労時間は、10.54時間となっています。

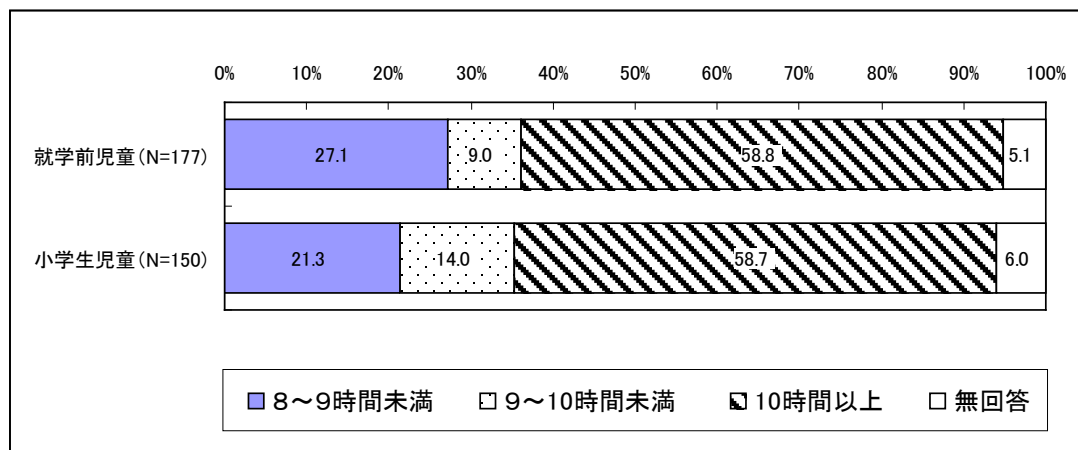
小学生児童

◆ 父親の1週あたりの平均就労日数は、「5日」が46.7%と最も多く、次いで「6日」が44.7%となっています。また、1日あたりの就労時間は、「10時間以上」が58.7%と最も多く、次いで「8～9時間未満」が21.3%、「9～10時間未満」が14.0%の順となっており、1日あたりの平均就労時間は、10.13時間となっています。

【父親の1週あたりの平均就労日数】



【父親の1日あたりの平均就労時間】



【父親】

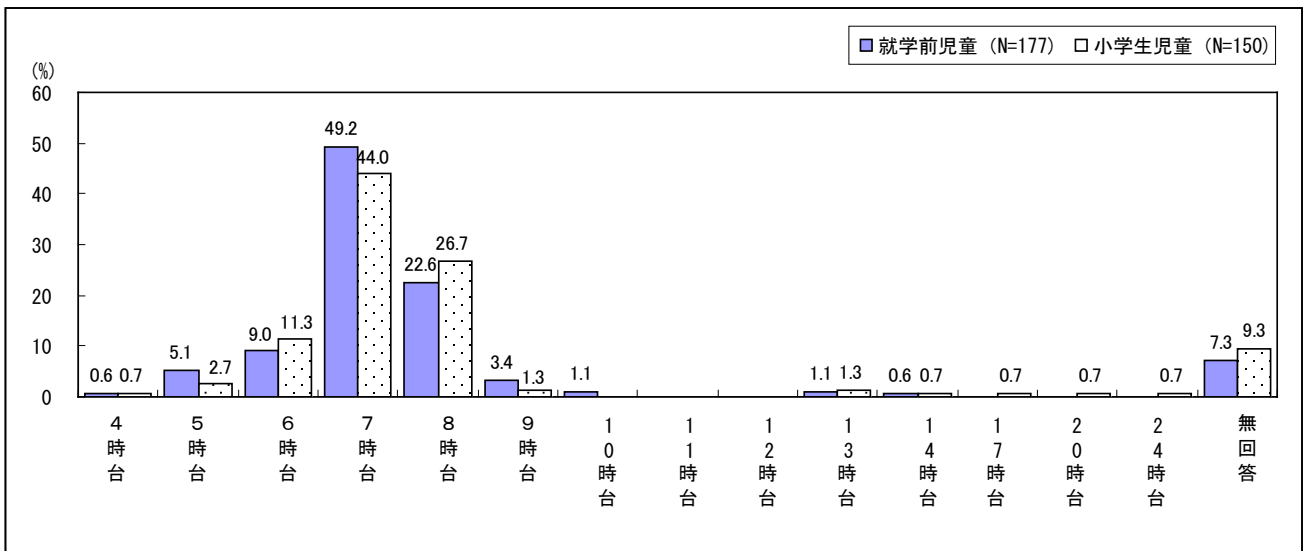
就学前児童

◆ 父親の家を出る時刻は、「7時台」が49.2%と最も多く、次いで「8時台」が22.6%の順となっています。帰宅時間は、「19時台」が20.3%と最も多く、次いで「20時台」が19.8%、「21時台」が16.9%の順となっています。

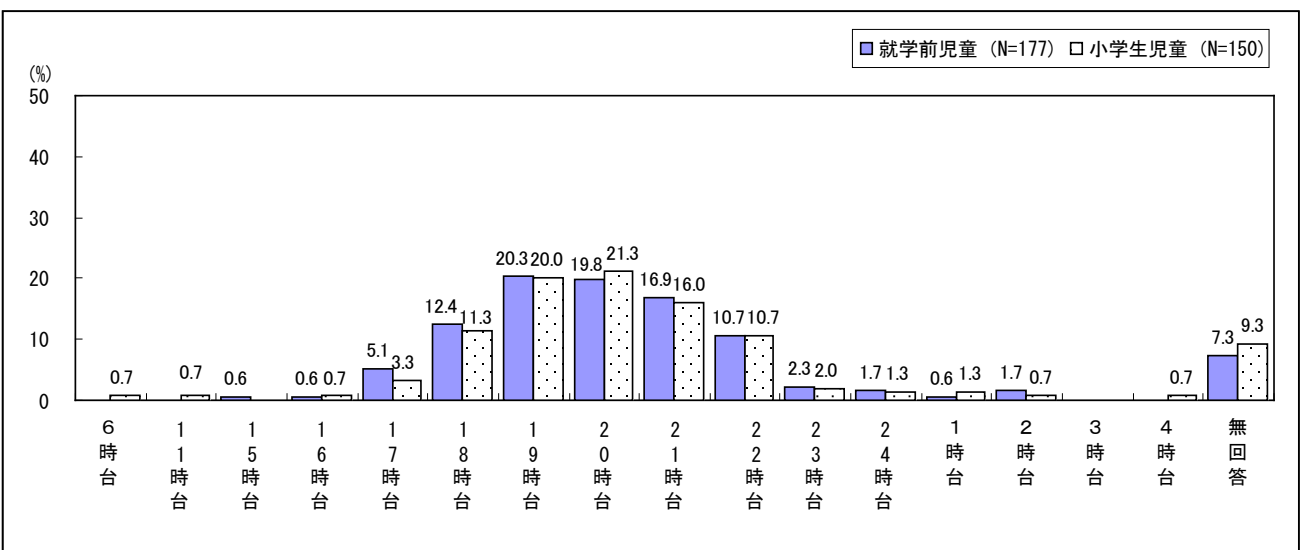
小学生児童

◆ 父親の家を出る時刻は、「7時台」が44.0%と最も多く、次いで「8時台」が26.7%の順となっています。帰宅時間は、「20時台」が21.3%と最も多く、次いで「19時台」が20.0%、「21時台」が16.0%の順となっています。

【父親の家を出る時刻】



【父親の帰宅時間】



問11で「3」「4」を選んだ（パート、アルバイト就労している）方にお伺いします。

○フルタイムへの転換、転職希望はありますか。（あてはまる番号1つに○）

（就問11-2、小問11-2）

【父親】

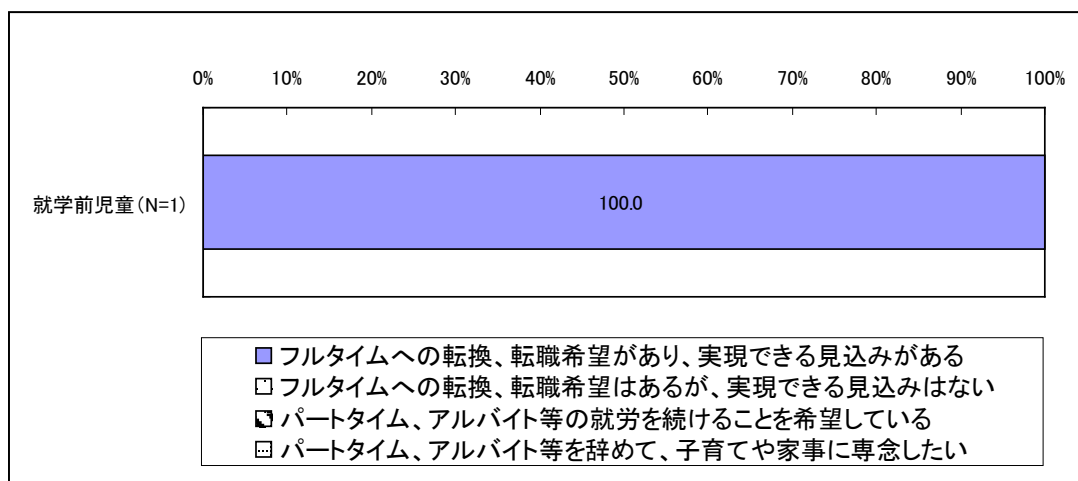
就学前児童

- ◆ フルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換、転職希望があり、実現できる見込みがある」が100.0%（1人）となっています。

小学生児童

- ◆ フルタイムへの転換希望については、該当者はみられませんでした。

【フルタイムへの転換希望（父親）】



問11で「5」「6」（父親就労していない）を選んだ方にお伺いします。

○父親の今後の就労意向についてお伺いします。（あてはまる番号、記号1つに○をつけ、該当する口内には数字を記入してください）（就問12、小問12）

【父親】

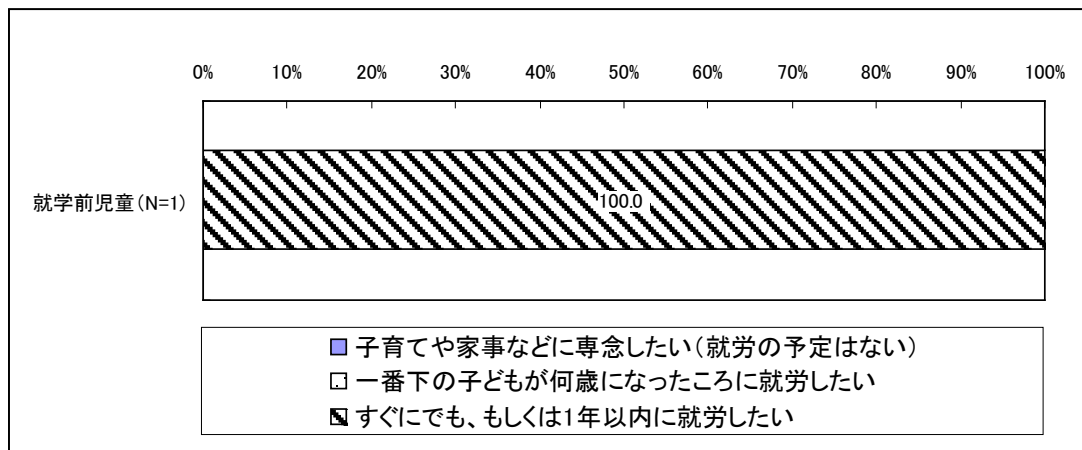
就学前児童

- ◆ 今後の就労意向については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が100.0%（1人）となっています。

小学生児童

- ◆ 今後の就労意向については、該当者はみられませんでした。

【今後の就労意向（父親）】



【父親】

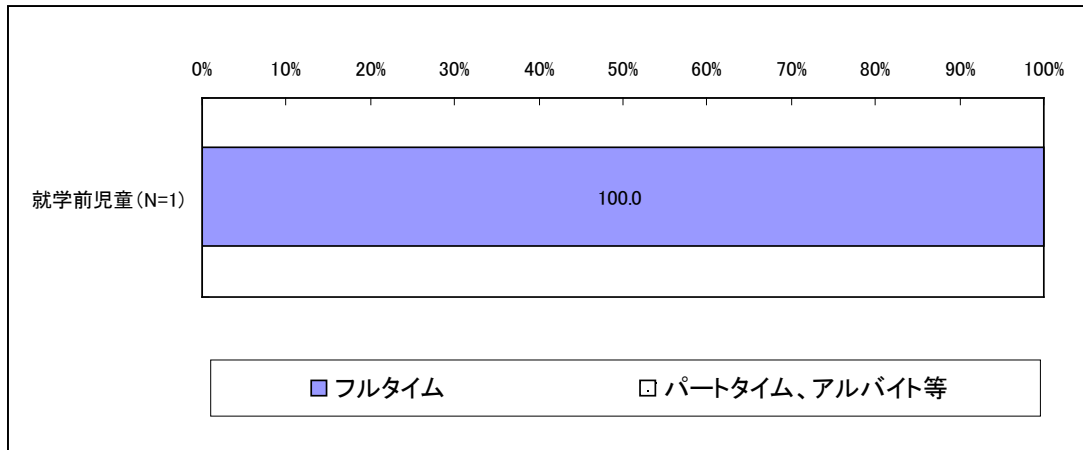
就学前児童

◆ 父親が希望する就労形態については、「フルタイム」が100.0%（1人）となっています。

小学生児童

◆ 父親が希望する就労形態については、該当者はみられませんでした。

【希望する就労形態（父親）】



(2) お子さんの病気の際の対応について

就学前児童は、問13で「1」を選んだ（幼稚園や保育園を利用している）方のみお答えください。

○この1年間に、お子さんが病気やケガで、いつも利用している幼稚園や保育園が利用できなかったこと、小学校を休まなければならなかったことはありますか。（あてはまる番号1つに○）（就問19、小問13）

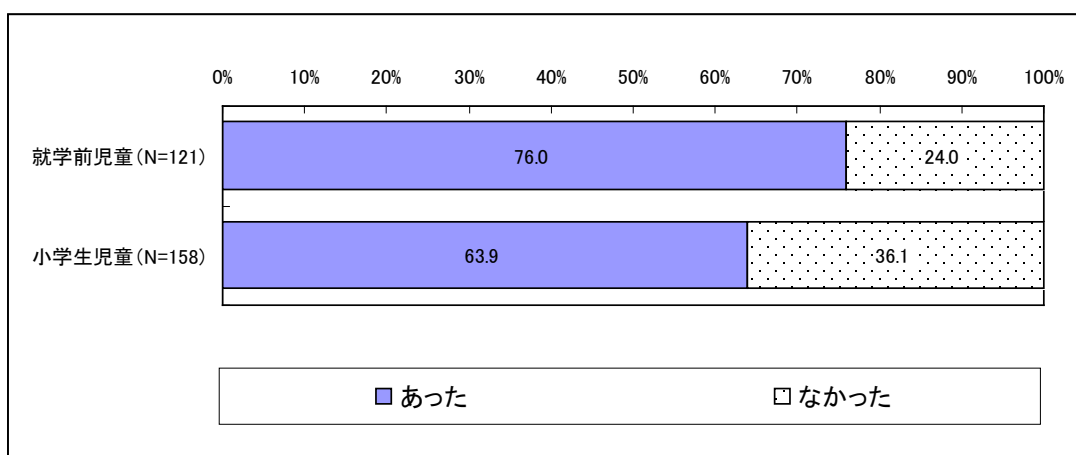
就学前児童

- ◆ この1年間に、子どもが病気で保育園や幼稚園を利用できなかったことについては、「あった」人は76.0%、「なかった」人が24.0%となっています。

小学生児童

- ◆ この1年間に、子どもが病気で小学校を休んだことについては、「あった」人は63.9%、「なかった」人は36.1%となっています。

【この1年間にお子さんが病気やケガで保育園や幼稚園、小学校等を休まなければならなかったこと】



就学前児童は、問19-1で「1」「2」「3」を選んだ方にお伺いします。

小学生児童は、問13で「1」を選んだ方にお伺いします。

○この1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日くらいですか。あてはまる番号すべてに○をつけて、それぞれの日数を記入してください。(就問19-1、小問13-1)

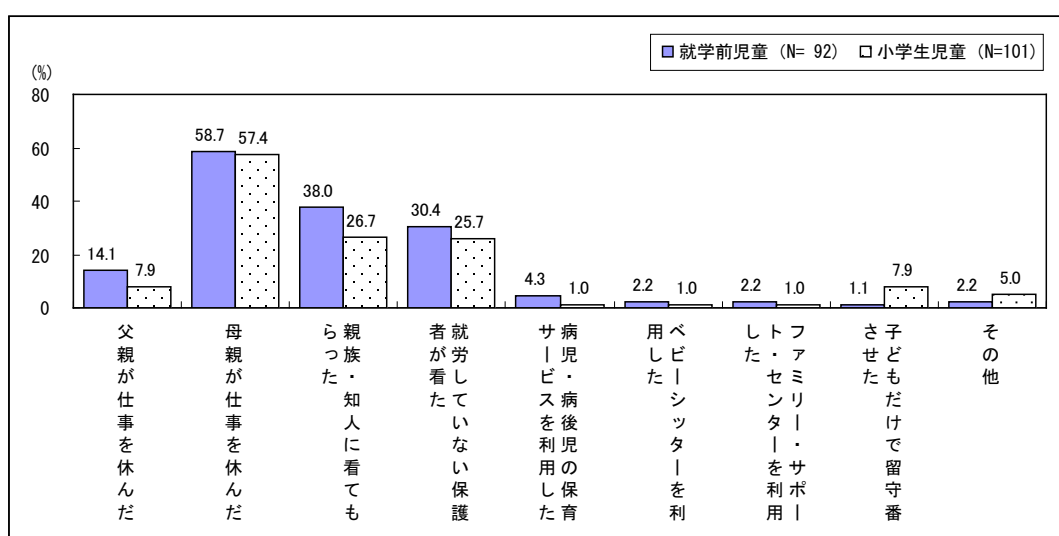
就学前児童

- ◆ 子どもが病気で休んだ時の対処法は、「母親が仕事を休んだ」が58.7%と最も多く、次いで「親族・知人に看てもらった」が38.0%、「就労していない保護者が看た」が30.4%の順となっています。
- ◆ 病児・病後児のために施設に預けたいと思った日数については、就学前児童の保護者では、「0日」が33.8%と最も多く、次いで「3日」が18.5%、「2日」が10.8%の順となっています。

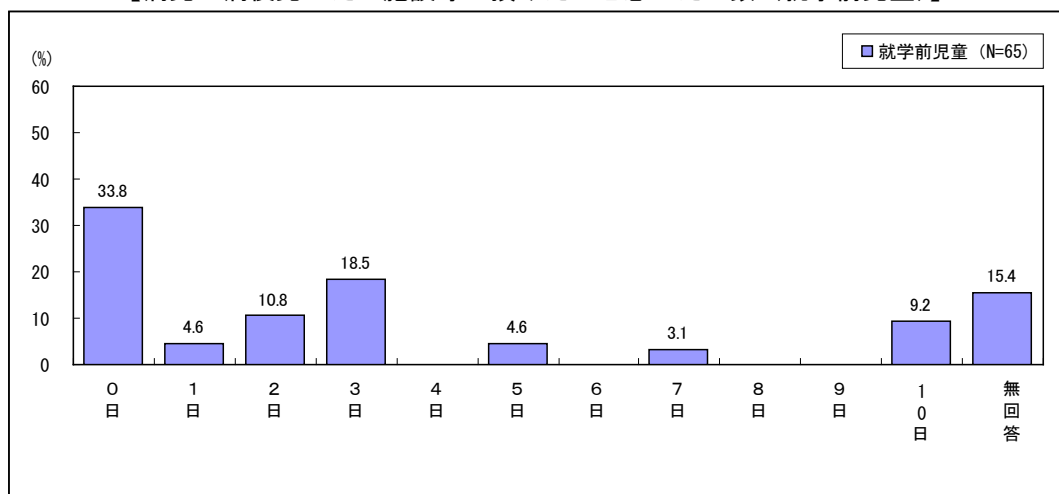
小学生児童

- ◆ 子どもが病気で休んだ時の対処法は、「母親が仕事を休んだ」が57.4%と最も多く、次いで「親族・知人に看てもらった」が26.7%、「就労していない保護者が看た」が25.7%の順となっています。

【子どもが病気で休んだ時の対処法】



【病児・病後児のため施設等に預けたいと思った日数 (就学前児童)】



- ◆ 休んだ日数については、就学前児童、小学校児童の保護者ともに「1～3日」が多くなっています。

就学前児童

【対処法別の日数】

	調査数	1 ～ 3 日	4 ～ 6 日	7 ～ 9 日	1 0 ～ 1 2 日	1 3 ～ 1 5 日	1 6 ～ 2 0 日	2 1 ～ 3 0 日	3 1 ～ 4 0 日	4 1 ～ 5 0 日	5 1 ～ 6 0 日	6 1 日 以上	無 回 答
父親が仕事を休んだ	13 100.0	9 69.2	1 7.7	1 7.7	2 15.4	-	-	-	-	-	-	-	-
母親が仕事を休んだ	54 100.0	26 48.1	13 24.1	3 5.6	6 11.1	2 3.7	1 1.9	2 3.7	-	-	-	-	1 1.9
親族・知人に看てもらった	35 100.0	19 54.3	9 25.7	1 2.9	4 11.4	-	1 2.9	-	-	-	-	-	1 2.9
就労していない保護者が看た	28 100.0	9 32.1	6 21.4	1 3.6	6 21.4	2 7.1	-	-	-	-	-	-	4 14.3
病児・病後児の保育サービスを利用した	4 100.0	2 50.0	1 25.0	-	1 25.0	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッターを利用した	2 100.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0
ファミリー・サポート・センターを利用した	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0
子どもだけで留守番させた	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
その他	2 100.0	-	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0

小学校児童

	調査数	1 ～ 3 日	4 ～ 6 日	7 ～ 9 日	1 0 ～ 1 2 日	1 3 ～ 1 5 日	1 6 ～ 2 0 日	2 1 ～ 3 0 日	3 1 ～ 4 0 日	4 1 ～ 5 0 日	5 1 ～ 6 0 日	6 1 日 以上	無 回 答
父親が仕事を休んだ	8 100.0	6 75.0	1 12.5	1 12.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
母親が仕事を休んだ	58 100.0	43 74.1	6 10.3	1 1.7	3 5.2	2 3.4	1 1.7	-	-	-	-	1 1.7	1 1.7
親族・知人に看てもらった	27 100.0	20 74.1	6 22.2	-	-	1 3.7	-	-	-	-	-	-	-
就労していない保護者が看た	26 100.0	17 65.4	5 19.2	2 7.7	1 3.8	-	-	-	1 3.8	-	-	-	-
病児・病後児の保育サービスを利用した	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッターを利用した	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
ファミリー・サポート・センターを利用した	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
子どもだけで留守番させた	8 100.0	7 87.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 12.5
その他	5 100.0	3 60.0	-	1 20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1 20.0

○病児・病後児保育施設の利用状況と利用希望についてお伺いします。

(就問 20、小問 14)

就学前児童

【町内の施設の利用状況】

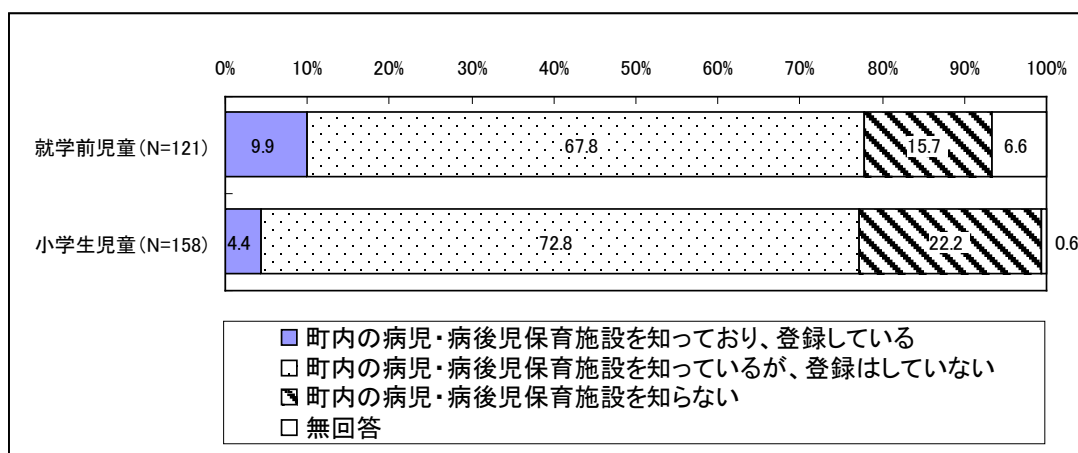
- ◆ 町内の病児・病後児保育施設の利用状況については、「町内の病児・病後児保育施設を知っているが、登録はしていない」が67.8%と最も多く、次いで「町内の病児・病後児保育施設を知らない」が15.7%、「町内の病児・病後児保育施設を知っており、登録している」が9.9%の順となっています。

小学生児童

【町内の施設の利用状況】

- ◆ 町内の病児・病後児保育施設の利用状況については、「町内の病児・病後児保育施設を知っているが、登録はしていない」が72.8%と最も多く、次いで「町内の病児・病後児保育施設を知らない」が22.2%、「町内の病児・病後児保育施設を知っており、登録している」が4.4%の順となっています。

【町内の病児・病後児保育施設の利用状況】



就学前児童

【町外の施設の利用状況】

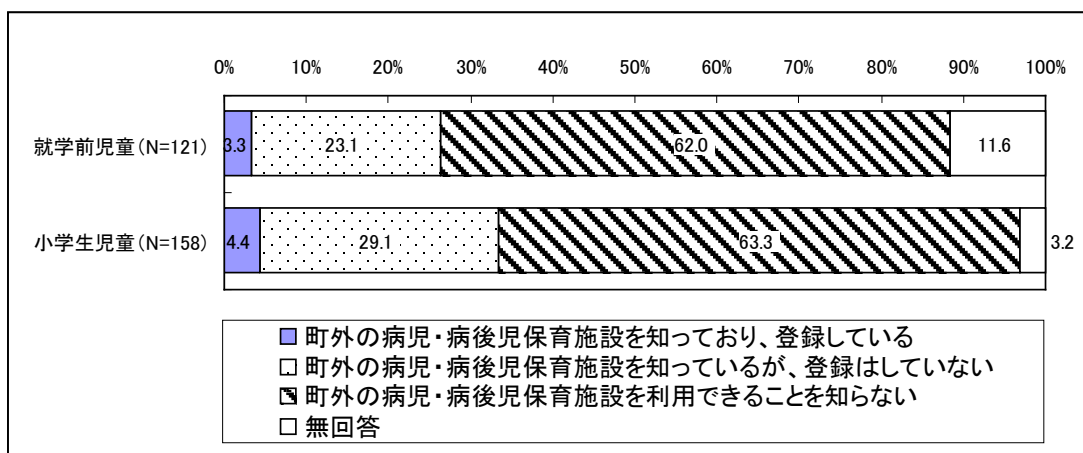
- ◆ 町外の病児・病後児保育施設の利用状況については、「町外の病児・病後児保育施設を利用できることを知らない」が62.0%と最も多く、次いで「町外の病児・病後児保育施設を知っているが、登録はしていない」が23.1%、「町外の病児・病後児保育施設を知っており、登録している」が3.3%の順となっています。
- ◆ 登録したことがある施設については、「美濃加茂市」が100.0%（4人）となっています。

小学生児童

【町外の施設の利用状況】

- ◆ 町外の病児・病後児保育施設の利用状況については、「町外の病児・病後児保育施設を利用できることを知らない」が63.3%と最も多く、次いで「町外の病児・病後児保育施設を知っているが、登録はしていない」が29.1%、「町外の病児・病後児保育施設を知っており、登録している」が4.4%の順となっています。
- ◆ 登録したことがある施設については、「美濃加茂市」が85.7%（3人）、「可児市」が14.3%（1人）となっています。

【町外の病児・病後児保育施設の利用状況】



就学前児童

【お子さんが病気やケガをした際の今後の利用希望】

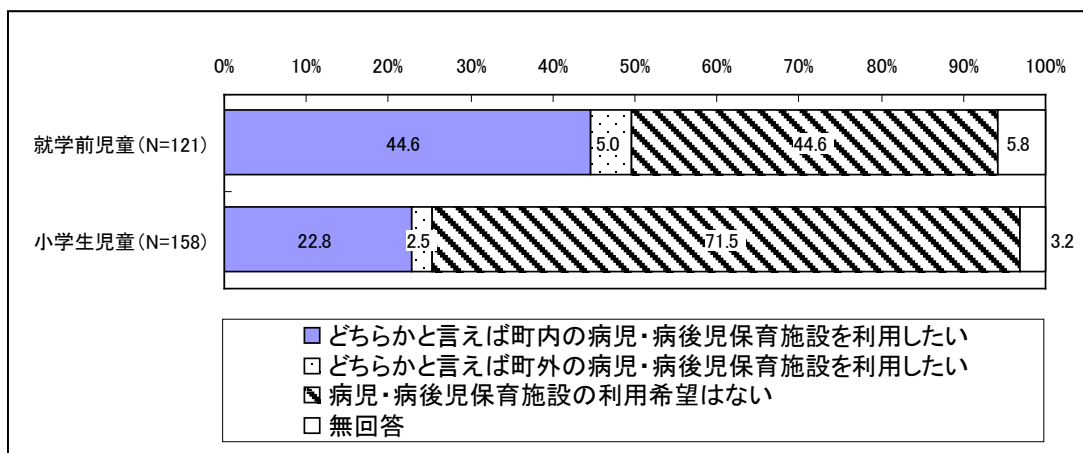
- ◆ お子さんが病気やケガをした際の今後の利用希望については、「どちらかと言えば町内の病児・病後児保育施設を利用したい」「病児・病後児保育施設の利用希望はない」がともに44.6%となっています。
- ◆ 町外で利用したい施設の所在地は、「美濃加茂市」が83.3%（5人）と最も多く、次いで「各務原市」が16.7%（1人）となっています。

小学生児童

【お子さんが病気やケガをした際の今後の利用希望】

- ◆ お子さんが病気やケガをした際の今後の利用希望については、「病児・病後児保育施設の利用希望はない」が71.5%と最も多く、次いで「どちらかと言えば町内の病児・病後児保育施設を利用したい」が22.8%、「どちらかと言えば町外の病児・病後児保育施設を利用したい」が2.5%の順となっています。
- ◆ 町外で利用したい施設の所在地は、「美濃加茂市」が75.0%（3人）と最も多くなっています。

【病児・病後児保育施設の利用意向】



就学前児童は、問20の利用希望で「3」を選んだ（利用希望のない）方にお伺いします。
 小学生児童は、問14の利用希望で「3」を選んだ（利用希望のない）方にお伺いします。

○利用希望はない理由でもっとも近い番号1つに○をつけてください。

（就問20-1、小問14-1）

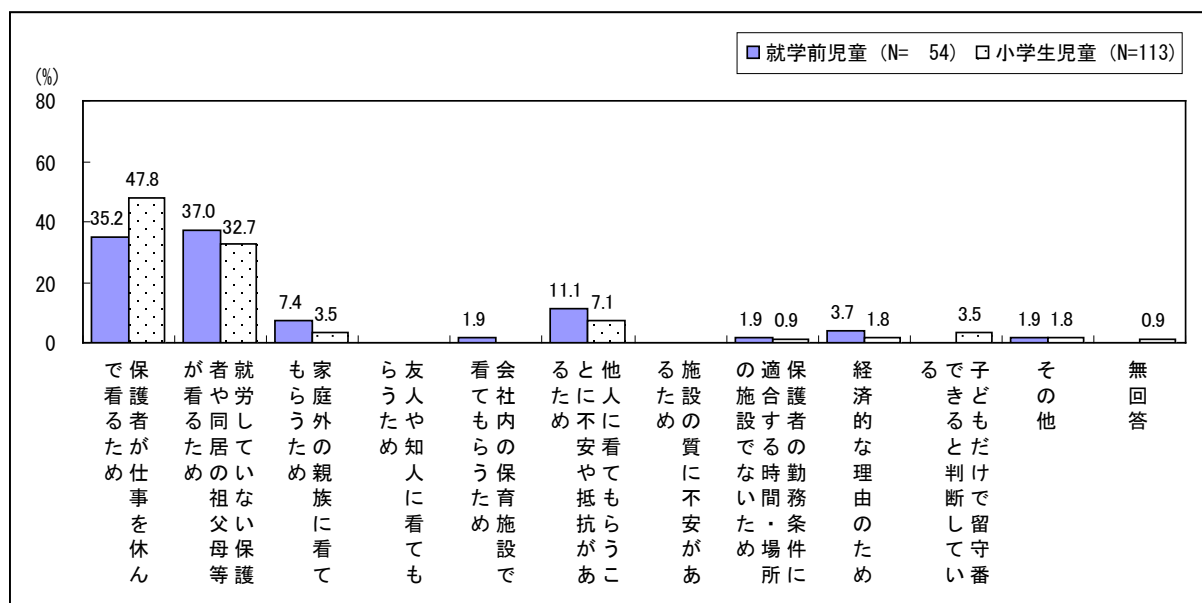
就学前児童

◆ 病児・病後児施設の利用希望のない理由については、「就労していない保護者や同居の祖父母等が看るため」が37.0%と最も多く、次いで「保護者が仕事を休んで看るため」が35.2%、「他人に看ってもらうことに不安や抵抗があるため」が11.1%の順となっています。

小学生児童

◆ 病児・病後児施設の利用希望のない理由については、「保護者が仕事を休んで看るため」が47.8%と最も多く、次いで「就労していない保護者や同居の祖父母等が看るため」が32.7%の順となっています。

【利用希望のない理由】



(3) 坂祝町の子育て環境や支援について

○現在の、坂祝町における子育ての環境や支援の満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。(就問 33、小問 22)

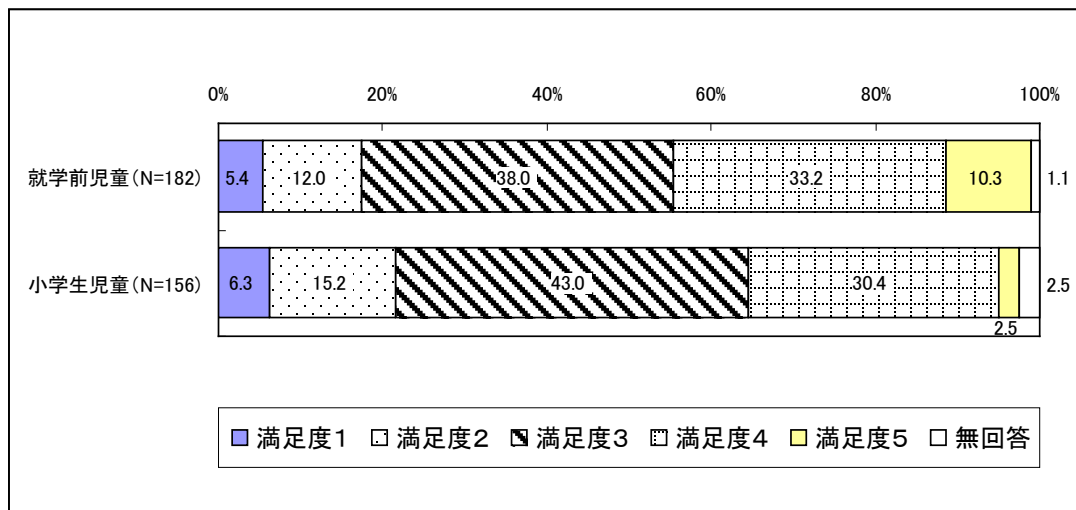
就学前児童

◆ 現在の坂祝町における子育ての環境や支援の満足度については、中間値である「3」が38.0%と最も多くなっています。満足傾向が強い「5」とやや満足傾向がある「4」を合計した、“満足している人”は約4割(43.5%)を占めています。一方、「1」と「2」を合計した“満足していない人”は約2割(17.4%)となっています。

小学生児童

◆ 現在の坂祝町における子育ての環境や支援の満足度については、中間値である「3」が43.0%と最も多くなっています。満足傾向が強い「5」とやや満足傾向がある「4」を合計した、“満足している人”は約3割(32.9%)を占めています。一方、「1」と「2」を合計した“満足していない人”は約2割(21.5%)となっています。

【坂祝町における子育て環境や支援の満足度】



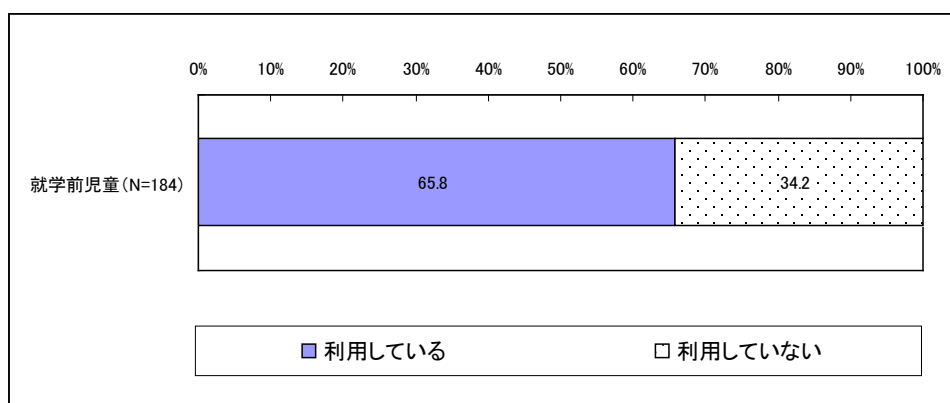
3 就学前児童個別項目

(1) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

○あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(あてはまる番号1つに○) (就問13)

- ◆ 現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育事業」の利用の有無については、「利用している」人が65.8%、「利用していない」人が34.2%となっています。

【幼稚園や保育園等の利用状況】

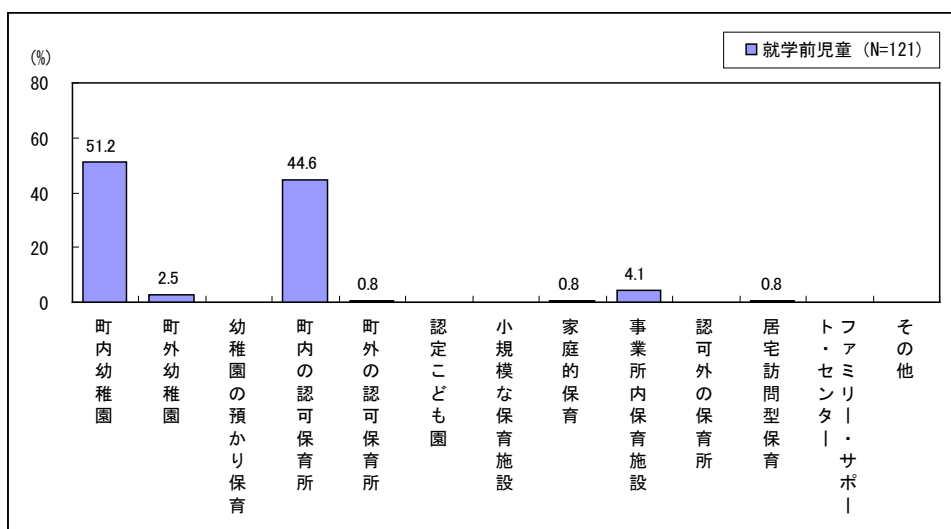


問13で「1」を選んだ(利用している)方にお伺いします。

○平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○) (就問13-1)

- ◆ 平日に利用している教育・保育事業については、「町内幼稚園」が51.2%と最も多く、次いで「町内の認可保育所」が44.6%となっています。

【平日に利用している教育・保育事業】



問13で「1」を選んだ（利用している）方にお伺いします。

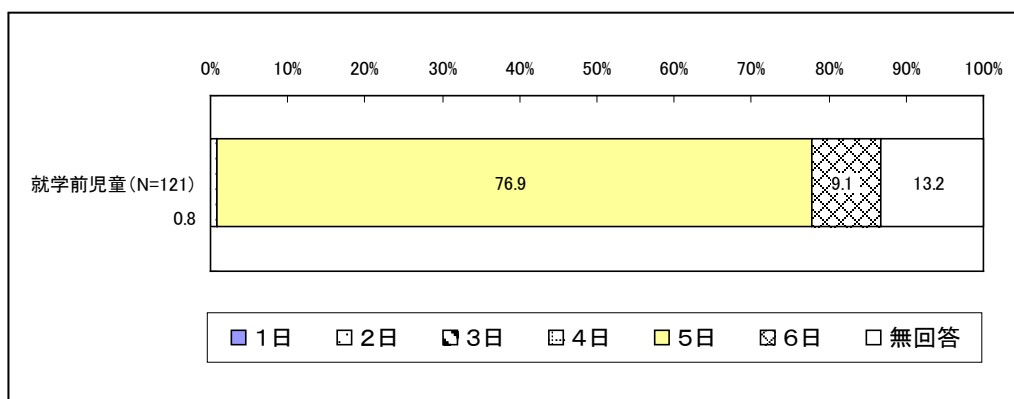
○問13-1で回答した教育・保育の事業のうち、もっとも利用頻度が高い事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

（就問13-2）

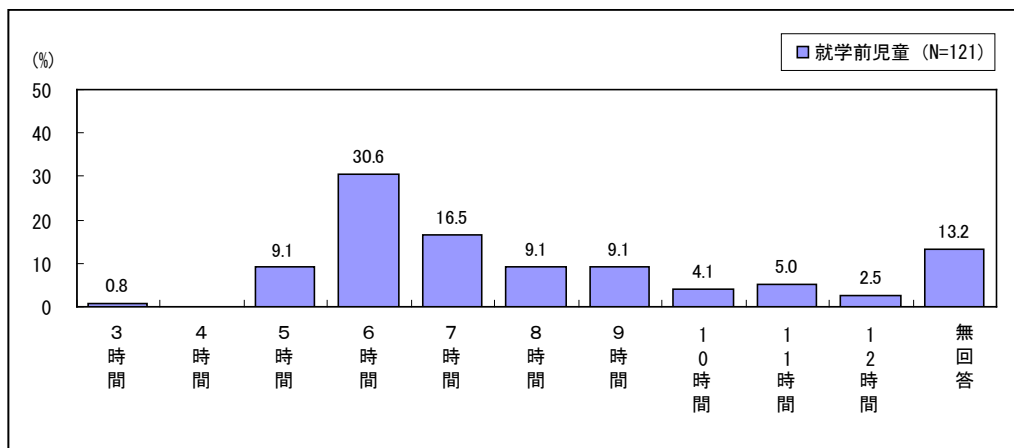
【現在】

- ◆ 1週間に通っている日数は、「5日」が76.9%と最も多くなっています。
- ◆ 1日あたりの時間は、「6時間」が30.6%と最も多く、次いで「7時間」が16.5%となっています。
- ◆ 1日の利用時間帯は、「9～14時台」での利用が多くなっています。

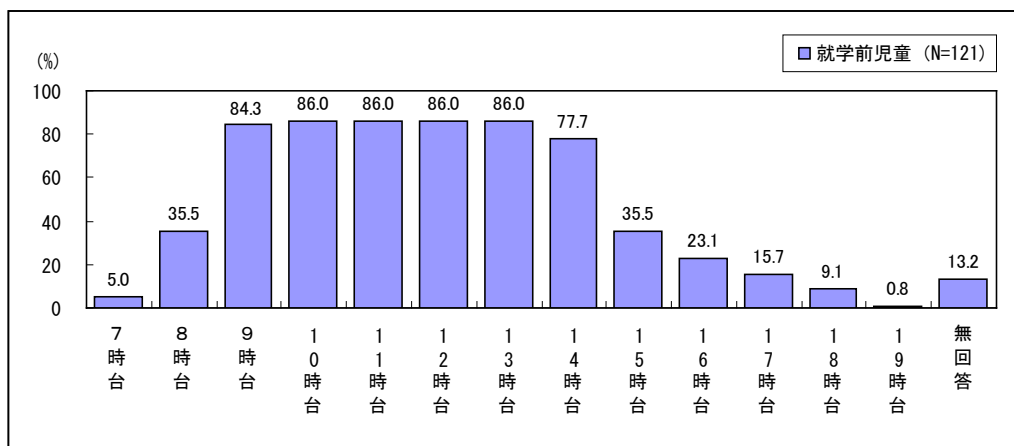
【1週間に通っている日数】



【1日あたりの利用時間】



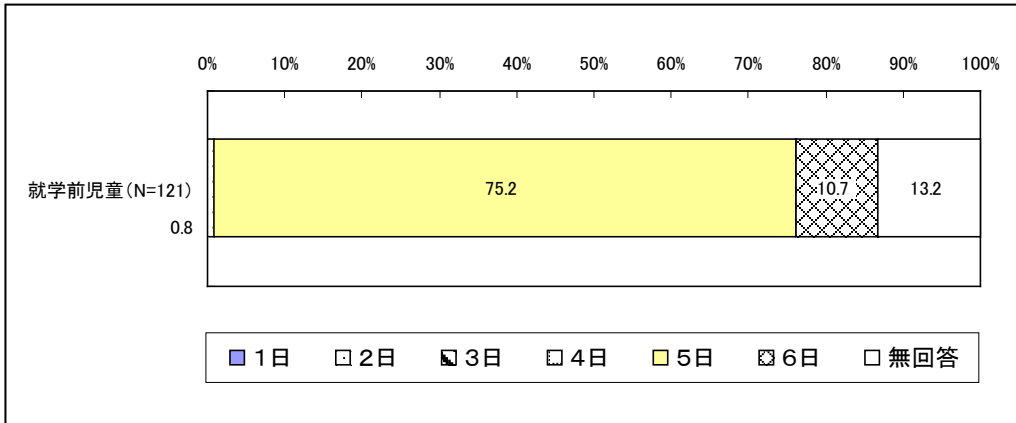
【1日の利用時間帯】



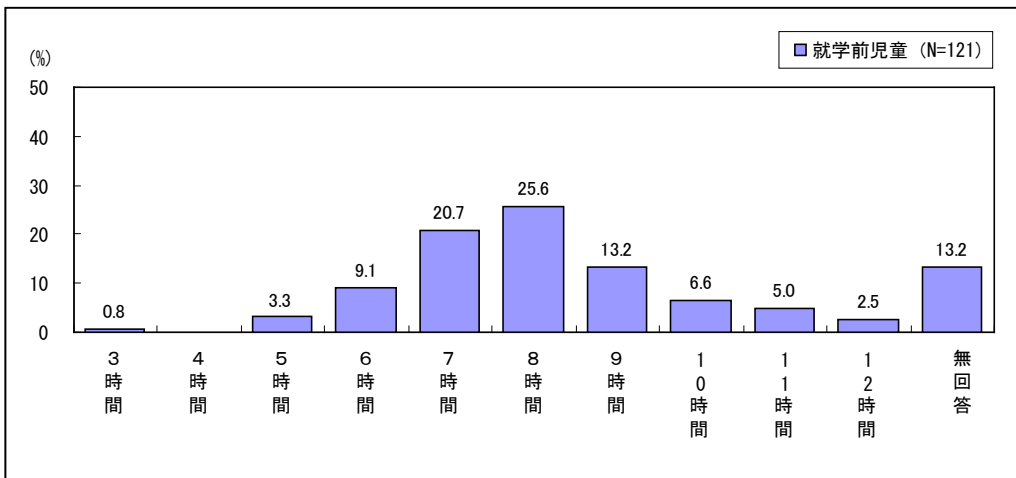
【希望】

- ◆ 1週間あたりの希望日数は、「5日」が75.2%と最も多くなっています。
- ◆ 1日あたりの希望時間は、「8時間」が25.6%と最も多く、次いで「7時間」が20.7%、「9時間」が13.2%となっています。
- ◆ 1日の利用希望時間帯は、「9～15時台」での利用希望が多くなっています。

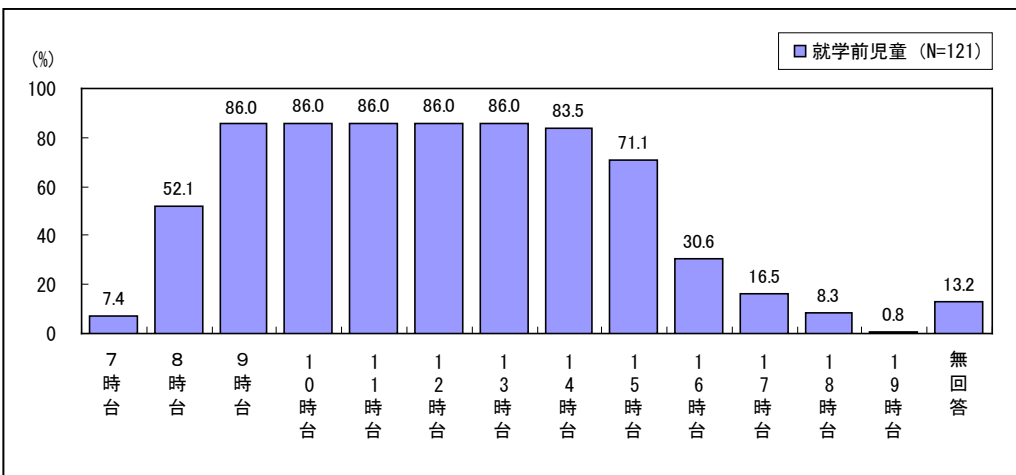
【1週間あたりの希望日数】



【1日あたりの希望時間】



【1日の利用希望時間帯】



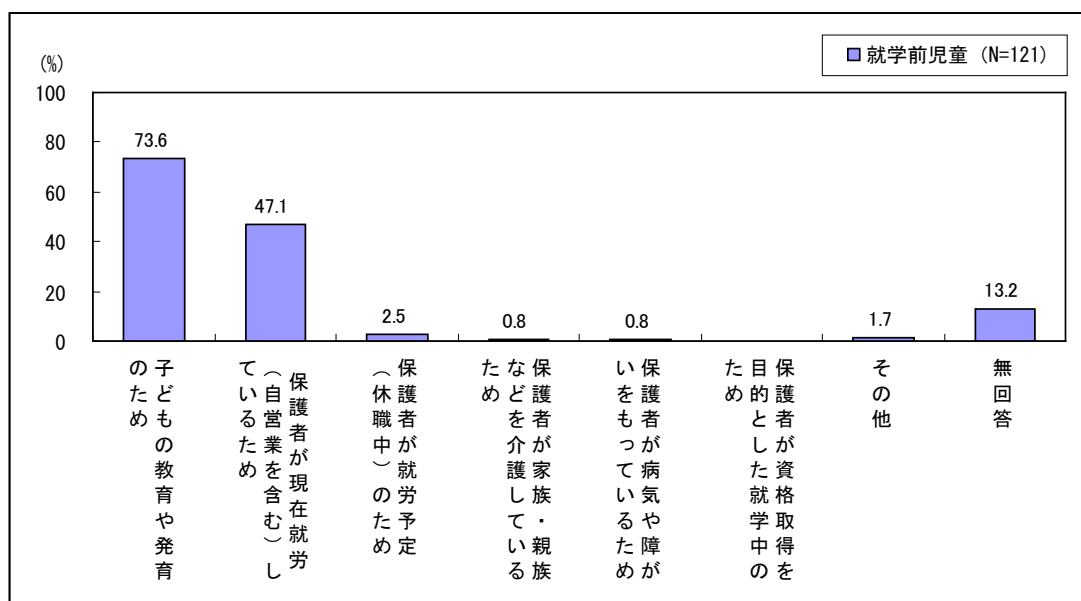
問13で「1」を選んだ（利用している）方にお伺いします。

○平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。

（あてはまる番号すべてに○）（就問13-3）

- ◆ 平日に定期的な教育・保育の事業を利用している理由については、「子どもの教育や発育のため」が73.6%と最も多く、次いで「保護者が現在就労（自営業を含む）しているため」が47.1%となっています。

【平日に定期的な教育・保育の事業を利用している理由】



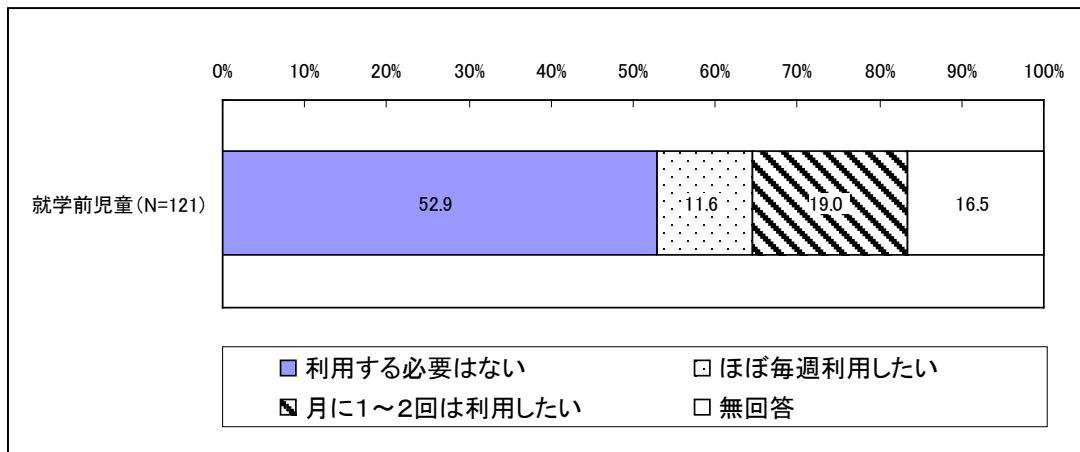
問13で「1」を選んだ（利用している）方にお伺いします。

○土曜日と日曜日・祝日に定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を記入してください。（あてはまる番号1つに○）（就問13-4）

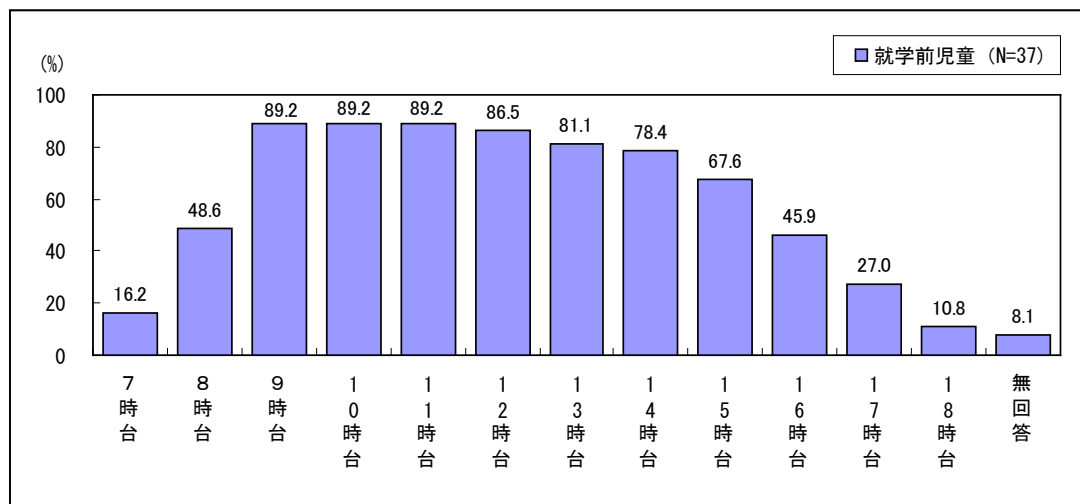
【土曜日】

- ◆ 土曜日における定期的な教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が52.9%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「ほぼ毎週利用したい」が11.6%、「月に1～2回は利用したい」が19.0%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「9～15時台」での利用希望が多く6割を超えています。

【土曜日における定期的な教育・保育事業の利用希望】



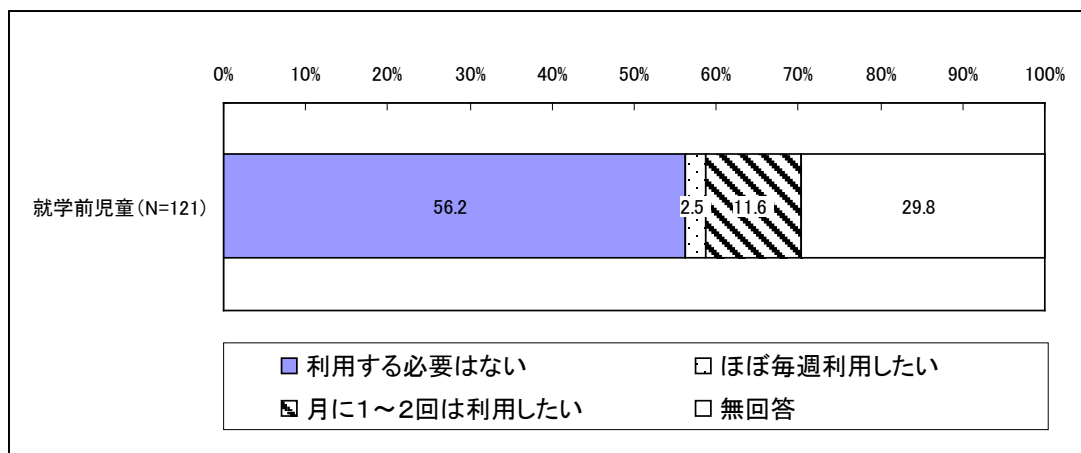
【土曜日の利用希望時間帯】



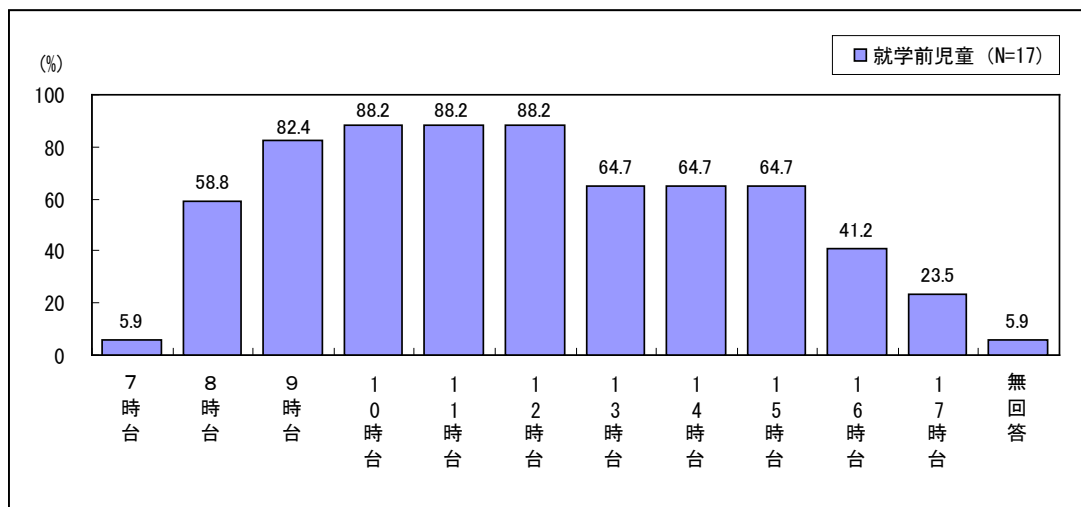
【日曜・祝日】

- ◆ 日曜・祝日に定期的な教育・保育事業を利用希望については、「利用する必要はない」が56.2%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「ほぼ毎週利用したい」が2.5%、「月に1～2回は利用したい」が11.6%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「8～15時台」での利用希望が多く半数を超えています。

【日曜・祝日における定期的な教育・保育事業の利用希望】



【日曜・祝日の利用希望時間帯】

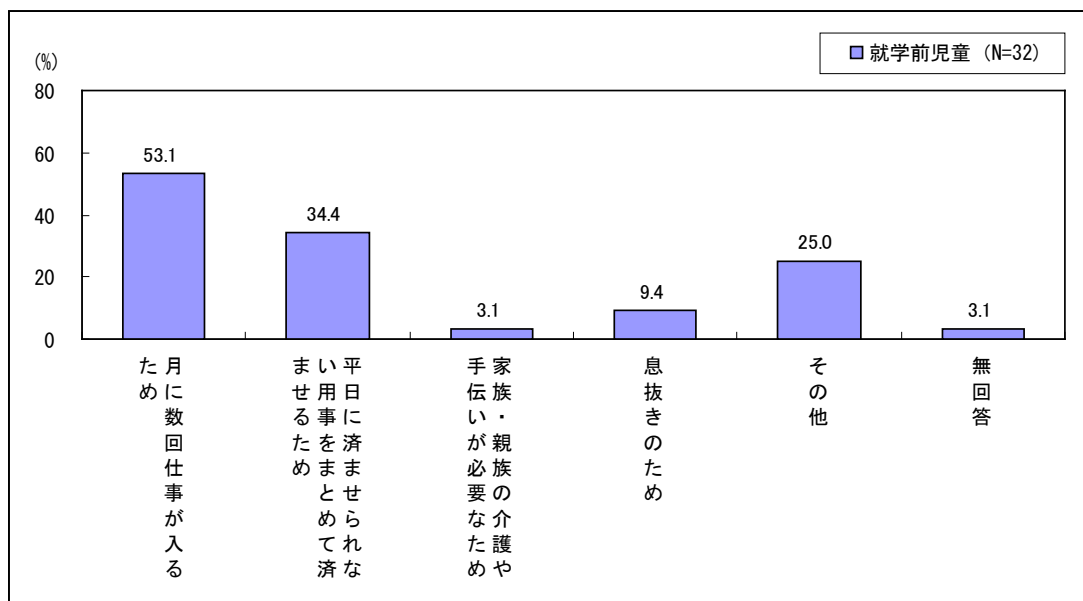


土曜日、日曜日・祝日で「3」（月1～2回利用）を選んだ方にお伺いします。

○毎週でなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）
(就問 13-4)

◆ 毎週でなく、たまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が53.1%と最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が34.4%となっています。

【毎週でなく、たまに利用したい理由】



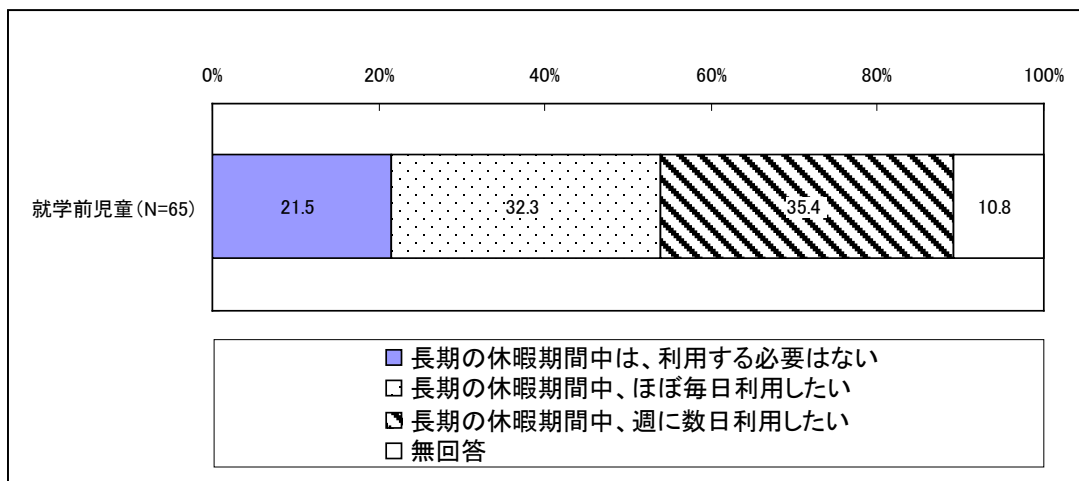
問13-1で「1」「2」を選んだ（幼稚園を利用している）方にお伺いします。

○夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を記入してください。（あてはまる番号1つに○）（就問13-5）

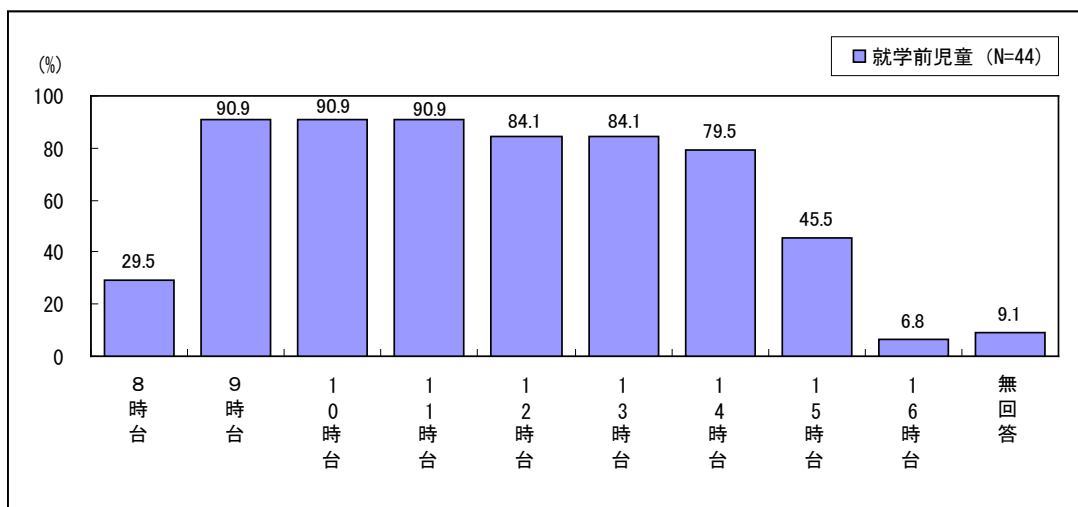
【夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中】

- ◆ 長期休暇期間中における定期的な教育・保育事業の利用希望については、「長期の休暇期間中、週に数日利用したい」が35.4%と最も多く、次いで「長期の休暇期間中、ほぼ毎日利用したい」が32.3%となっています。一方、「長期の休暇期間中は、利用する必要はない」と回答した人は21.5%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「9～14時台」での利用希望が多く7割を超えています。

【長期休暇期間中における定期的な教育・保育事業の利用希望】



【長期休暇期間中の利用希望時間帯】



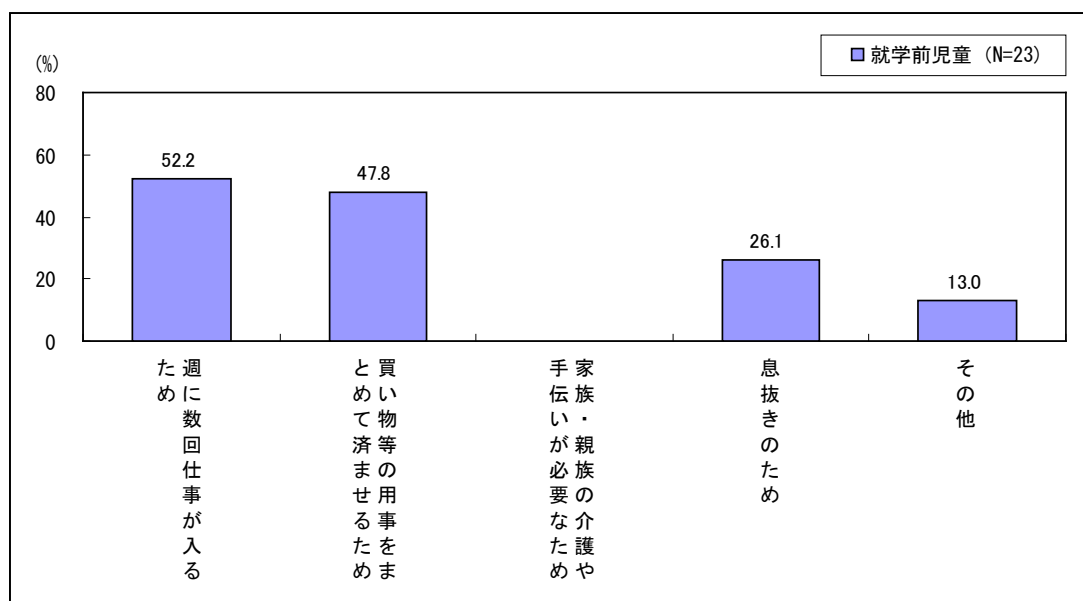
問13-5で「3」を選んだ方にお伺いします。

○毎日でなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

(就問13-5)

- ◆ 毎日でなく、たまに利用したい理由については、「週に数回仕事が入るため」が52.2%と最も多く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が47.8%、「息抜きのため」が26.1%となっています。

【毎日でなく、たまに利用したい理由】

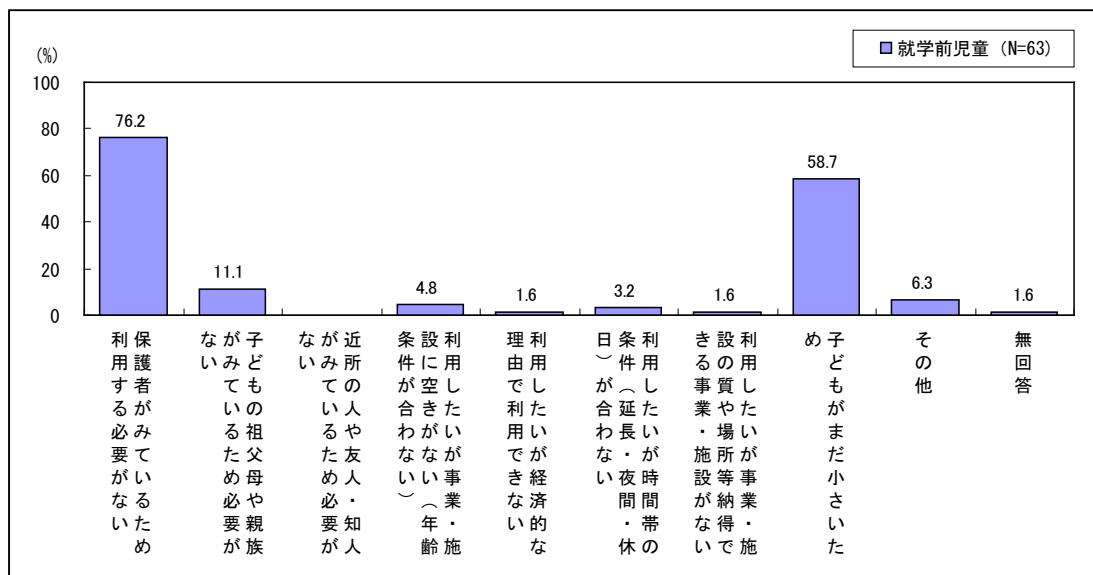


問13で「2」を選んだ（利用していない）方にお伺いします。

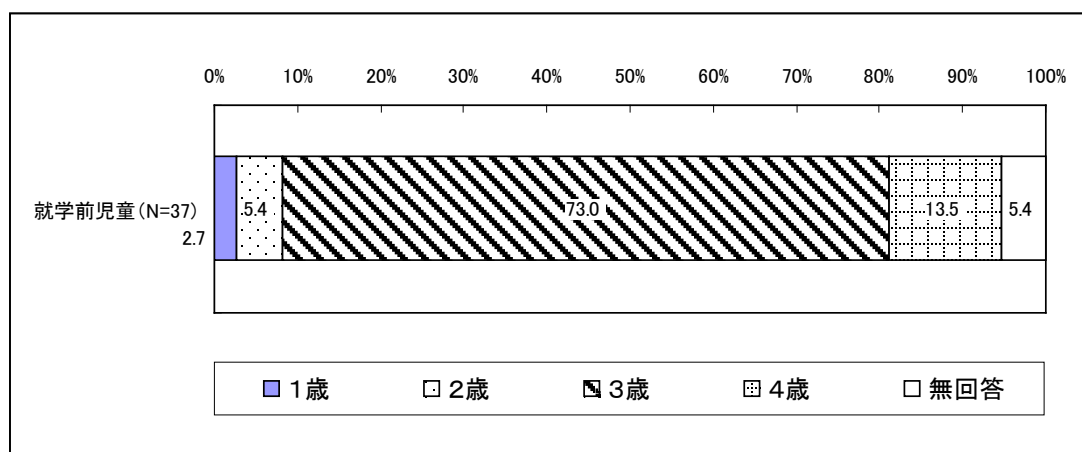
○利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）（就問13-6）

- ◆ 平日に定期的な教育・保育の事業を利用していない理由については、「保護者がみているため利用する必要がない」が76.2%と最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」が58.7%、「子どもの祖父母や親族がみているため必要がない」が11.1%となっています。
- ◆ 子どもがまだ小さいためと回答した人で、何歳になったら利用しようと考えているかについては、「3歳」が73.0%と最も多く、次いで「4歳」が13.5%となっています。

【平日に定期的な教育・保育の事業を利用していない理由】



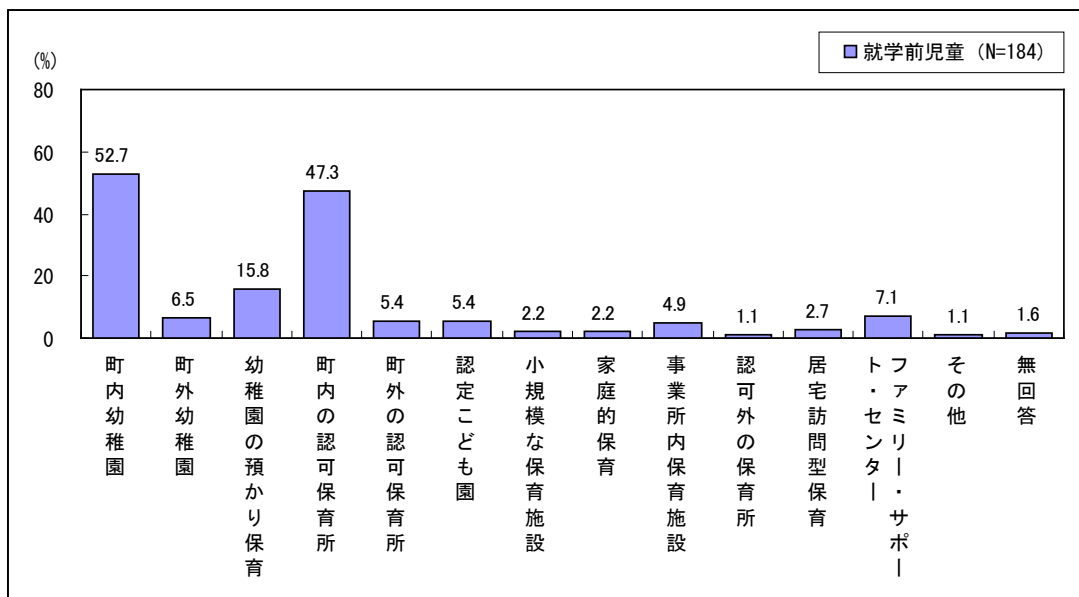
【子どもが何歳になったら利用しようと考えていますか】



○現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。
 (あてはまる番号すべてに○) (就問 14)

- ◆ 平日の教育・保育事業として定期的に利用したい事業については、「町内幼稚園」が52.7%と最も多く、次いで「町内の認可保育所」が47.3%、「幼稚園の預かり保育」が15.8%となっています。

【平日の教育・保育事業として定期的に利用したい事業】

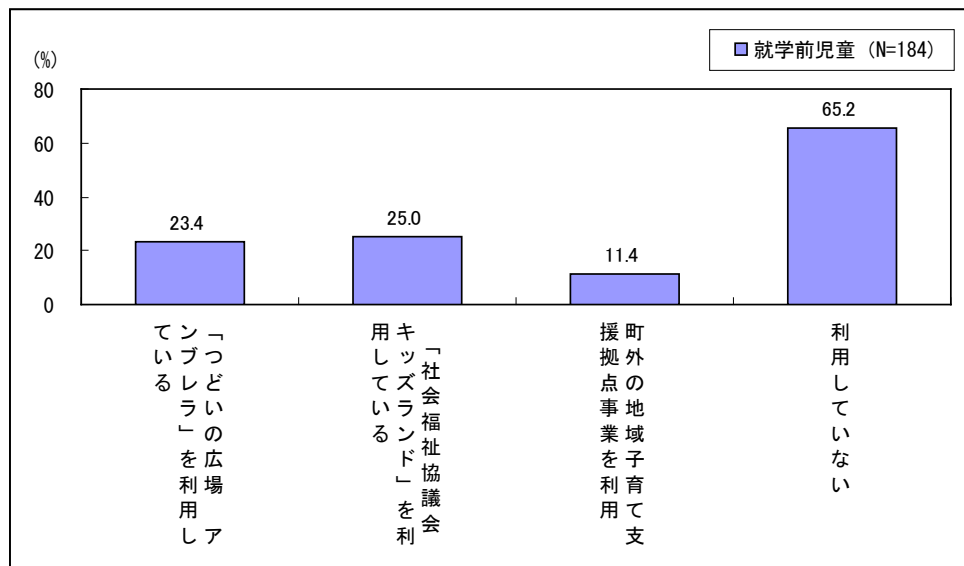


(2) 地域子育て支援事業の利用状況について

○現在、「つどいの広場 アンブレラ」、「坂祝町社会福祉協議会（サンライフさかほぎ）キッズランド」などの地域子育て支援事業を利用していますか。（あてはまる番号すべてに○をし、□に数字を記入）（就問 15）

- ◆ 現在、地域子育て支援事業の利用状況については、「利用していない」が65.2%と最も多くなっています。利用している人では、「つどいの広場 アンブレラを利用している」が23.4%、「社会福祉協議会キッズランドを利用している」が25.0%、「町外の地域子育て支援拠点事業を利用している」が11.4%となっています。
- ◆ 地域子育て支援事業を利用している人の1か月あたりの利用回数については、「つどいの広場 アンブレラ」では、「1回」が32.6%と最も多く、次いで「4回」「10回以上」が14.0%、「3回」「5回」が11.6%となっています。「社会福祉協議会キッズランド」では、「1回」が50.0%と最も多く、次いで「2回」が32.6%となっています。「町外の地域子育て支援拠点事業」では、「1回」が38.1%と最も多く、次いで「2回」が19.0%、「3回」「10回以上」が14.3%となっています。

【地域子育て支援事業の利用状況】



【1か月あたりの利用回数】

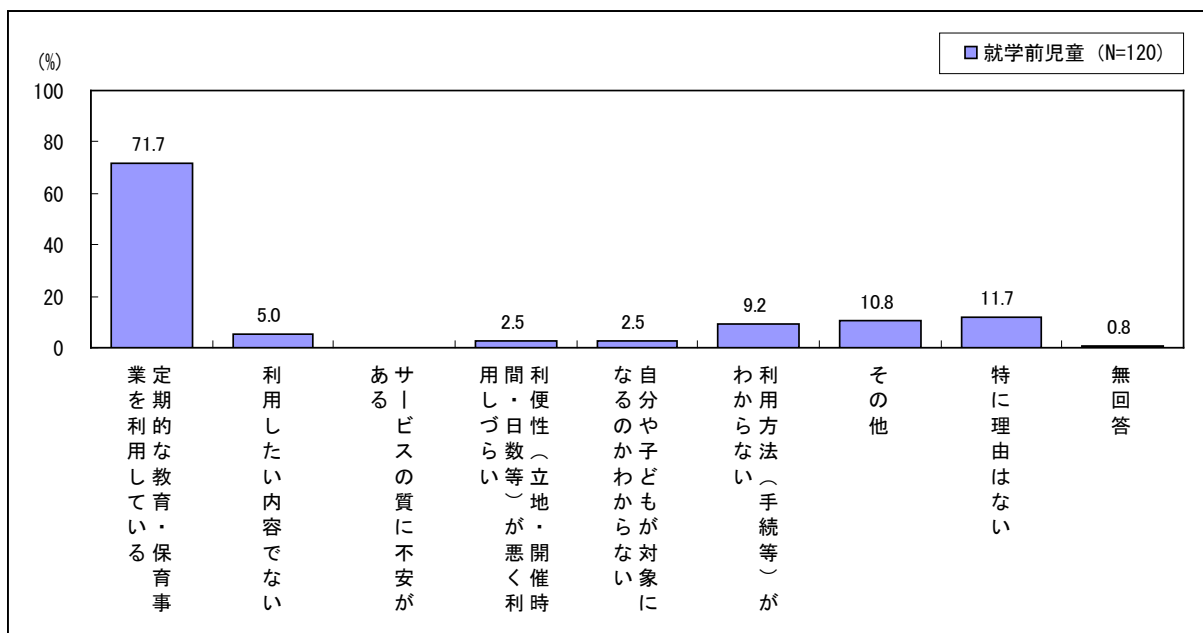
	調査数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回以上	無回答
つどいの広場、アンブレラを利用している	43	14	4	5	6	5	1	-	1	-	6	1
	100.0	32.6	9.3	11.6	14.0	11.6	2.3	-	2.3	-	14.0	2.3
社会福祉協議会キッズランドを利用している	46	23	15	4	3	1	-	-	-	-	-	-
	100.0	50.0	32.6	8.7	6.5	2.2	-	-	-	-	-	-
町外の地域子育て支援拠点事業を利用している	21	8	4	3	-	2	-	-	1	-	3	-
	100.0	38.1	19.0	14.3	-	9.5	-	-	4.8	-	14.3	-

問15で「4」を選んだ（利用していない）方にお伺いします。

○現在、利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）（就問15）

- ◆ 現在、利用していない理由については、「定期的な教育・保育事業を利用している」が71.7%と最も多くなっています。

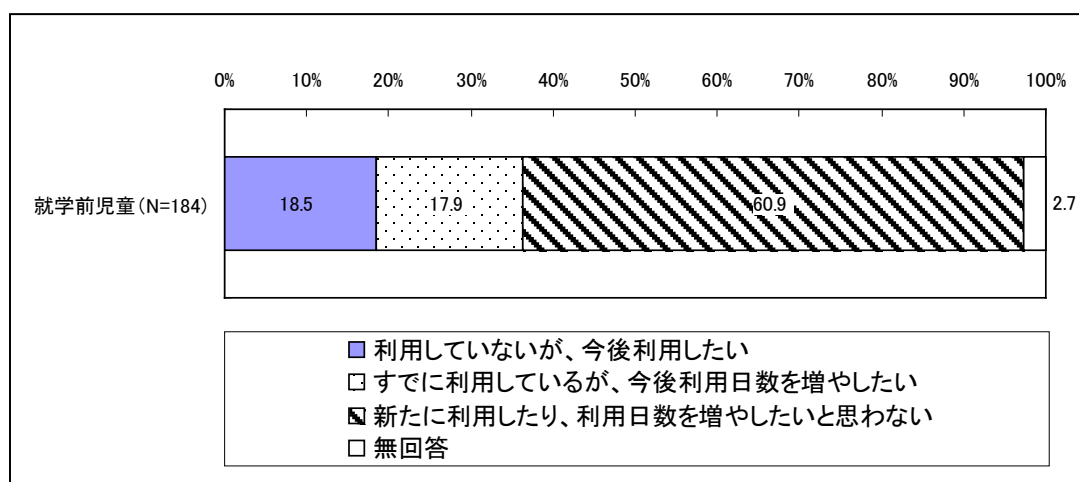
【現在、利用していない理由】



○問 15 のような地域子育て支援事業について、現在は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、現在利用していて、さらに利用日数を増やしたいと思いませんか。（あてはまる番号 1 つに○をし、□に数字を記入）（就問 16）

- ◆ 地域子育て支援事業の今後の利用希望については、「利用していないが、今後利用したい」が 18.5%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 17.9%、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいと思わない」が 60.9%となっています。
- ◆ 「利用していないが、今後利用したい」人の 1 か月あたりの利用希望回数については、「2 回」が 29.4%と最も多く、次いで「4 回」が 23.5%、「1 回」が 17.6%、「3 回」が 14.7%となっています。また、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」人の 1 か月あたりの利用希望回数については、「10 回以上」が 30.3%と最も多く、次いで「4 回」が 18.2%、「5 回」が 15.2%、「3 回」が 12.1%となっています。

【地域子育て支援事業の今後の利用意向】



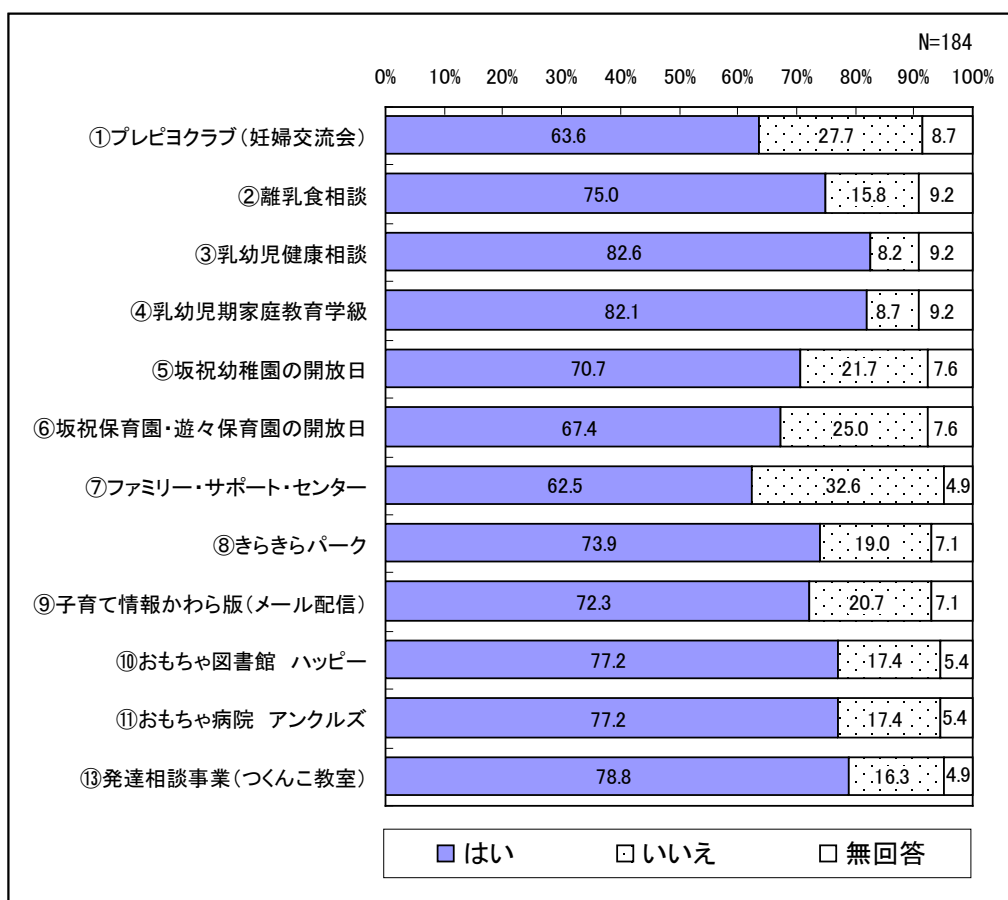
【1 か月あたりの利用希望回数】

	調査数	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回	7 回	8 回	9 回	10 回以上	無回答
利用していないが、今後利用したい	34	6	10	5	8	3	-	-	-	-	1	1
	100.0	17.6	29.4	14.7	23.5	8.8	-	-	-	-	2.9	2.9
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	33	-	2	4	6	5	3	-	2	-	10	1
	100.0	-	6.1	12.1	18.2	15.2	9.1	-	6.1	-	30.3	3.0

○次の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。それぞれの事業ごとにA～Cについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。(就問 17)

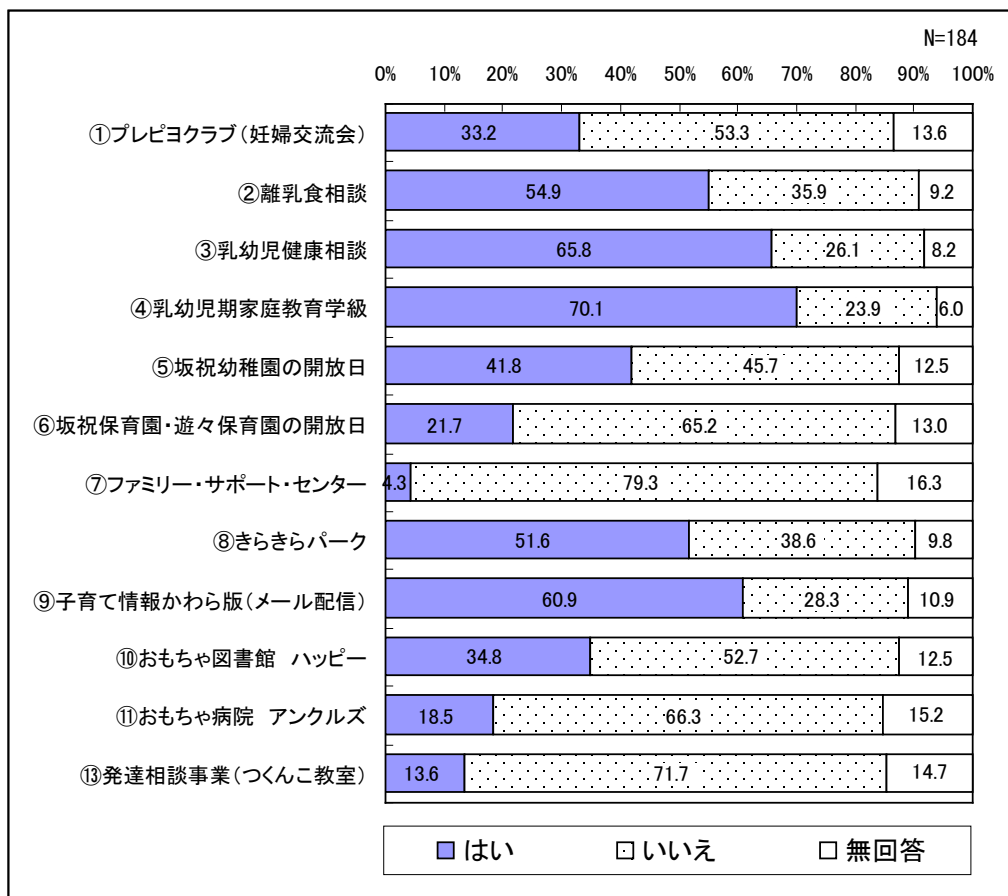
- ◆ 子育て支援サービスで知っているものについては、「はい」と回答した人の割合が多かった項目は、「③乳幼児健康相談」が82.6%と最も多く、次いで「④乳幼児期家庭教育学級」が82.1%となっており、全ての項目が6割を超えています。

【子育て支援サービスの認知度】



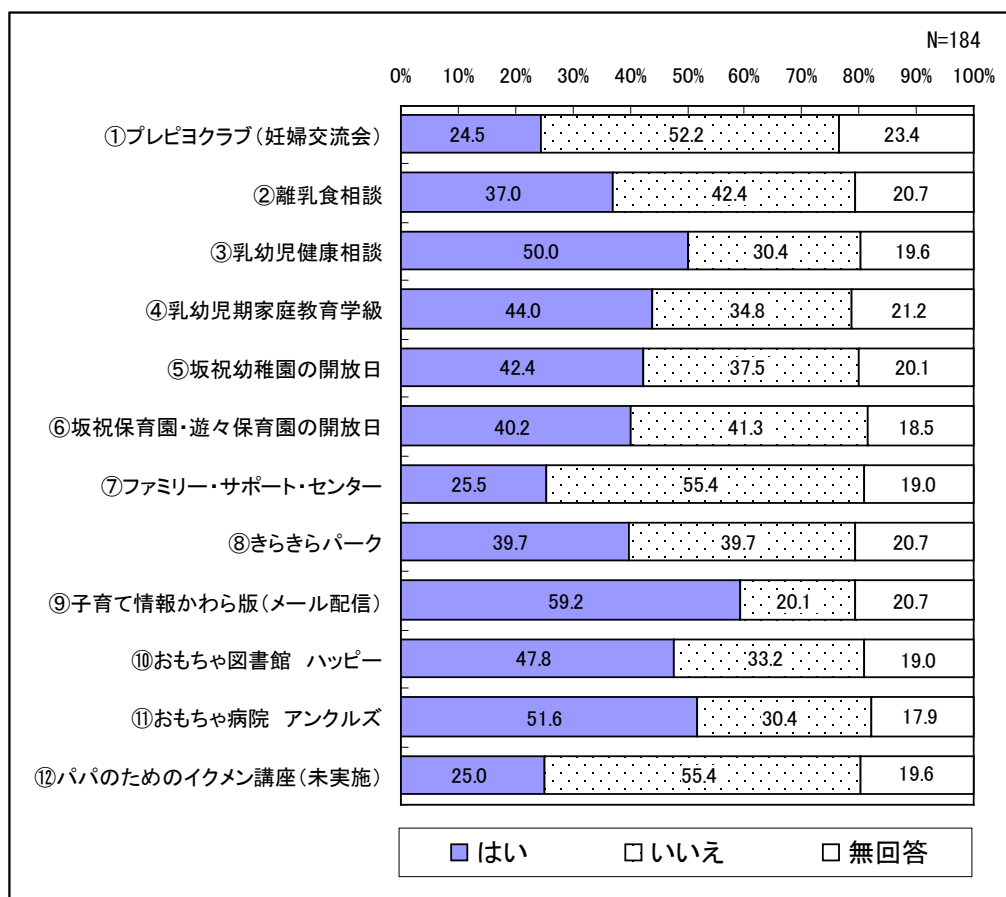
- ◆ 子育て支援サービスの利用状況については、「はい」と回答した人の割合が多かった項目は、「④乳幼児期家庭教育学級」が70.1%と最も多く、次いで、「③乳幼児健康相談」(65.8%)、「⑨子育て情報かわら版(メール配信)」(60.9%)の順となっており、全13項目の内、5項目が5割を超えています。

【子育て支援サービスの利用状況】



- ◆ 子育て支援サービスの利用希望については、「はい」と回答した人の割合が多かった項目は、「⑨子育て情報かわら版（メール配信）」が59.2%と最も多く、次いで「⑪おもちゃ病院 アンクルズ」（51.6%）、「③乳幼児健康相談」（50.0%）の順となっており、全13項目の内、3項目が5割を超えています。

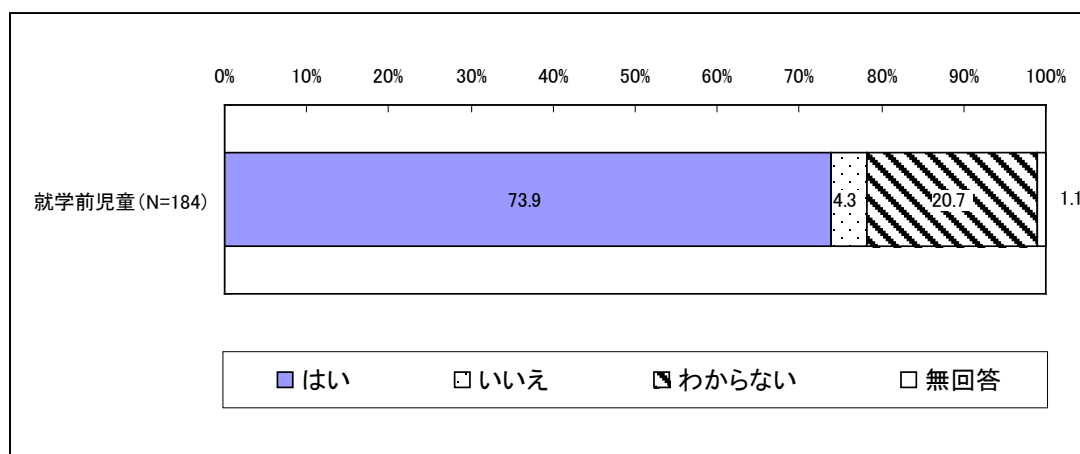
【子育て支援サービスの利用意向】



○坂祝町の療育支援、発達相談事業（つくんこ教室）についてお伺いします。今後、お子さんの発達に心配なことが生じた場合、つくんこ教室を利用したいと思いますか。（あてはまる番号 1 つに○）（就問 18）

- ◆ 今後発達に心配になった場合、つくんこ教室の利用希望については、「はい」が 73.9%、「いいえ」が 4.3%、「わからない」が 20.7%となっています。

【つくんこ教室の利用意向】



●利用したいとは思わない理由

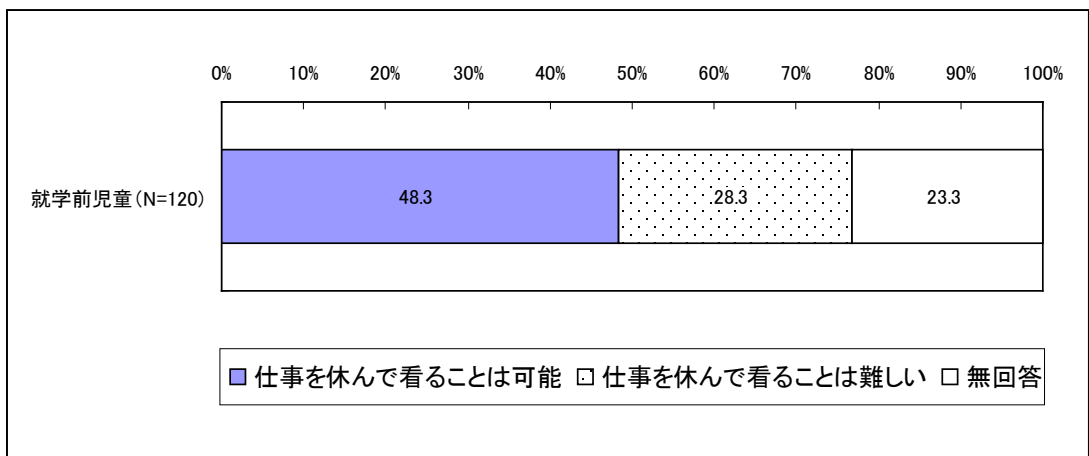
理 由
・家でもできそうだから
・親や姉や友人に相談する。自分が安心する答えが返ってこない気がするため
・時間がない
・つくんこ教室を利用している保護者の方に話を聞くと、あまり楽しそうではない。内容を聞くとそれだけのために通わせているのかと思ったことがある
・転出する予定なので
・そのうちしゃべれるようになる。連れて行くのが面倒
・抵抗がある
・今のところ子どもに心配することがないので、もし何か上手くいかないことがあっても夫婦で相談して子どものペースで成長できれば良いと考えています。あとは3歳以降保育園などで集団生活やマナー、モラルが学べれば良いと思います

保護者（母親・父親）が就労している方にお伺いします。

○お子さんが病気やケガになり、いつも利用している幼稚園や保育園が利用できない状況になった場合、仕事を休むことは難しいですか。（就問 21）

- ◆ お子さんが病気等になった場合、仕事を休むことについては、「仕事を休んで見ることは可能」が48.3%、「仕事を休んで見ることは難しい」が28.3%となっています。
- ◆ 仕事を休んで見ることは可能な日数については、「10～12日」が20.7%と最も多く、次いで「1～3日」が13.8%となっています。

【お子さんが病気等になった場合、仕事を休むこと】



【仕事を休んで見ることは可能な日数】

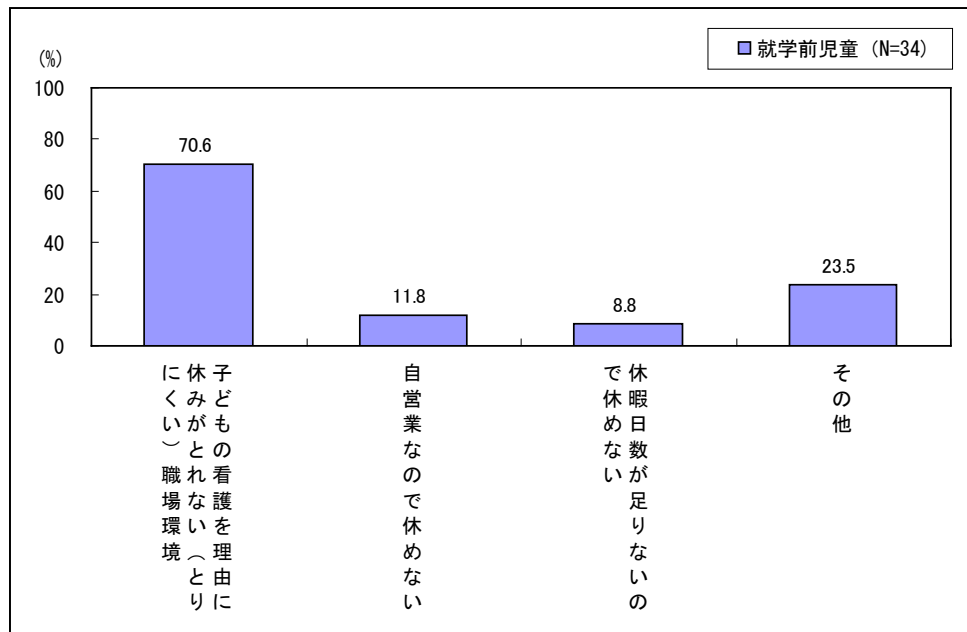
調査数	1日	4日	7日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	無回答
58	8	4	2	12	-	4	1	1	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
100.0	13.8	6.9	3.4	20.7	-	6.9	1.7	1.7	1.7	-	-	-	-	5.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37.9

問21で「2」を選んだ（仕事を休んで看ることが難しい）方にお伺いします。

○そう思われる理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。(就問21-1)

- ◆ 仕事を休んで看することは難しい理由については、「子どもの看護を理由に休みがとれない（とりにくい）職場環境」が70.6%と最も多く、次いで「自営業なので休めない」が11.8%となっています。

【仕事を休んで看することは難しい理由】

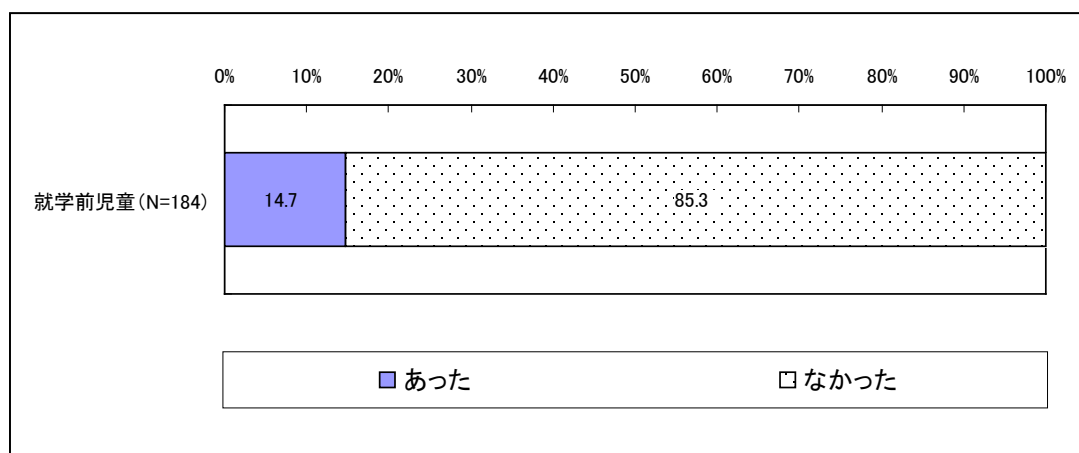


(3) 一時預かりや宿泊を伴う預かり等について

○この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族・親族以外に（知人、サービス利用等）一時的に預けたことはありましたか。（あてはまる番号1つに○）（就問22）

- ◆ この1年間に、私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気等で子どもの家族・親族以外の知人、サービス利用等、一時的に預けたことについては、「あった」人は14.7%、「なかった」人は85.3%となっています。

【この1年間に、私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭等で、お子さんを一時的に預けたこと】



問22で「1」を選んだ(あった)方にお伺いします。

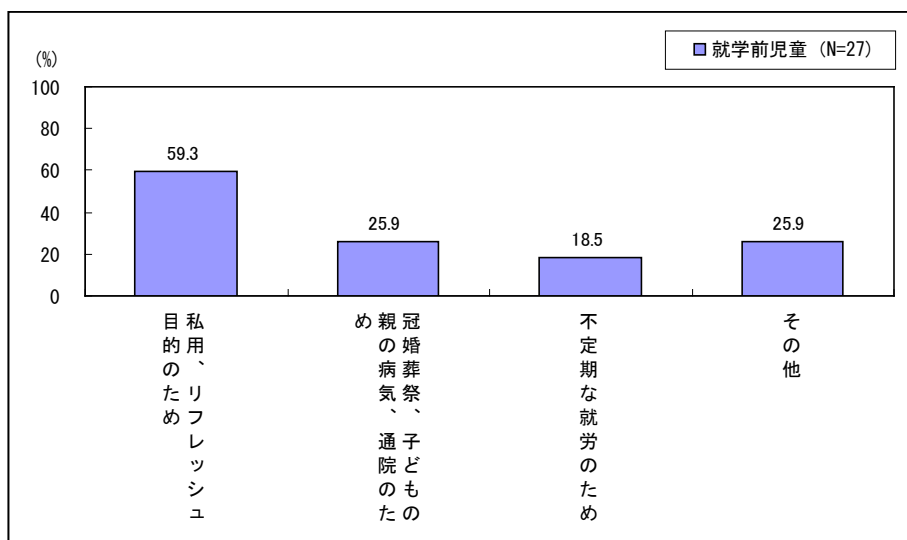
○年間の延べ日数はどれくらいですか。また理由別と預け先別のそれぞれの日数はどれくらいですか。あてはまる番号に○をつけて、選んだ回答の()にそれぞれの日数を記入してください。(就問 22-1)

- ◆ 1年間に預けた日数については、「1日」が40.7%と最も多く、次いで「6～10日」が14.8%、「11～20日」が11.1%となっています。
- ◆ 預けた理由については、「私用、リフレッシュ目的のため」が59.3%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、子どもの親の病気、通院のため」が25.9%、「不定期な就労のため」が18.5%となっています。
- ◆ 預けた日数について、「私用、リフレッシュ目的のため」「冠婚葬祭、子どもの親の病気、通院のため」においては、いずれも「1日」が最も多くなっています。

【1年間に預けた日数】

調査数	1日	2日	3日	4日	5日	6 ～ 10日	11 ～ 20日	21 ～ 30日	31 ～ 40日	41 ～ 50日	51 日以上	無回答
27	11	1	2	1	2	4	3	1	-	1	-	1
100.0	40.7	3.7	7.4	3.7	7.4	14.8	11.1	3.7	-	3.7	-	3.7

【預けた理由】

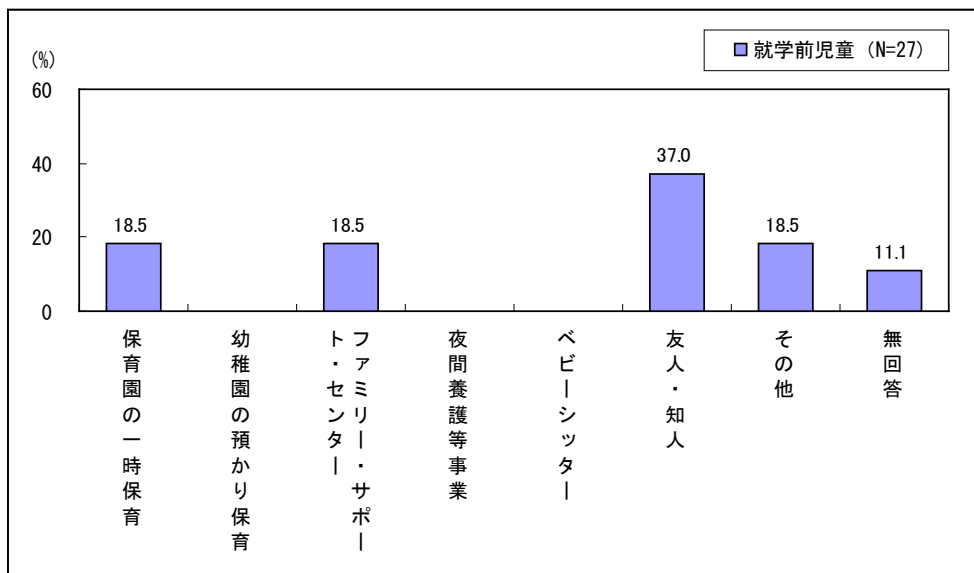


【理由別預けた日数】

	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	6 ～ 10日	11 ～ 20日	21 ～ 30日	31 ～ 40日	41 ～ 50日	51 日以上	無回答
私用、リフレッシュ目的のため	16	6	1	2	1	2	1	1	-	-	1	-	1
	100.0	37.5	6.3	12.5	6.3	12.5	6.3	6.3	-	-	6.3	-	6.3
冠婚葬祭、子どもの親の病気、通院のため	7	3	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-
	100.0	42.9	14.3	14.3	-	-	14.3	14.3	-	-	-	-	-
不定期な就労のため	5	1	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	100.0	20.0	20.0	20.0	-	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-
その他	7	4	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
	100.0	57.1	-	-	14.3	14.3	14.3	-	-	-	-	-	-

- ◆ 預け先別については、「友人・知人」が37.0%と最も多く、次いで「保育園の一時保育」「ファミリー・サポート・センター」が18.5%となっています。
- ◆ 預けた日数については、いずれも「1日」が最も多くなっています。

【預け先】



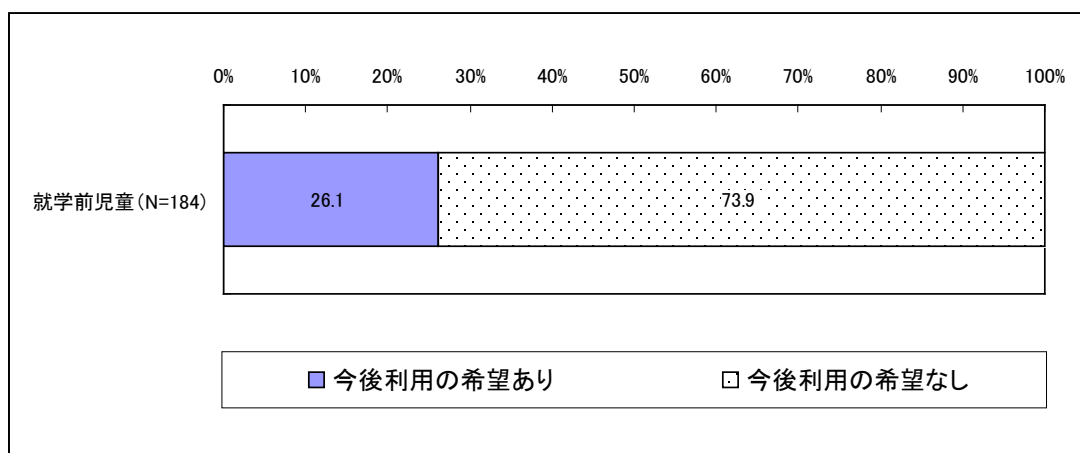
【預け先別利用日数】

	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日以上	無回答
保育園の一時保育	5	2	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-
幼稚園の預かり保育	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ファミリー・サポート・センター	5	2	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-
夜間養護等事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
友人・知人	10	4	1	-	1	1	1	-	1	-	-	-	1
その他	5	2	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	100.0	40.0	-	40.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-

○今後、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族・親族以外に（知人、サービス利用等）一時的に預ける希望はありますか。（あてはまる番号1つに○）
（就問 23）

- ◆ 今後お子さんを、私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気等で子どもの家族・親族以外の知人、サービス利用等、一時的に預けることに対する希望については、「今後利用の希望あり」が26.1%、「今後利用の希望なし」が73.9%となっています。

【私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭等で、お子さんを一時的に預けることの希望】



問23で「1」を選んだ（利用希望がある）方にお伺いします。

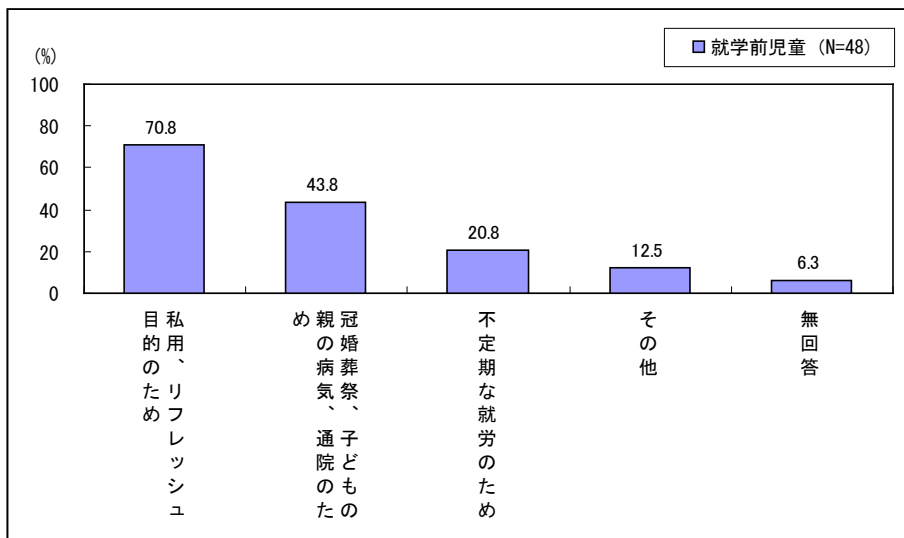
○年間の延べ希望日数はどれくらいですか。また理由別と預け先別のそれぞれの日数はどれくらいですか。あてはまる番号に○をつけて、選んだ回答の（ ）にそれぞれの日数を記入してください。想像しづらいかと思いますが、年間を通じて必要日数はどれくらいかお答えください。（就問 23-1）

- ◆ 1年間に預けたい日数については、「11～20日」が22.9%と最も多く、次いで「6～10日」が20.8%、「5日」が14.6%となっています。
- ◆ 預けたい理由については、「私用、リフレッシュ目的のため」が70.8%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、子どもの親の病気、通院のため」が43.8%、「不定期な就労のため」が20.8%となっています。
- ◆ 預けたい日数については、「私用、リフレッシュ目的のため」では「6～10日」が29.4%と最も多く、次いで「3日」が20.6%となっています。「冠婚葬祭、子どもの親の病気、通院のため」では「2日」が23.8%と最も多く、次いで「6～10日」が19.0%となっています。「不定期な就労のため」では、「11～20日」が40.0%と最も多くなっています。

【1年間に預けたい日数】

調査数	1日	2日	3日	4日	5日	6 ～ 1 0 日	1 1 ～ 2 0 日	2 1 ～ 3 0 日	3 1 ～ 4 0 日	4 1 ～ 5 0 日	5 1 日 以上	無 回 答
48	2	3	4	1	7	10	11	1	2	2	2	3
100.0	4.2	6.3	8.3	2.1	14.6	20.8	22.9	2.1	4.2	4.2	4.2	6.3

【預けたい理由】

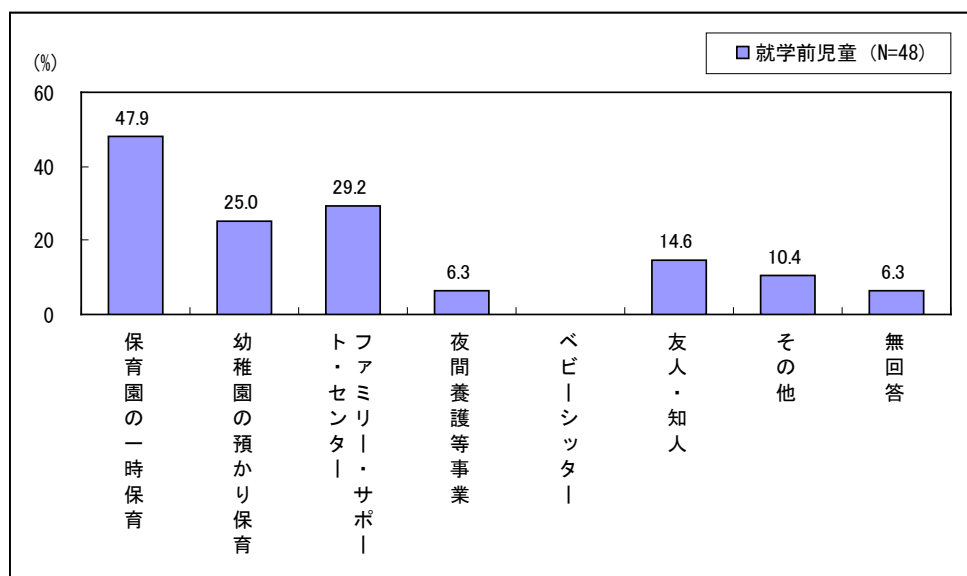


【理由別利用希望日数】

	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	6～10日	11～20日	21～30日	31～40日	41～50日	51日以上
私用、リフレッシュ目的のため	34 100.0	1 2.9	3 8.8	7 20.6	1 2.9	4 11.8	10 29.4	5 14.7	1 2.9	-	1 2.9	1 2.9
冠婚葬祭、子どもの親の病気、通院のため	21 100.0	2 9.5	5 23.8	3 14.3	2 9.5	2 9.5	4 19.0	2 9.5	1 4.8	-	-	-
不定期な就労のため	10 100.0	-	-	-	1 10.0	1 10.0	1 10.0	4 40.0	-	1 10.0	-	2 20.0
その他	6 100.0	1 16.7	3 50.0	-	-	2 33.3	-	-	-	-	-	-

- ◆ 預け先別については、「保育園の一時保育」が47.9%と最も多く、次いで「ファミリー・サポート・センター」が29.2%、「幼稚園の預かり保育」が25.0%となっています。
- ◆ 預けたい日数については、「保育園の一時保育」では「5日」が34.8%と最も多くなっています。「幼稚園の預かり保育」では「3日」「5日」「6～10日」が16.7%と最も多くなっています。「ファミリー・サポート・センター」では「5日」が35.7%と最も多くなっています。

【預け先】



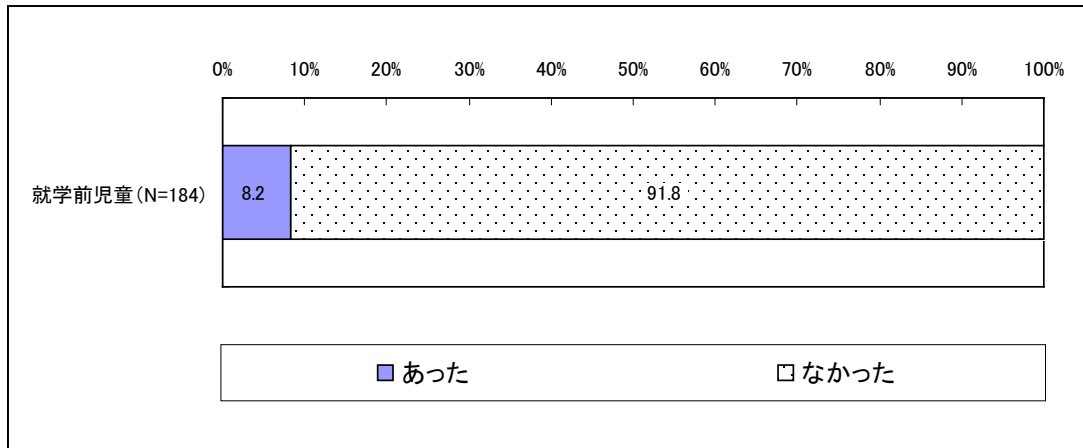
【預け先別利用希望日数】

	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	6～10日	11～20日	21～30日	31～40日	41～50日	51日以上	無回答
保育園の一時保育	23 100.0	1 4.3	2 8.7	-	1 4.3	8 34.8	2 8.7	3 13.0	1 4.3	2 8.7	1 4.3	2 8.7	-
幼稚園の預かり保育	12 100.0	-	1 8.3	2 16.7	1 8.3	2 16.7	2 16.7	1 8.3	-	-	1 8.3	1 8.3	1 8.3
ファミリー・サポート・センター	14 100.0	3 21.4	1 7.1	1 7.1	-	5 35.7	-	2 14.3	1 7.1	-	-	-	1 7.1
夜間養護等事業	3 100.0	-	1 33.3	-	-	-	2 66.7	-	-	-	-	-	-
ベビーシッター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
友人・知人	7 100.0	3 42.9	-	1 14.3	1 14.3	1 14.3	-	1 14.3	-	-	-	-	-
その他	5 100.0	-	1 20.0	1 20.0	-	-	-	2 40.0	-	-	-	-	1 20.0

○この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。(あてはまる番号1つに○)(就問24)

- ◆ この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことについては、「あった」人は8.2%、「なかった」人は91.8%となっています。

【この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないこと】

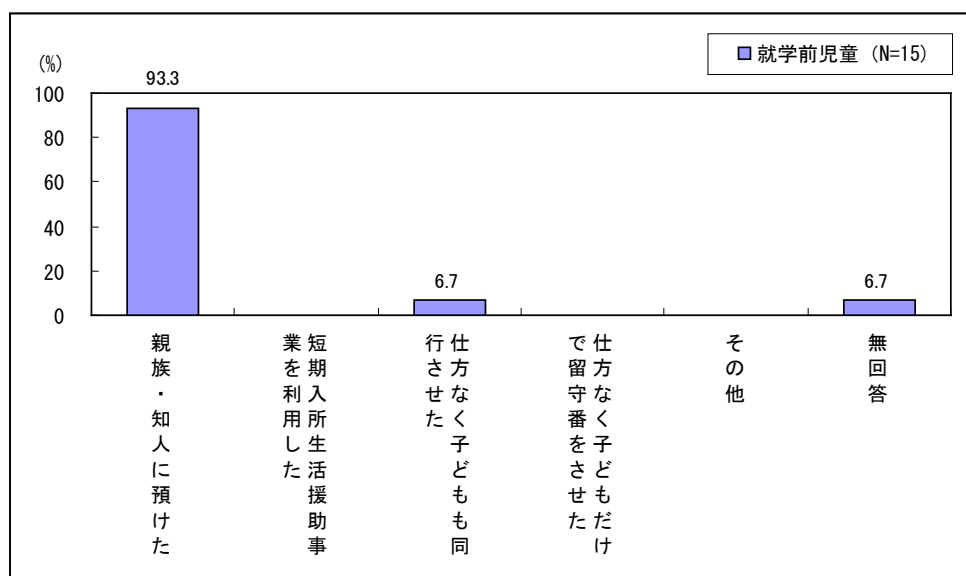


問24で「1」を選んだ(あった)方にお伺いします。

○その時の対処方法とそれぞれの宿泊数は何泊くらいですか。あてはまる番号すべてに○をつけて、選んだ回答の()にそれぞれの泊数を記入してください。(就問24-1)

- ◆ 泊まりがけで子どもを預けたときの対処法については、「親族・知人に預けた」が93.3%と最も多くなっています。
- ◆ 泊まりがけで預けた日数については、親族・知人に預けた人では、「1泊」が50.0%と最も多くなっています。

【泊まりがけで子どもを預けたときの対処法】



【対処別日数】

	調査数	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8泊	9泊	10泊
親族・知人に預けた	14 100.0	7 50.0	1 7.1	1 7.1	- -	2 14.3	1 7.1	1 7.1	- -	- -	1 7.1
短期入所生活援助事業を利用した	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
仕方なく子どもも同行させた	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
その他	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

(4) 小学校就学後の放課後の過ごし方について

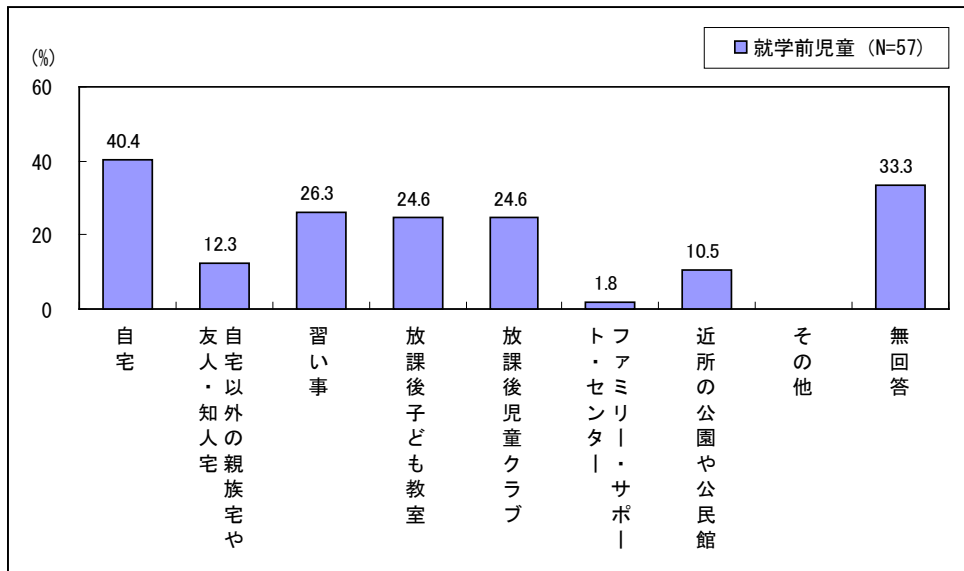
あて名のお子さんが5歳（年長）以上の方にお伺いします。

○お子さんが、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのように過ごさせたいとお考えですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週あたりの日数を数字で記入してください。（就問 25）

【5歳（年長）以上】

- ◆ 低学年の間の放課後時間の希望する過ごし方については、「自宅」が40.4%と最も多く、次いで「習い事」が26.3%、「放課後子ども教室」「放課後児童クラブ」が24.6%の順となっています。
- ◆ 希望する日数については、「放課後児童クラブ」を除いて「1～3日」が多くなっています。

【低学年の間の放課後時間の希望する過ごし方】



【希望する日数】

	調査数	1 ～ 3 日	4 ～ 6 日	7 ～ 9 日	1 0 ～ 1 2 日	1 3 ～ 1 5 日	1 6 ～ 2 0 日	2 1 ～ 3 0 日	3 1 日 以上	無 回 答
自宅	23 100.0	12 52.2	8 34.8	1 4.3	-	-	-	-	-	2 8.7
自宅以外の親族宅や友人・知人	7 100.0	5 71.4	1 14.3	-	-	-	-	-	-	1 14.3
習い事	15 100.0	15 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
放課後子ども教室	14 100.0	11 78.6	3 21.4	-	-	-	-	-	-	-
放課後児童クラブ	14 100.0	4 28.6	10 71.4	-	-	-	-	-	-	-
ファミリー・サポート・センター	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
近所の公園や公民館	6 100.0	6 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

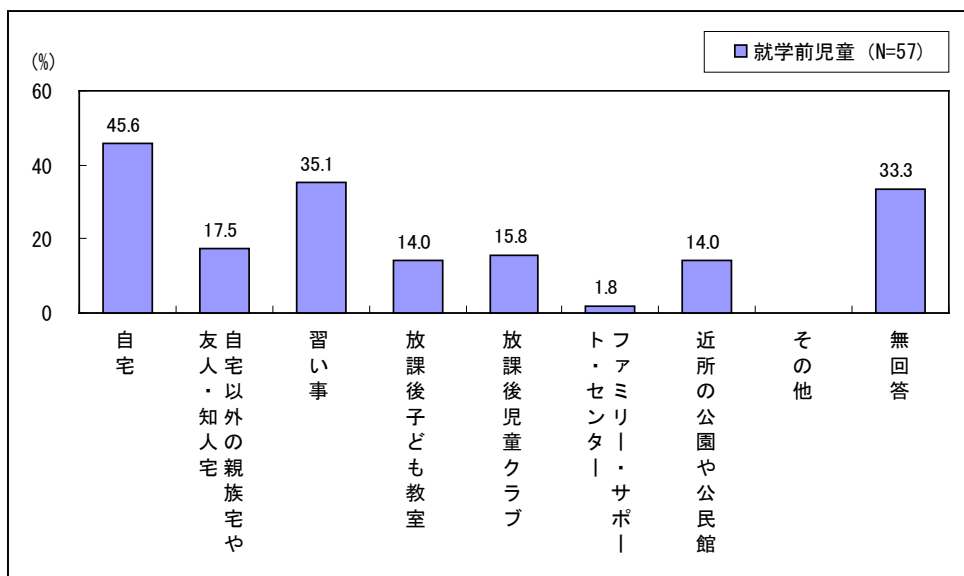
あて名のお子さんが5歳（年長）以上の方にお伺いします。

○お子さんが、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのように過ごさせたいとお考えですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週あたりの日数を数字で記入してください。（就問26）

【5歳（年長）以上】

- ◆ 高学年になった時の放課後の時間の希望する過ごし方については、「自宅」が45.6%と最も多く、次いで「習い事」が35.1%、「自宅以外の親族宅や友人・知人宅」が17.5%、「放課後児童クラブ」が15.8%、「放課後子ども教室」「近所の公園や公民館」が14.0%の順となっています。
- ◆ 希望する日数については、「自宅」の項目を除いて「1～3日」が多くなっています。

【高学年になった時の放課後時間の希望する過ごし方】



【希望する日数】

	調査数	1 ～ 3 日	4 ～ 6 日	7 ～ 9 日	1 0 ～ 1 2 日	1 3 ～ 1 5 日	1 6 ～ 2 0 日	2 1 ～ 3 0 日	3 1 日 以上	無 回 答
自宅	26	10	13	1	-	-	-	-	-	2
	100.0	38.5	50.0	3.8	-	-	-	-	-	7.7
自宅以外の親族宅や友人・知人	10	9	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	90.0	-	-	-	-	-	-	-	10.0
習い事	20	20	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
放課後子ども教室	8	5	3	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	62.5	37.5	-	-	-	-	-	-	-
放課後児童クラブ	9	5	4	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	55.6	44.4	-	-	-	-	-	-	-
ファミリー・サポート・センター	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
近所の公園や公民館	8	8	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

あて名のお子さんが5歳（年長）以上の方にお伺いします。

○土曜日や日曜日・祝日に放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。それぞれに、あてはまる番号1つに○をつけ、利用希望時間帯を記入してください。

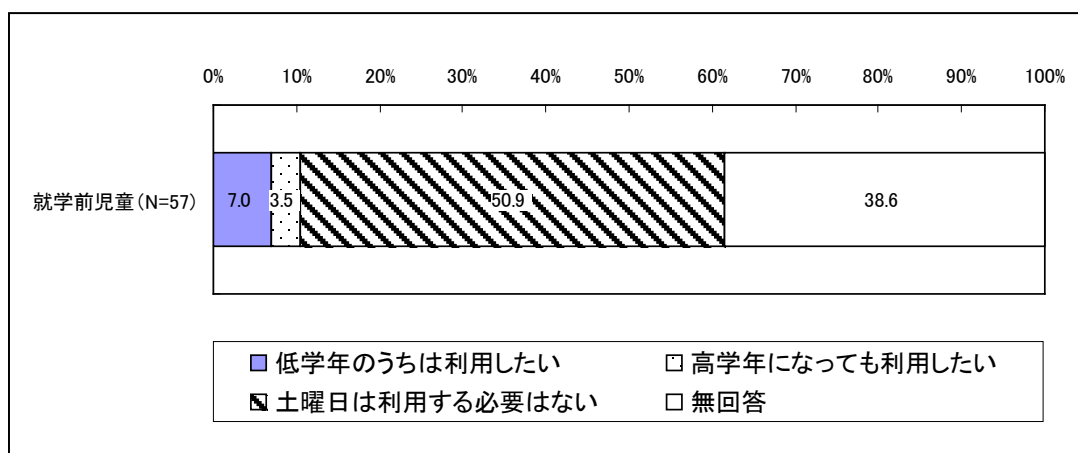
（就問 27）

【5歳（年長）以上】

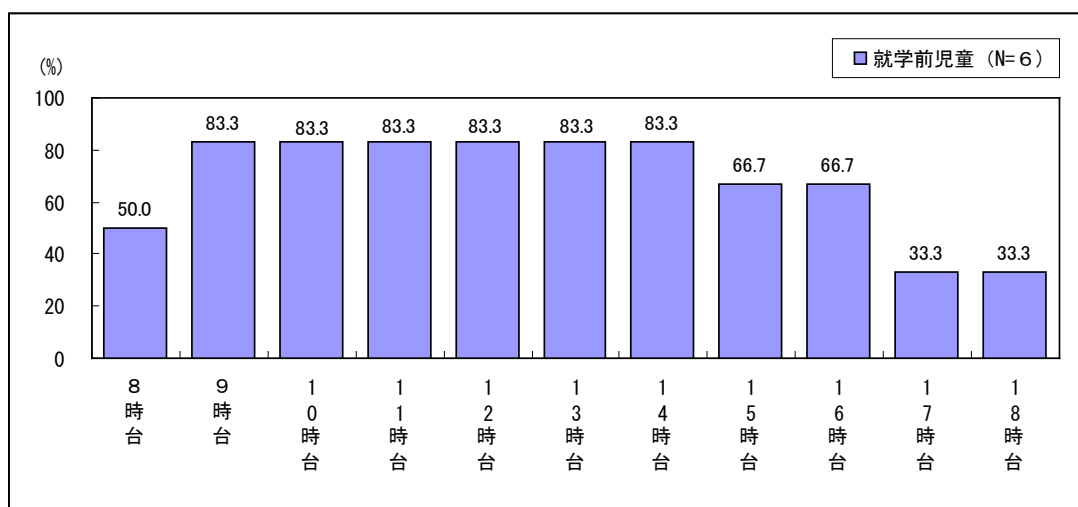
【土曜日】

- ◆ 土曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「土曜日は利用する必要はない」が50.9%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「低学年のうちには利用したい」が7.0%、「高学年になっても利用したい」が3.5%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「9～14時台」での利用希望が多く8割を超えています。

【土曜日の放課後児童クラブの利用希望】



【土曜日の放課後児童クラブの利用希望時間帯】

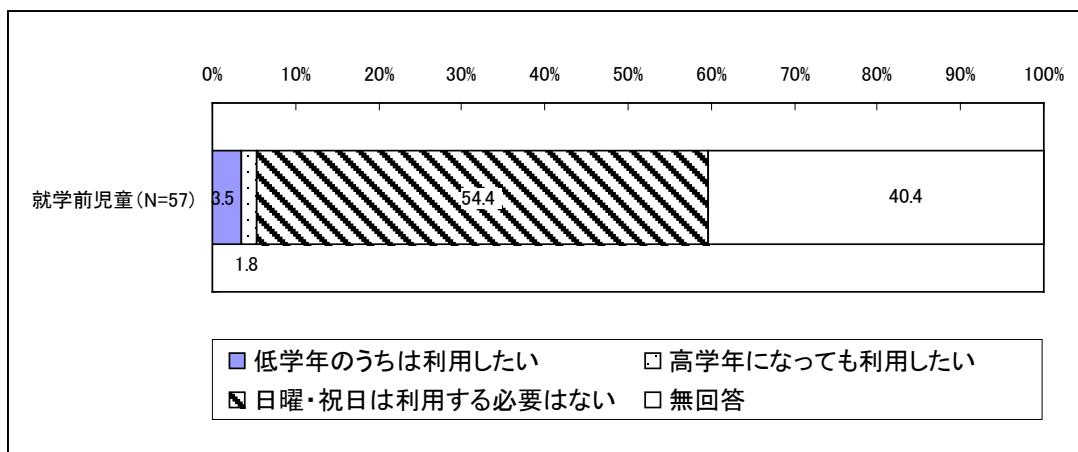


【5歳（年長）以上】

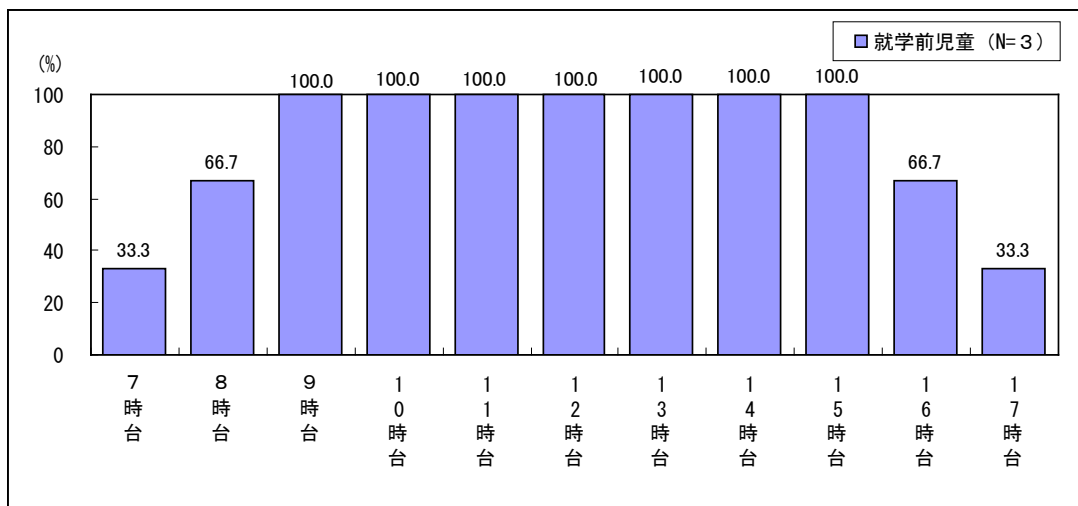
【日曜・祝日】

- ◆ 日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「日曜日・祝日は利用する必要はない」が54.4%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「低学年のうちには利用したい」が3.5%、「高学年になっても利用したい」が1.8%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「9～15時台」での利用希望が100%となっています。

【日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望】



【日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望時間帯】



あて名のお子さんが5歳（年長）以上の方にお伺いします。

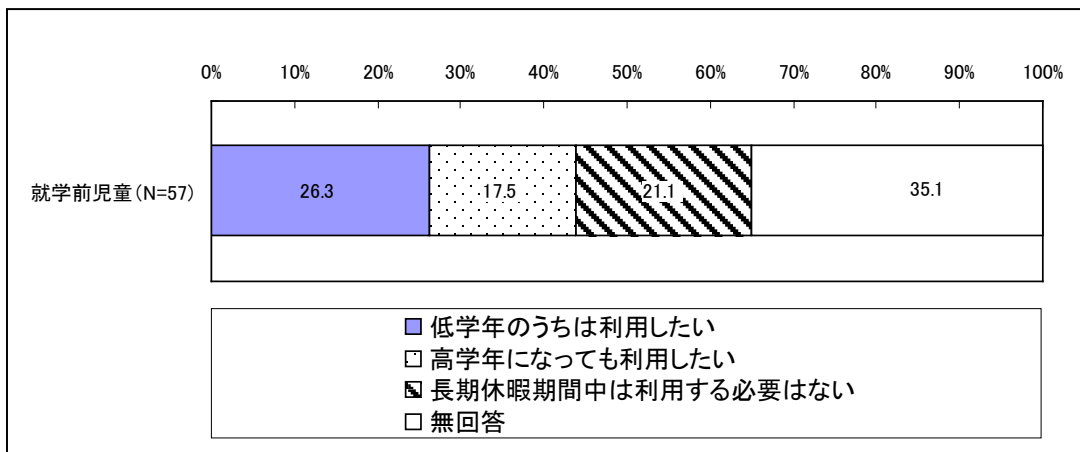
○お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、利用希望時間帯を記入してください。（就問28）

【5歳（年長）以上】

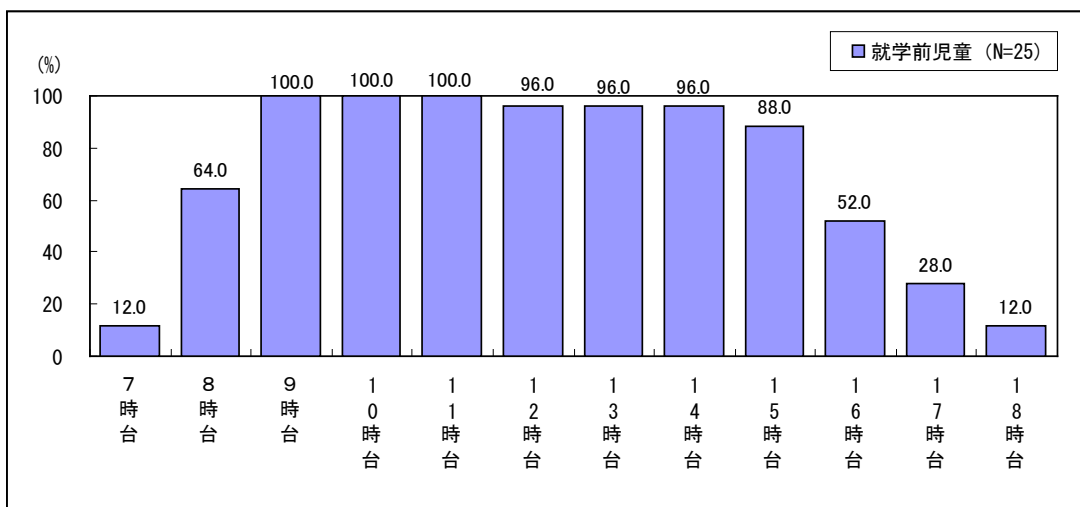
【夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中】

- ◆ 長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年のうちには利用したい」が26.3%と最も多くなっています。次いで「長期休暇期間中は利用する必要はない」が21.1%、「高学年になっても利用したい」が17.5%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「9～15時台」での利用希望が多く8割を超えています。

【長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望】



【長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望時間帯】

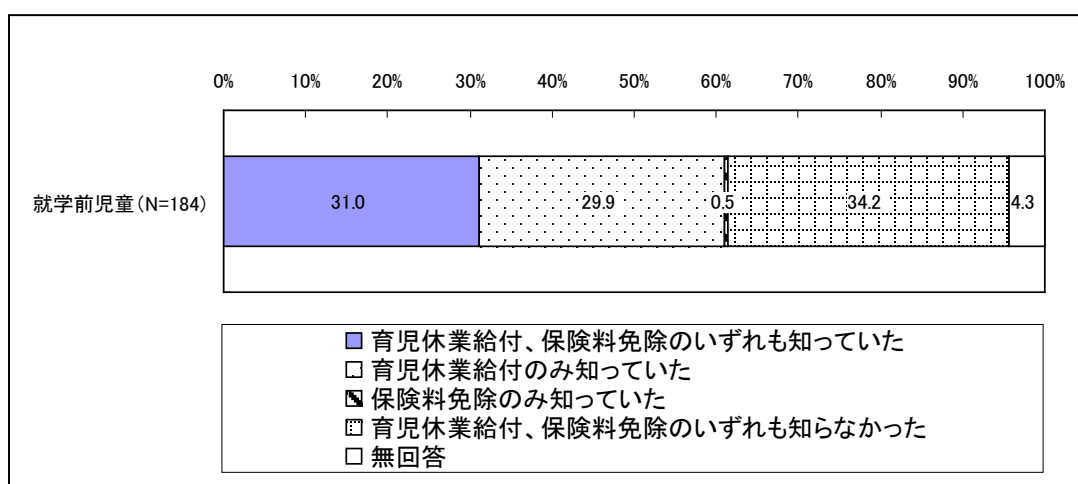


(5) 育児休業や短時間勤務制度などについて

○子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで、育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（あてはまる番号1つに○）（就問29）

- ◆ 育児休業給付、保険料免除の認知度については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が34.2%と最も多くなっています。一方、知っている人では、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が31.0%、「育児休業給付のみ知っていた」が29.9%、「保険料免除のみ知っていた」が0.5%となっています。

【育児休業給付、保険料免除の認知度】

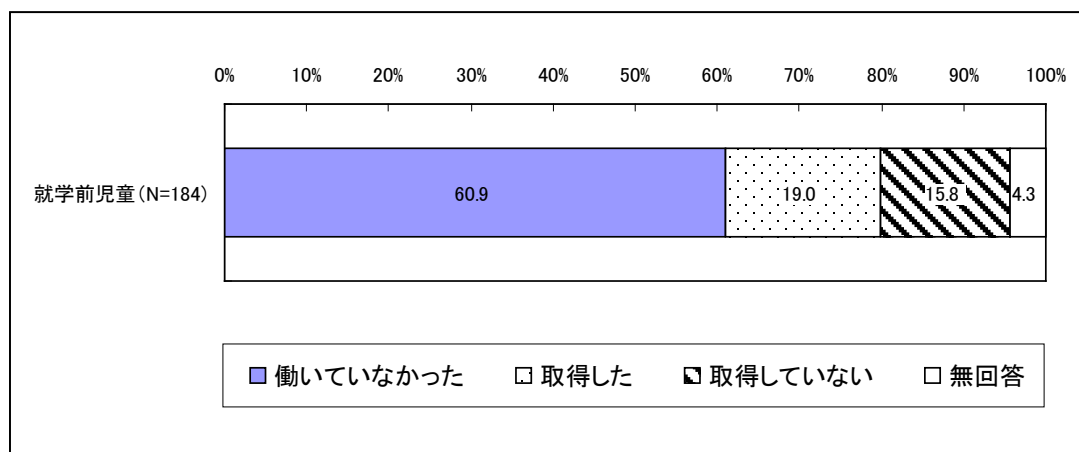


○あて名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて（父子家庭、母子家庭の方は一方）あてはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない場合はその理由を下表から選んで、記号を記入してください。（就問 30）

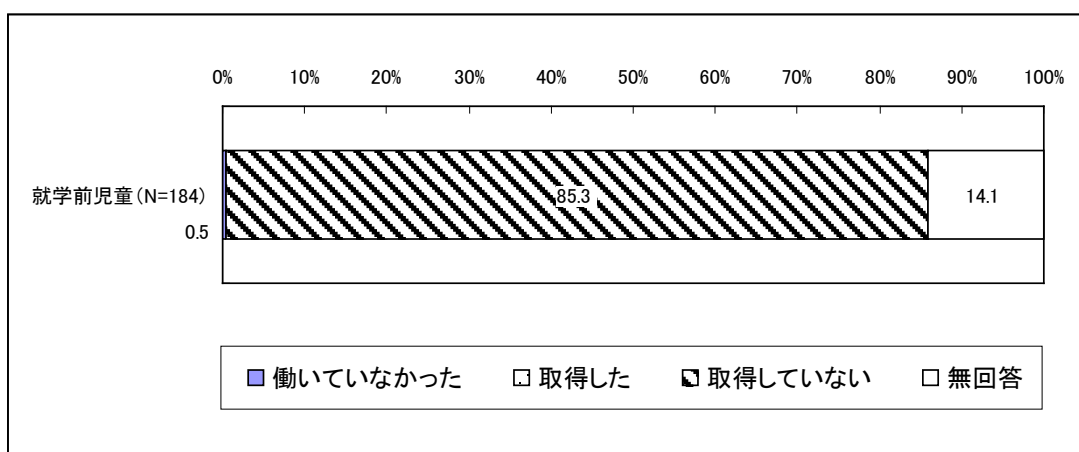
- ◆ お子さんが生まれたときの育児休業の取得状況については、母親では、「働いていなかった」が60.9%と最も多くなっています。また、「取得した」人は19.0%、「取得していない」人は15.8%となっています。父親では、「取得した」人はみられず、「取得していない」人が85.3%と最も多くなっています。

【母親】

【お子さんが生まれたときの育児休業の取得状況】



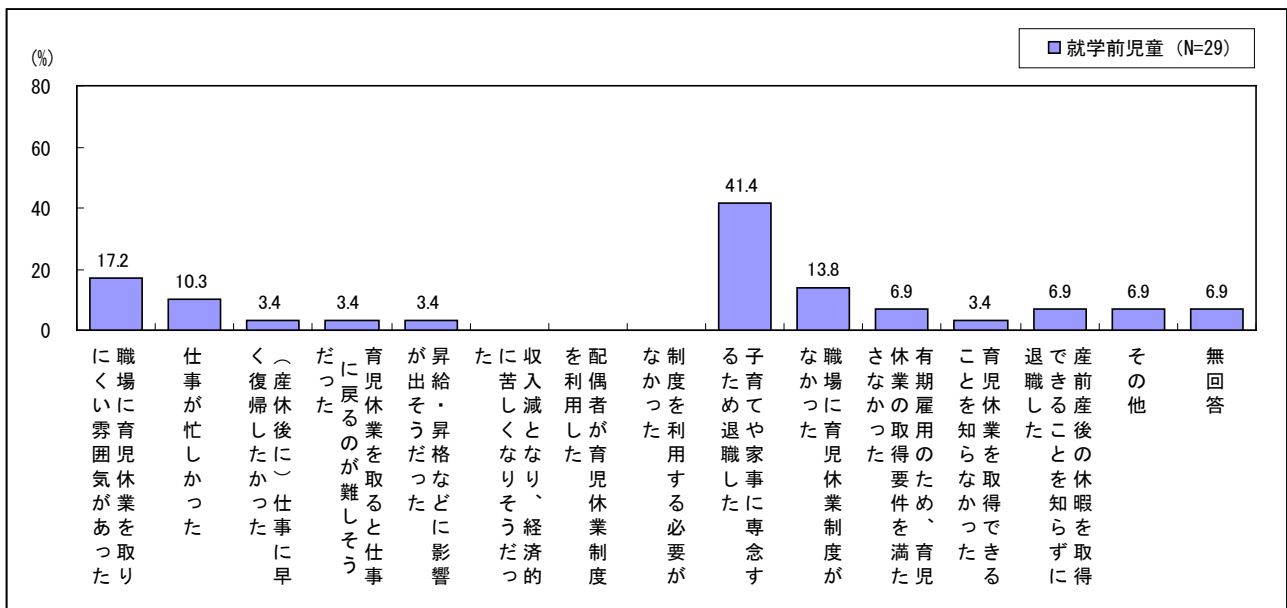
【父親】



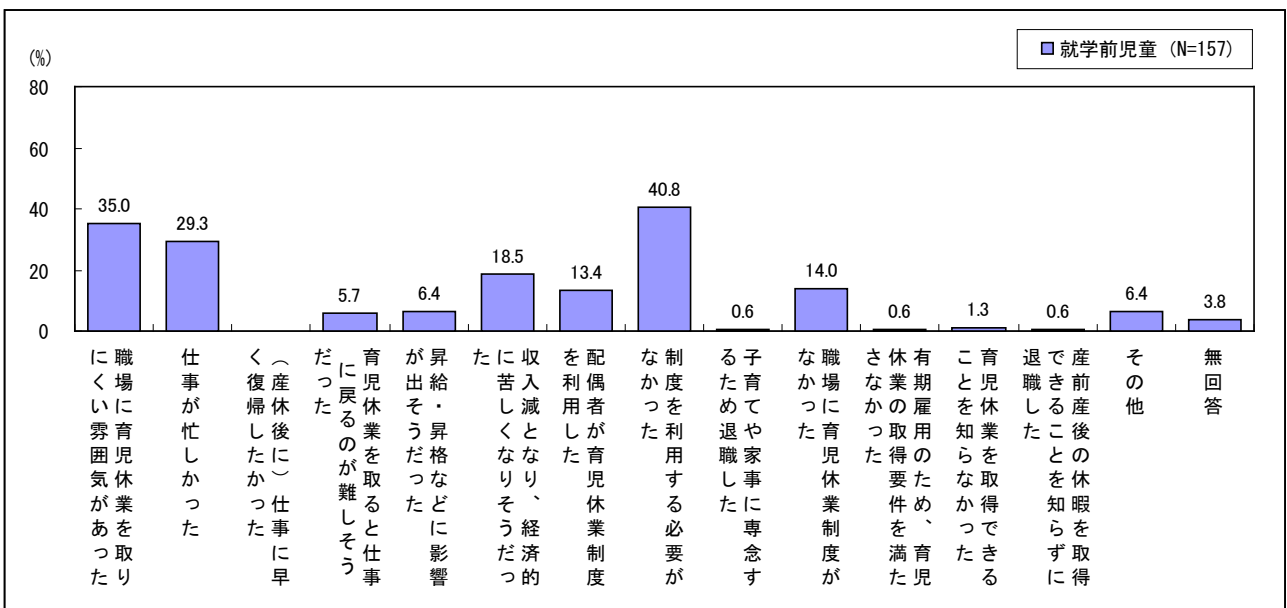
◆ 育児休業を取得していない理由については、母親では、「子育てや家事に専念するため退職した」が41.4%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が17.2%、「職場に育児休業制度がなかった」が13.8%、「仕事が忙しかった」が10.3%の順となっています。父親では、「制度を利用する必要がなかった」が40.8%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が35.0%、「仕事が忙しかった」が29.3%、「収入減となり、経済的に苦しくなりそうだった」が18.5%の順となっています。

【母親】

【育児休業を取得していない理由】



【父親】

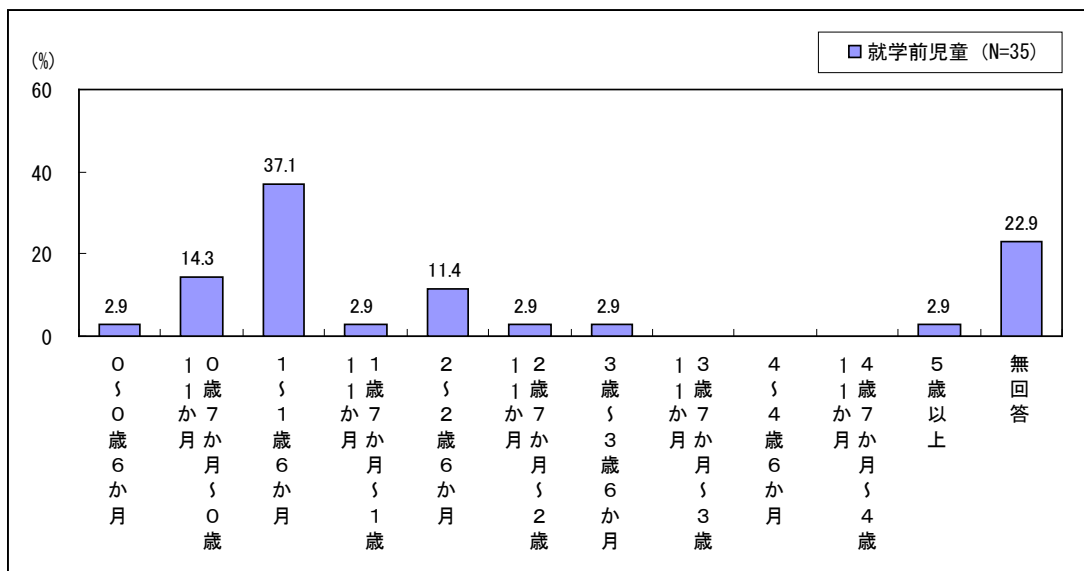


問30で「2」を選んだ（育児休業を取得した又は取得中の方）にお伺いします。

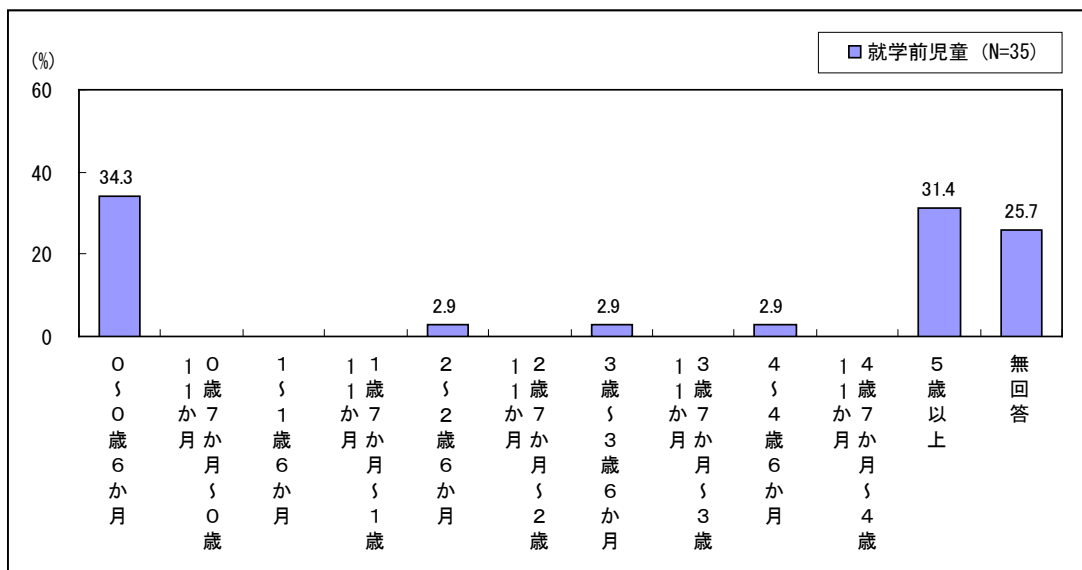
○実際に職場復帰したのは、お子さんが何歳何か月のときでした（または予定です）か。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、希望としては何歳何か月のときまで取得したかった（またはしたい）ですか。□内に数字で記入してください。（就問30-1）

- ◆ 育児休業を取得した人で実際の復帰時期については、母親では、「1～1歳6か月」が37.1%と最も多く、次いで「0歳7か月～0歳11か月」が14.3%、「2～2歳6か月」が11.4%の順となっています。また、希望については、母親では、「0～0歳6か月」が34.3%が最も多く、次いで「5歳以上」が31.4%の順となっています。
- ◆ 父親については、育児休業を取得した人はみられませんでした。

【母親：実際の復帰時期】



【母親：希望】



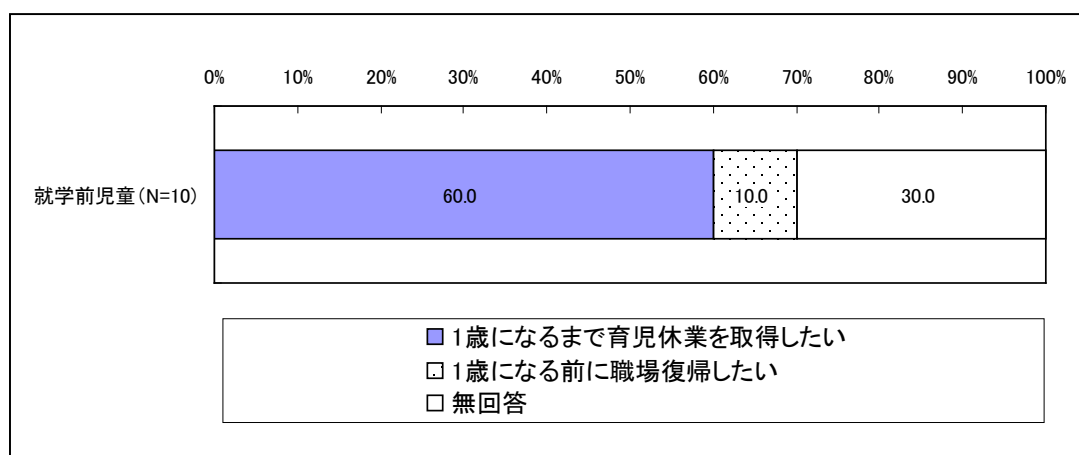
現在、育児休業中の方にお伺いします。

○お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業（施設）があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業（施設）があっても1歳になる前に職場復帰しますか。（あてはまる番号1つに○）（就問31）

- ◆ 現在、育児休業中の人で、お子さんが1歳になった時に利用できる施設があった時の利用の有無については、母親では、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が60.0%、「1歳になる前に職場復帰したい」が10.0%となっています。
- ◆ 父親では、休業中の人1人みられたものの、無回答となっています。

【母親】

【現在、育児休業中の人で、お子さんが1歳になった時に利用できる施設があった時の利用の有無】



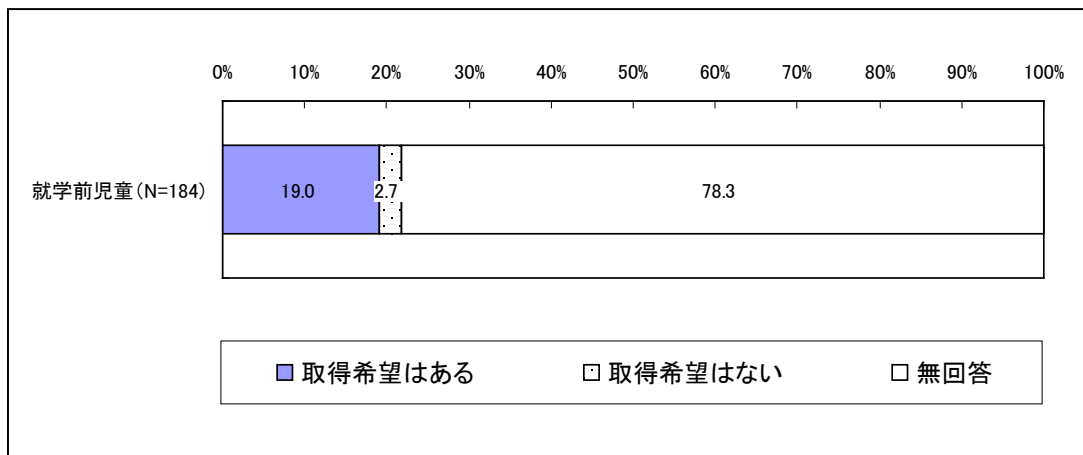
今後、妊娠出産予定の方にお伺いします。

○お勤め先で育児のために3歳まで休暇を取得できる制度ができた場合、お子さんが何歳何ヶ月まで育児休業を取得したいですか。(あてはまる数字に○を記入し、□内に数字で記入してください。(就問 32)

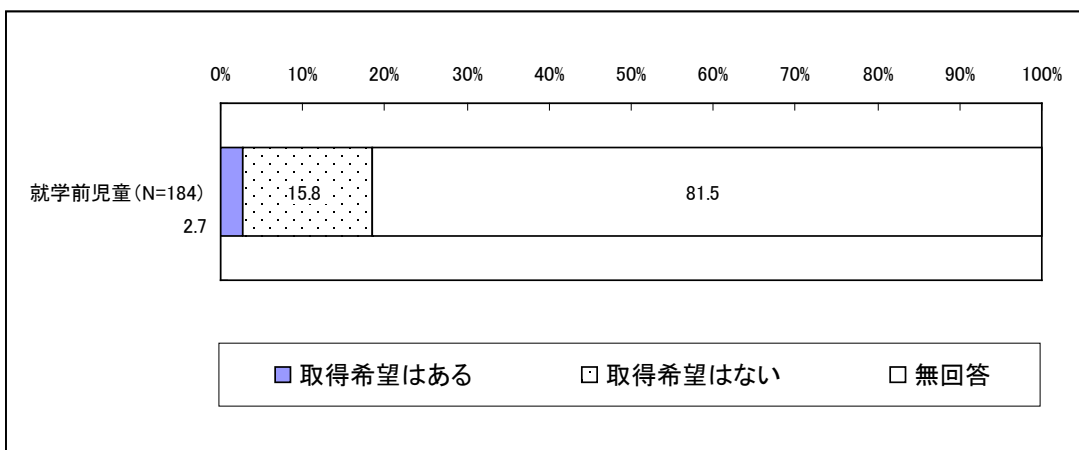
◆ 今後、妊娠出産予定の人で、勤め先で育児のために休暇が取得できる制度ができた場合の取得の有無については、母親では、「取得希望はある」が19.0%、「取得希望はない」が2.7%となっています。父親では、「取得希望はある」が2.7%、「取得希望はない」が15.8%となっています。

【母親】

【今後、妊娠出産予定の人で、勤め先で育児のために休暇が取得できる制度ができた場合の取得の有無】



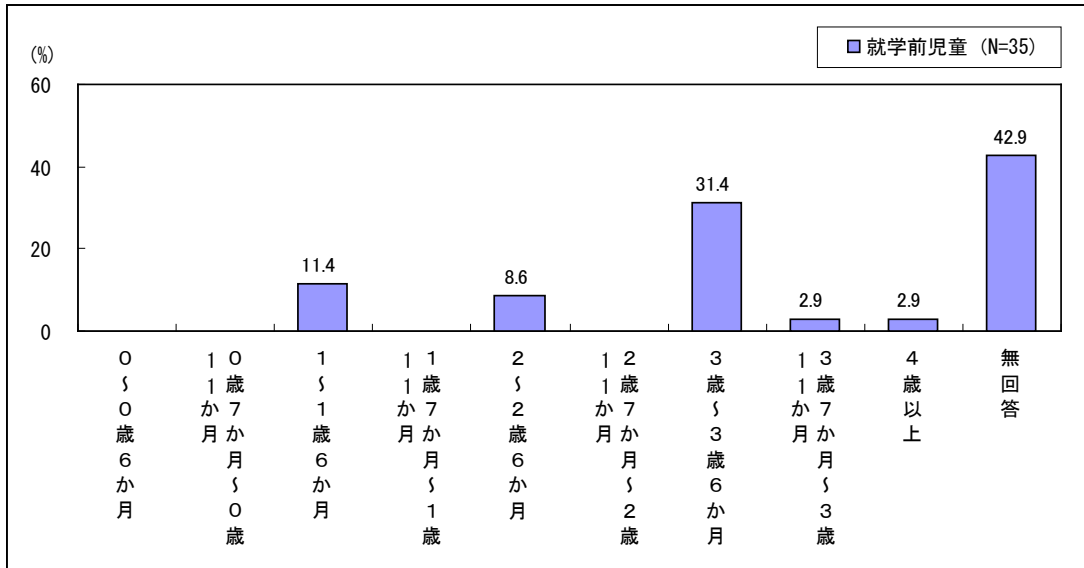
【父親】



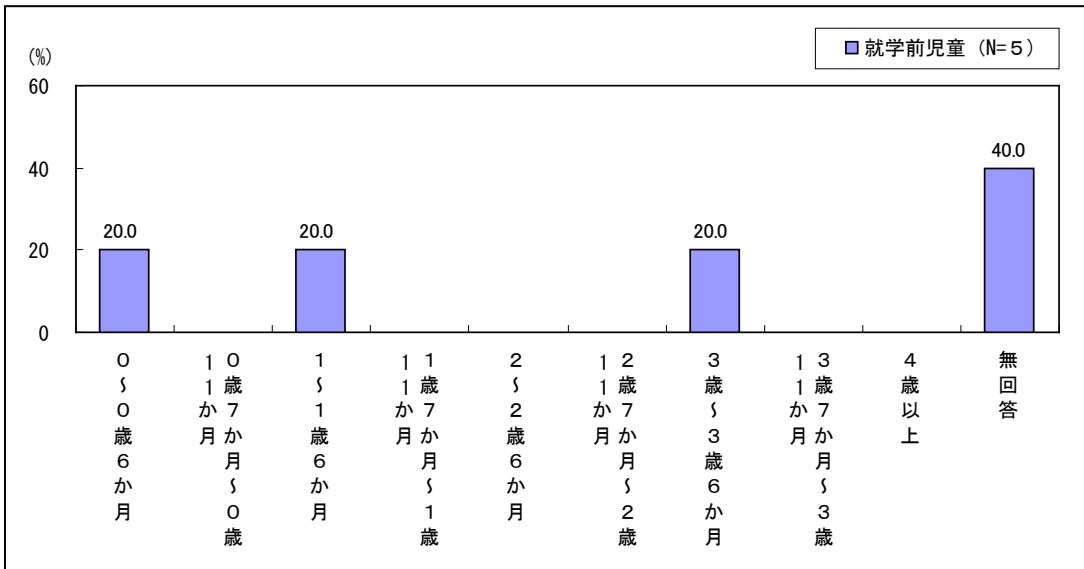
- ◆ 何歳になるまで育児休業を取得したいかについては、母親では、「3歳～3歳6か月」が31.4%と最も多くなっています。父親では、「0～0歳6か月」「1～1歳6か月」「3～3歳6か月」がそれぞれ20.0%となっています。

【母親】

【何歳になるまで育児休業を取得したいかについて】



【父親】



4 小学校児童個別項目

(1) 小学校の放課後の過ごし方について

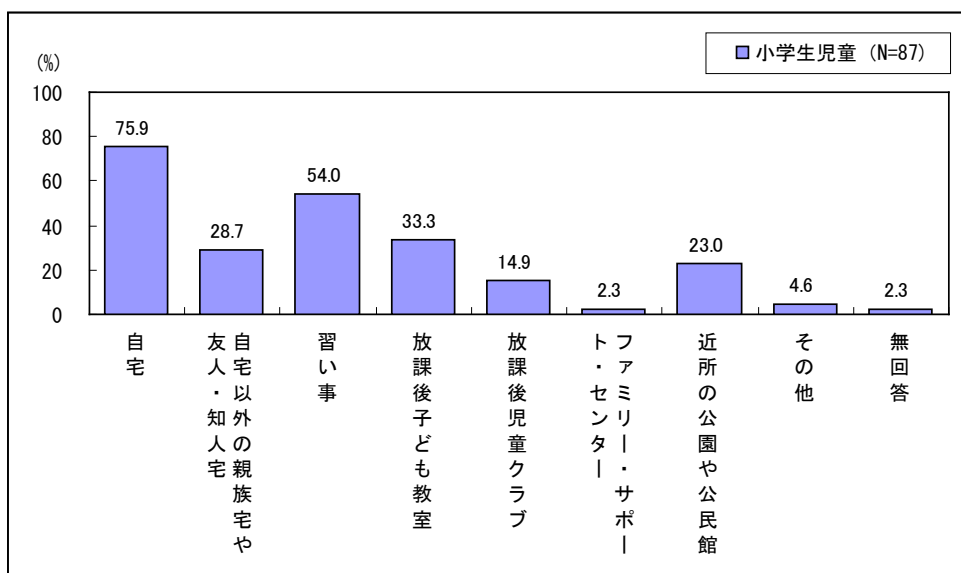
あて名のお子さんが小学校1～3年生の方のみお答えください。

○お子さんが、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのように過ごさせたいとお考えですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週あたりの日数を数字で記入してください。（小問15）

【小学校1～3年生】

- ◆ 低学年の間の放課後時間の希望する過ごし方については、「自宅」が75.9%と最も多く、次いで「習い事」が54.0%、「放課後子ども教室」が33.3%、「自宅以外の親族宅や友人・知人宅」が28.7%、「近所の公園や公民館」が23.0%の順となっています。
- ◆ 希望する日数については、「放課後児童クラブ」を除いて「1～3日」が多くなっています。

【低学年の間の放課後時間の希望する過ごし方】



【希望する日数】

	調査数	1日	4日	7日	10日	13日	16日	20日	23日	30日	40日	50日	60日以上	無回答
自宅	66	46	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	100.0	69.7	27.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.0
自宅以外の親族宅や友人・知人	25	22	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	88.0	8.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.0
習い事	47	43	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	91.5	8.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
放課後子ども教室	29	25	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	86.2	10.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.4
放課後児童クラブ	13	6	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	46.2	53.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ファミリー・サポート・センター	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
近所の公園や公民館	20	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	95.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.0
その他	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0

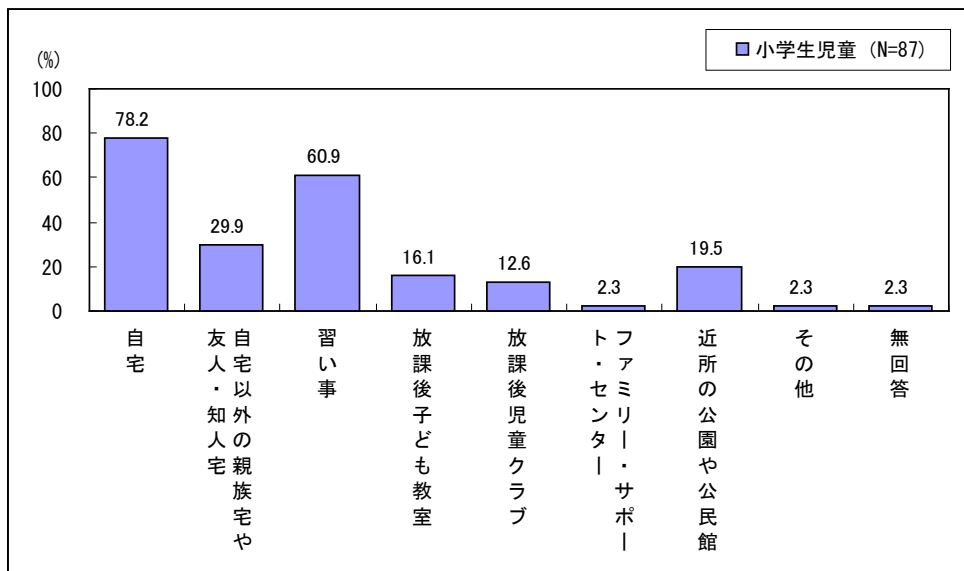
あて名のお子さんが小学校1～3年生の方のみお答えください。

○お子さんが、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのように過ごさせたいとお考えですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週あたりの日数を数字で記入してください。（小問16）

【小学校1～3年生】

- ◆ 高学年になった時の放課後の時間の希望する過ごし方については、「自宅」が78.2%と最も多く、次いで「習い事」が60.9%、「自宅以外の親族宅や友人・知人宅」が29.9%、「近所の公園や公民館」が19.5%、「放課後子ども教室」が16.1%、「放課後児童クラブ」が12.6%の順となっています。
- ◆ 希望する日数については、「1～3日」が多くなっています。

【高学年になった時の放課後の時間の希望する過ごし方】



【希望する日数】

	調査数	1日	4日	7日	10日	13日	16日	21日	3日	4日	5日	6日	1日以上	無回答
自宅	68	45	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	100.0	66.2	30.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.9
自宅以外の親族宅や友人・知人	26	24	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	92.3	3.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.8
習い事	53	49	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	92.5	7.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
放課後子ども教室	14	12	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	85.7	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
放課後児童クラブ	11	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	54.5	45.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ファミリー・サポート・センター	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
近所の公園や公民館	17	15	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	88.2	5.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.9
その他	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0

あて名のお子さんが小学校1～3年生の方のみお答えください。

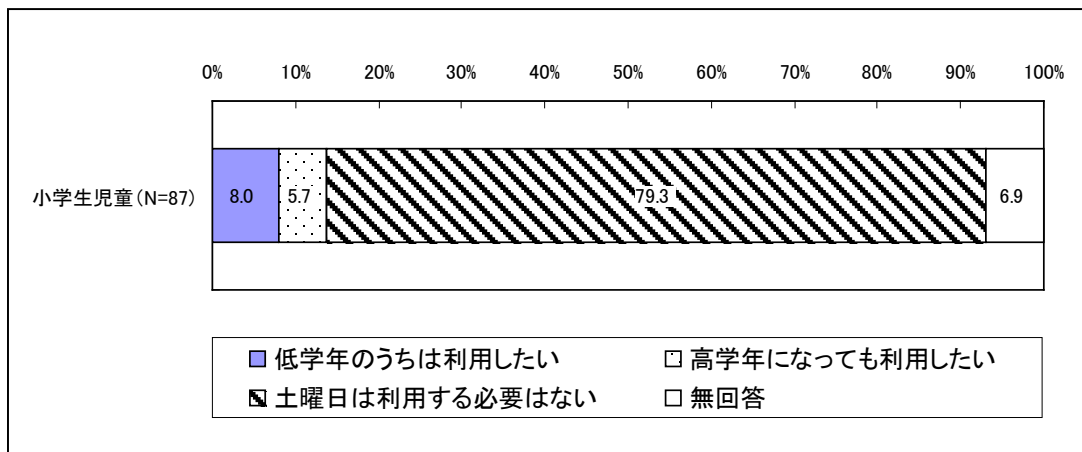
○土曜日や日曜日・祝日に放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。土曜日、日曜・祝日 それぞれに、あてはまる番号1つに○をつけ、利用希望時間帯を記入してください。（小問17）

【小学校1～3年生】

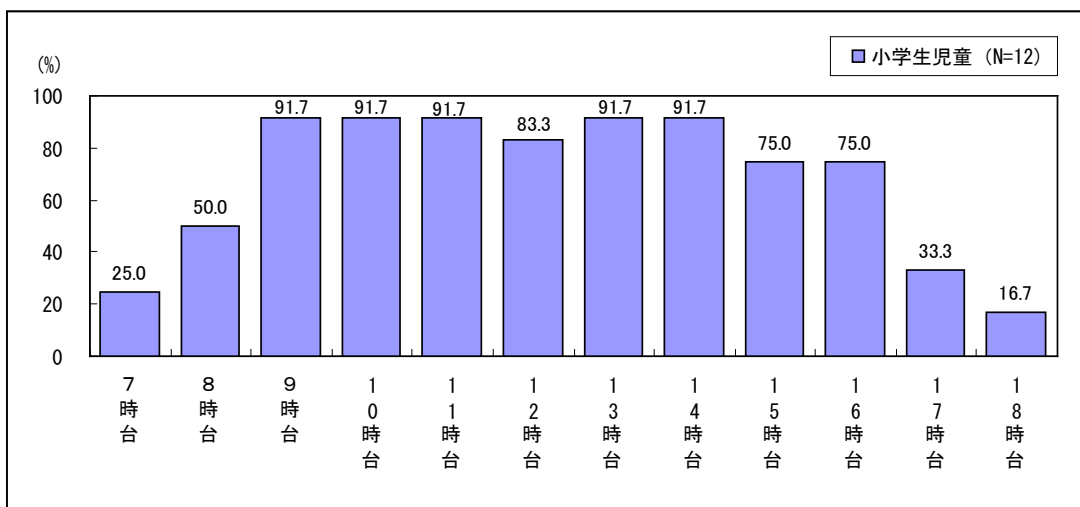
【土曜日】

- ◆ 土曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「土曜日は利用する必要はない」が79.3%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「低学年のうちは利用したい」が8.0%、「高学年になっても利用したい」が5.7%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「9～16時台」での利用希望が多く7割を超えています。

【土曜日の放課後児童クラブの利用希望】



【土曜日の放課後児童クラブの利用希望時間帯】

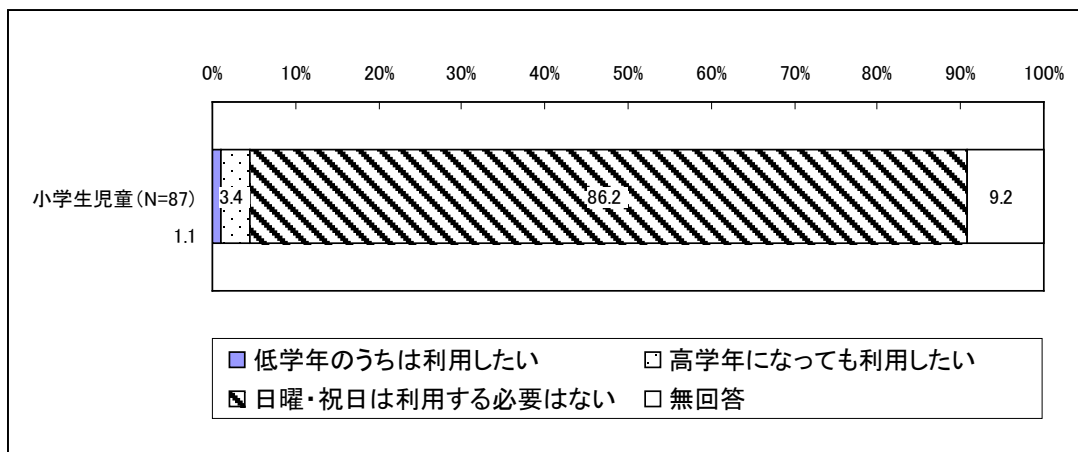


【小学校 1～3 年生】

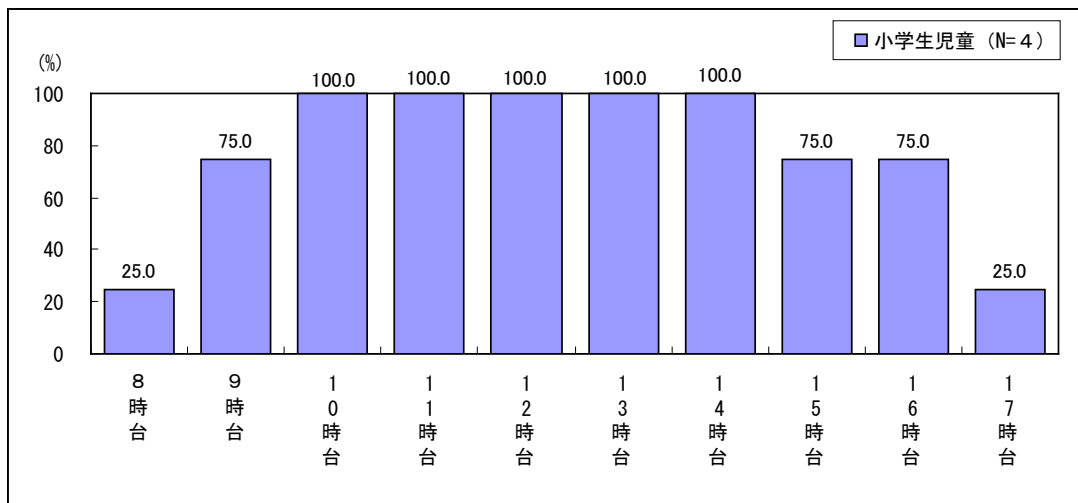
【日曜・祝日】

- ◆ 日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「日曜日・祝日は利用する必要はない」が 86.2%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「低学年のうちには利用したい」が 1.1%、「高学年になっても利用したい」が 3.4%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「9～16 時台」での利用希望が多く 7 割を超えています。

【日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望】



【日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望時間帯】



あて名のお子さんが小学校1～3年生の方のみお答えください。

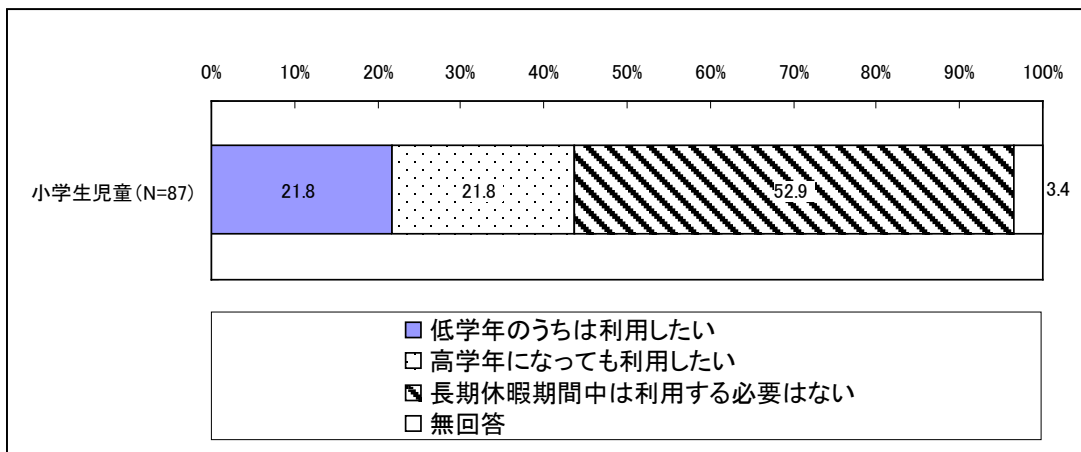
○お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、利用希望時間帯を記入してください。（小問18）

【小学校1～3年生】

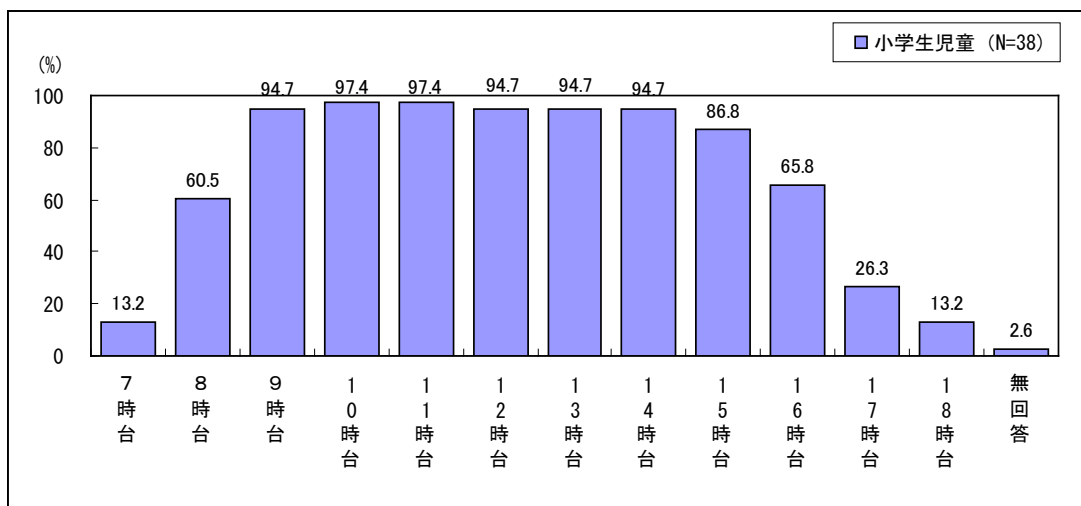
【夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中】

- ◆ 長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望については、「長期休暇期間中は利用する必要はない」が52.9%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「低学年のうちは利用したい」「高学年になっても利用したい」がともに21.8%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「9～15時台」での利用希望が多く8割を超えています。

【長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望】



【長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望時間帯】



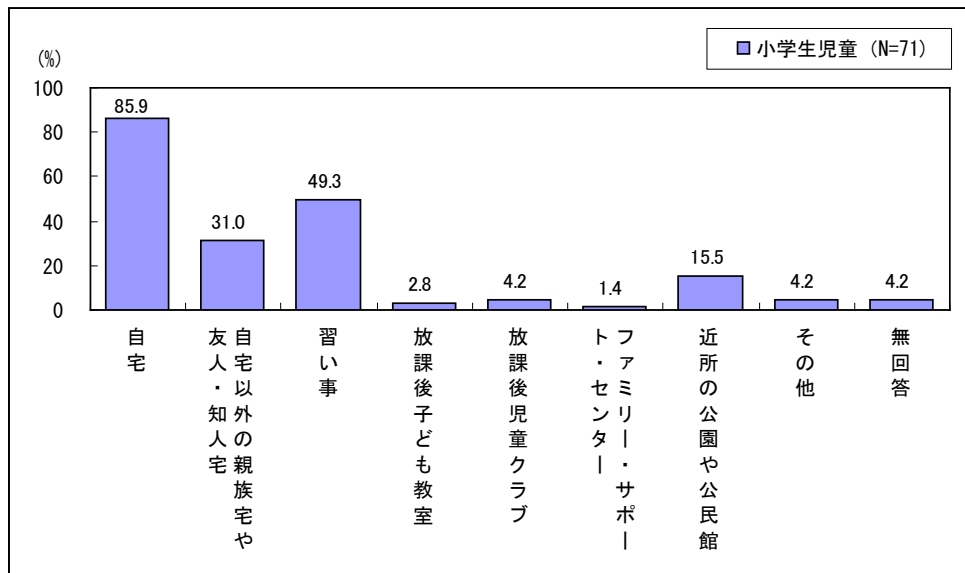
あて名のお子さんが小学校4～6年生の方のみお答えください。

○お子さんには、今後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのように過ごさせたいとお考えですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週あたりの日数を数字で記入してください。（小問19）

【小学校4～6年生】

- ◆ 今後、放課後時間の希望する過ごし方については、「自宅」が85.9%と最も多く、次いで「習い事」が49.3%、「自宅以外の親族宅や友人・知人宅」が31.0%、「近所の公園や公民館」が15.5%の順となっています。
- ◆ 希望する日数については、「1～3日」が多くなっています。

【放課後時間の希望する過ごし方】



【希望する日数】

	調査数	1日	4日	7日	10日	13日	16日	20日	30日	40日	50日	60日以上	無回答
自宅	61	31	26	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	100.0	50.8	42.6	1.6	-	-	-	-	-	-	-	-	4.9
自宅以外の親族宅や友人・知人	22	21	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	95.5	4.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
習い事	35	33	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	94.3	5.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
放課後子ども教室	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
放課後児童クラブ	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3
ファミリー・サポート・センター	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
近所の公園や公民館	11	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	81.8	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.1
その他	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	100.0	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7

あて名のお子さんが小学校4～6年生の方のみお答えください。

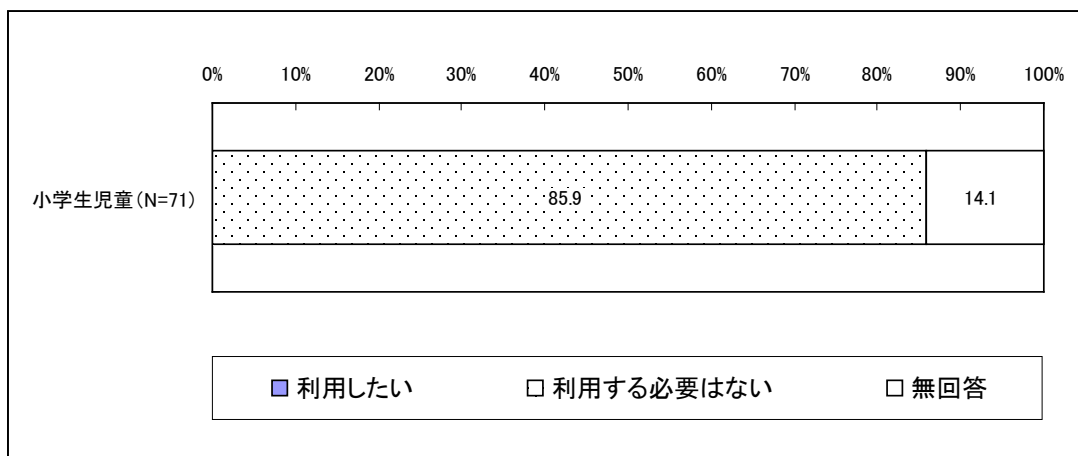
○土曜日や日曜日・祝日に放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。土曜日、日曜・祝日 それぞれに、あてはまる番号1つに○をつけ、利用希望時間帯を記入してください。（小問20）

【小学校4～6年生】

【土曜日】

- ◆ 土曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用したい」と回答した人はみられず、「利用する必要はない」が85.9%となっています。

【土曜日の放課後児童クラブの利用希望】

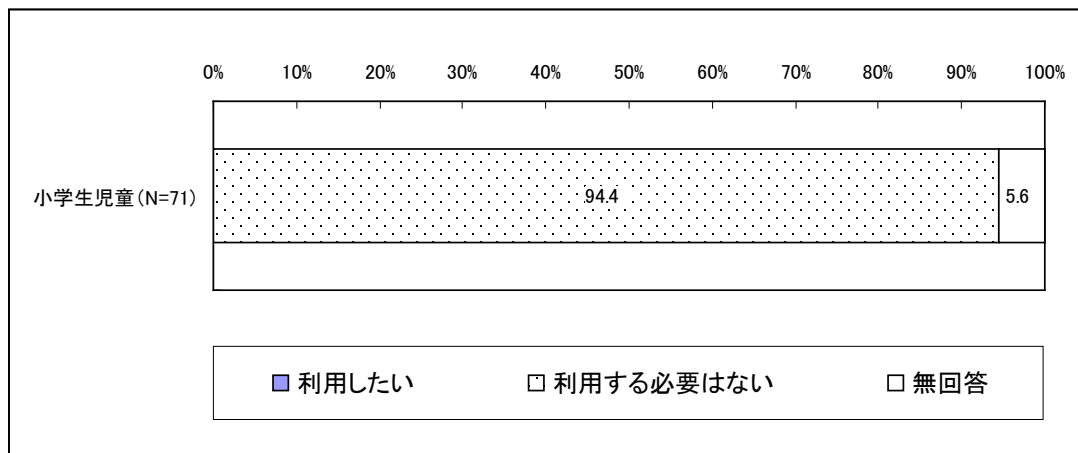


【小学校4～6年生】

【日曜・祝日】

- ◆ 日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用したい」と回答した人はみられず、「利用する必要はない」が94.4%となっています。

【日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望】



あて名のお子さんが小学校4～6年生の方のみお答えください。

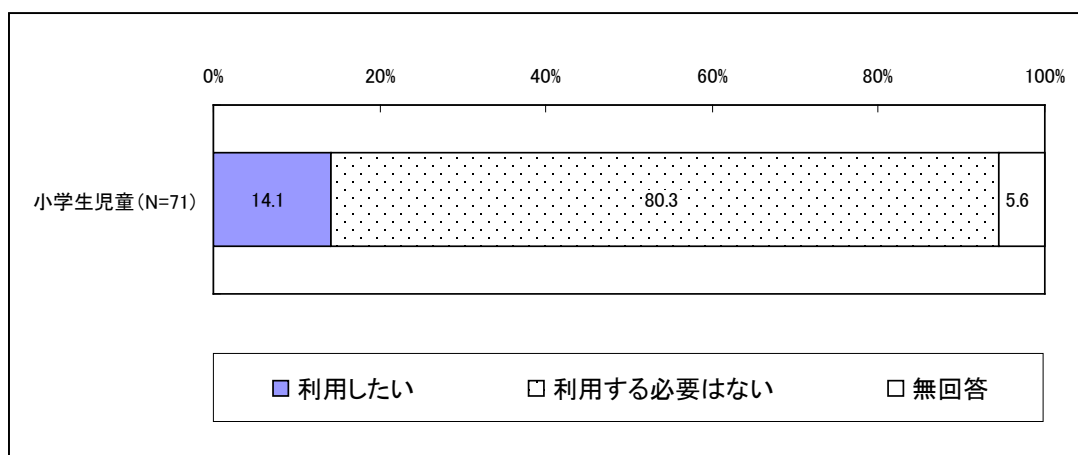
○お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、利用希望時間帯を記入してください。（小問21）

【小学校4～6年生】

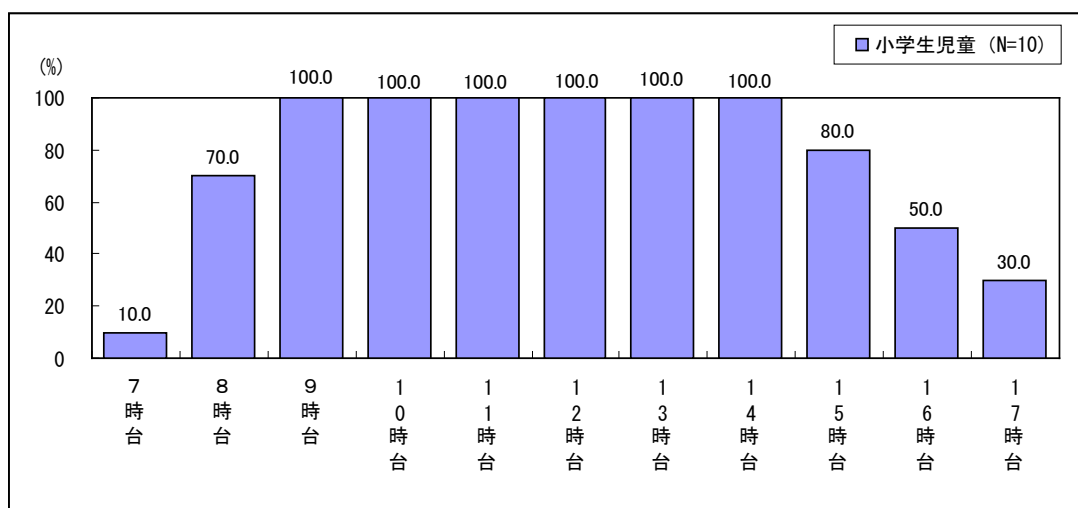
【夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中】

- ◆ 長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望については、「利用したい」が14.1%、「利用する必要はない」が80.3%となっています。
- ◆ 利用したい時間帯については、おおむね「8～16時台」での希望が多くなっています。

【長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望】



【長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望時間帯】



5 自由意見

(1) 就学前児童

今回の調査で子育て支援の充実のため意見を聞いたところ、102人から延べ160件の意見が得られました。内訳は以下のようになっており、意見を以下に示しました。

項目	件数
保育サービスについて	46
公園、遊び場について	21
行政について	2
生活環境について	17
社会環境について	6
経済的支援について	5
情報提供、相談体制について	7
子育て支援事業について	34
その他	22
合計	160

○保育サービスについて (46件)

主な意見
・幼稚園はもっと長時間保育にしてほしい。教育(勉強も)してほしい。
・幼稚園へ現在通っていますので、1台のバスで3コース回るために、年3回時刻(通園・帰宅)が変わるので、仕事がしにくいです。夏休み・冬休みに預かり保育がなく、実家の母に1時間かけてきてもらい、預けている状態でとても困っています。今どき夏休み・冬休みの預かり保育がない幼稚園はないと思います。保育園へ入れればとか一時保育で保育園へと言われますが、某保育園は一時保育でいっぱい、すっぱり断られましたし、某保育園は蜂や蚊が多すぎて、とても預けようとは思えません。だから幼稚園へ入れたのに、仕事ができるような環境をしっかりと作ってほしいです。岐阜市の方ではかなり働く女性に理解が進んでいますよ。ファミリーサポートですが、時給730円なのに1時間600円とられていたら、働く意味がありません。
・一時預かりのできる保育所があると助かります。毎日ではなくていいので、週1、2程度の保育があると気持ち的にもゆとりができそうな気がします。
・一時保育の料金が高いと感じ、利用する気になれない。保育園に入園する条件が厳しく、働くことができたとしても入園することができるかどうか不安で、就職活動そのものを行う気になれない。
・公立の保育園があってほしいと思います。
・未満児をサポートしてくれる場所がいろいろあって母親同士交流もはかりやすい(乳幼児学級、アンブレラ、きらきらパーク、乳幼児相談)。親自身の体調が悪くなったとき、祖父母に頼れないので困る。保育園の一時預かりを利用予約したが、次の日に職員が足りないと断られた。夫が仕事を休んで対応。定期的では必要ないが、突発に発生した時に預けられると安心。
・坂祝幼稚園に預かり保育があるといいと思います。

主な意見

- ・将来、保育園に入園させたいが母親の就労条件がネック。幼稚園では預かり時間が短すぎて、就労のための研修を受けることができない。結果、仕事復帰できない。働くための準備期間中（仕事探し、面接、研修期間）でも、保育園に入所できたらと思う。保育理念的にも、某保育園に子どもを預けたいと思うが、自営の人は入所できるのに、コネがないと入れない状況に腹が立つ。コネがある人は保育園に入所できる、自営の人は他に子どもを看ってくれる家族が近くにいるのに。町外から核家族で坂祝に引っ越して来た人にやさしくない子育てシステムをどうにかしてほしい。核家族で、2人目、3人目を出産したいとき坂祝では無理。産前産後の子どもの預かりが厳しい。短期すぎる。生まれたばかりの子を連れての送迎が大変。
- ・幼稚園の預かり時間が短すぎる。
- ・病児・病後児を預かってくれる施設ができたのは良いことだと思いますが、8時からでは遅いと思います。
- ・坂祝幼稚園の保育時間が短すぎる。
- ・長期休暇中の保育もしっかりしてほしい。
- ・幼稚園に通っていると、長期休みに預けられない為、働くことが難しい。どうしても幼稚園に通わせたいので、長期休みも預かってもらえるとありがたいです。
- ・坂祝幼稚園の保育時間が短すぎる。夏休みなども有料で預かってほしい。
- ・病児保育のとまと託児所に登録はしています。利用は一度もしたことはないですが、利用方法に不便を感じます。
- ・近々働きたいと思っているのですが、幼稚園では延長保育もなく、夏休みも長いので働きにくいです。子どもが小さいうちは特に親族に預けても、親族の体力的負担も大きいので、保育時間をもう少し長くしてほしいです。
- ・学童保育の時間が短い。
- ・保育園の入園者数を増やしてほしい。
- ・幼稚園の夏休みの間、お盆以外は夏季保育してほしい。昼までとか。（夏休みの間だけパートをしていたら休みにくい）
- ・坂祝幼稚園に3歳になった子の未満児クラスがない。
- ・下の子が生まれたときに預かってくれる保育園がない。
- ・園庭開放が少ない。
- ・坂祝幼稚園の園庭開放に行きましたが、ただ園庭を開放しているだけで、園の様子、先生の様子、子どもの生活の様子がよくわからなかった。
- ・保育時間が短いため、幼稚園に入れたい。
- ・幼稚園へ入所させたいが、経済的には働きたい。延長保育をやってくれるとありがたい。
- ・共働きでも遅い時間（～18:00、19:00 ぐらい）まで子どもを預かってもらえる支援について、より充実してほしい。共働きでないと将来的に、金銭的に厳しいので共働きでも子育てしやすい環境をお願いしたい。
- ・坂祝幼稚園でも延長保育（長時間の保育）をしてほしい。現在、坂祝町では多くの子が幼稚園に通っているから行かせてあげられないのはかわいそうだと思います。
- ・両親ともに働いており、平日にゆっくり過ごす時間がなかなかない。父親は仕事で帰りが遅いため平日はほとんど子どもと話す時間がなく、すべて一人で面倒を看なくてははいけない。でも、すぐ近くに頼れる親が住んでいたり、日中は保育園へ預け、先生方に指導していただいているので、あまり心配はない。他にも、坂祝町には預けられるところが多々あるので、親に頼れなくなった場合にはそういった事業を利用していきたいと思う。そういった事業が充実していることは、とても安心できるし、心強いと思う。今後も更なる充実を期待します。
- ・幼稚園の延長保育がほしい。（保育時間を延ばしてほしい）

主な意見

- ・とまと託児所、ありがたく利用させていただいています。子どもが病気になり、急に仕事を休みにした後の出勤がいつも不安で、子どもが完治していないのに早めに出勤すると、さらに子どもの病気が悪化してしまうということの繰り返しで何度も退職を考えました。とまと託児所が利用できるようになってから、その不安が少し軽くなりました。子どもも十分治るまで療養でき、結果として体調不良が改善し、昨年度は保育園にも多く通園できました。病気の時に安心して過ごせる場所があることのありがたさを痛感しました。母としての自分、一人の社会人としての自分、どちらかを選ぶか悩んだりもしましたが、病後保育のおかげで、両立がうまくいくようになりました。感謝しています。坂祝町は良い保育にも恵まれていて、子どもも生き生きと成長しています。他の市町村と比べても、これだけ充実しているところはないと思います。
- ・現在、某保育園に預けていますが、父母の仕事に理解があるため、子どもを安心して預けられています。
- ・うちは今、小2・年中・年少がいます。小2の子が幼稚園の時、年中・年少はまだ未就園児でした。二人連れて参観日等行くのは大変でした。少しの時間でも預けられるところがあればよいと思っていました。
- ・幼稚園の夏季保育が短すぎて、休みもどこかに出かけたり、プールに行ったりして余計なお金を使ってしまう。もう少し、日にちなり時間が長くなったりしてほしいです。
- ・坂祝幼稚園を利用していますが、延長保育はなぜ行わないのでしょうか。近隣の幼稚園でも延長保育を行っているところが多いです。
- ・坂祝幼稚園において、登園時間が8:30からとなっていますが、8:00からにできないでしょうか。パートをしてみえるお母さんが、いつも時間がぎりぎりと言っている方が見えたので、保育時間が前後30分づつ変更になれば、時間に余裕ができるかとも思い、書かせていただきました。
- ・幼稚園・保育園の待機児童もほとんどいないようですし、つくんこ教室・アンブレラ等、子どもに対して手厚いと考えます。町立の幼稚園のため保育時間が短いのは仕方がないとは思いますが、延長があると助かると思います。(有料でいいので)
- ・ファミリーサポートは登録したものの、どう進めていけばいいかわからない。事務局が遠く感じてしまう。両親も高齢化しつつあるため、気兼ねなく利用できるサービスがあることが、今後は心強い。
- ・今後、幼稚園でも預かり保育などしてほしい。
- ・幼稚園でも夏休み期間中、一日保育してもらえると仕事がしやすいです。もちろん有料でお弁当もちでも問題ないです。平日の延長保育もできればお願いしたいです。
- ・仕事が忙しくても病気の際は休まないといけません、病児保育に預けるにはパートの時給より高くなってしまうので働く意味がなくなってしまうので困ります。
- ・4月～7月生まれの子どもは体力もあり余っていて、赤ちゃんと同じ遊び場では危険も多いので、保育園のような一時預かりや3歳の子のための遊び場や、土・日に幼稚園児が遊べる施設などがあるとうれしい。
- ・幼稚園と保育園の教育の差が激しすぎる。歩み寄って差を少なくしてほしい。
- ・お寺さんの保育園しかないので困っている。待機児童も今後ますます増えると思うので、保育園を増やしてほしい。
- ・幼稚園の延長保育、夏季保育を増やしていただきたいと強く希望します。両親共働きで、母親はパートですが就活をしていて特に思ったのが、求人票のパートの時間帯は～15:00というものはおぼなく、だいたい～17:00というのがほとんどです。私はたまたま～16:00という仕事を選ぶことができたのでまだよかったです。延長保育が1時間でも2時間でもあれば、母親はもっと精神的にも余裕を持って仕事を探すことができると思います。今どき延長保育がないこともおかしいと思います。

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園の保育時間をもう少し多く一律にさせていただきたいです。毎学期に変わるバスによって保育時間が短かったり長かったり、たとえば朝 8:30～15:30 までで、そのあとバスなり迎えなりときっちり決めていただいた方が、預かってもらっているという満足感をもっと感じられると思います。実際、働くことを希望する母親は多いですが、すべての人がフルタイムのパートで働ける方は多くありません。希望によっては、有料でもいいので多少の預かり保育をしてもいいのではと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・働いているため今の不安は夏休み預かってくれる場所がちゃんとあるかどうかということ。

○公園、遊び場について (21 件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・きれいな公園がない。遊具も古く、遊ぶ気にならない。
<ul style="list-style-type: none"> ・これから公園を使用することになるので、安全面などがしっかりしているか、定期的な点検をお願いしたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・公園をもっと充実させてほしい。今は可児や富加まで出かけています。
<ul style="list-style-type: none"> ・公園が少ないです。
<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児が遊べる公園がなく、屋内施設を利用するしかないなので、外で遊ばせられる施設がいつも利用できるとういと思います。(保育園・幼稚園の園庭開放日だと日にちが決まっているため)
<ul style="list-style-type: none"> ・外で遊ぶ場所がない。
<ul style="list-style-type: none"> ・公園が少ない。市民公園などのように、1日過ごせる場所があるといい。
<ul style="list-style-type: none"> ・このアンケートを回答して、初めて知った支援や子育ての環境もあるので、自分自身をもっと勉強をしなければならなかった。今は、夕方の時間をサンライフなどで過ごすことも可能だが、子どもが小学生になってからは思い切り遊ばせられる室内施設が無いことに不安を感じている。
<ul style="list-style-type: none"> ・公園の遊具を増やしてほしい。公園の整備。坂祝町内に大きな広い公園があるとよい。
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場のある広い公園がほしい(サンライフでは場所が不適當)。平らな場所で、子どもたちの集まりやすい坂祝のシンボルになるような公園であつたらなおよいと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・来年子どもが小学生と未就園児になるのですが、長期休みに二人連れで遊べる施設ないので、大変困っています。未満児から小学生まで安心して遊べる施設が早急にほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・坂祝には遊ばせたいと思うような公園がないのが残念です。道具は古い、草はボーボーです。坂祝の公園いいよと言ってもらえるような公園を作してほしいです。芝生・遊具・自転車に乗れるような場所、駐車場などがあるとよいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・公園が少ない。裏道として使っている車が多く(トラック等も多い)家の周りで遊ぶことが危ない。かといって散歩がてら連れていける公園がない。室内で遊べるアンブレラ等はあるが、外で遊べる場所がない。
<ul style="list-style-type: none"> ・もっと大きくて遊具のある、子どもが安心して遊べる公園を作してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・利用できる公園がない。(どの公園も草だらけで町が管理しているとは思えません)
<ul style="list-style-type: none"> ・遊べる公園や施設など、マップにしてあるとわかりやすい。
<ul style="list-style-type: none"> ・小学生が安全に遊べる場所がほしい。(児童館など)幼稚園と小学生と一緒にサンライフは使えないため。
<ul style="list-style-type: none"> ・近辺に公園施設が全くなく、自宅周辺は車の往来が激しいため、子どもを気軽に外で遊ばせることができません。西館の奥側の駐車場は車が止まっているのを見たことがなく、デッドスペース状態です。ここに遊具が2、3個でもあれば助かります。よろしくをお願いします。
<ul style="list-style-type: none"> ・サンライフなどの小さな子どもだけでなく、小学生くらいの子が遊べる室内公園のような環境があると助かります。

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> 遊ばせたいと思える公園づくりをしてほしいです。周りの市町村に比べ、公園がもっと広く、きれいで遊具も今どきにしてほしいです。仕方なく、半布ヶ丘公園や鳴子公園、木曾三川公園、健康の森などに行っています。
<ul style="list-style-type: none"> 子どもを安心して遊ばせることのできる屋外の遊具場がほしい（現在工事中のサンライフ近くの公園は立地条件が悪く、母子二人で行くには物騒）。子どもが遊べる場所に、幼児=アンブレラ、小学生以上=キッズドリームワールドがありますが、兄弟がいる場合それぞれ離れて遊ぶことになるので、できれば同じ建物内にあるとうれしいです。同じ空間で遊ぶのは危険なので（走ってぶつかったりなど）部屋を分けて遊べるとよいのですが。

○行政について（2件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> こども課の窓口の人が無知すぎる。話にならなくて疲れる。
<ul style="list-style-type: none"> こども課が中央公民館にあるので少し不便です。

○生活環境について（17件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> 図書館をもう少し広くしてほしい。子どもがゆっくり絵本を読めるところを作る。
<ul style="list-style-type: none"> 病院等、近くにないこと。それと、最低20時ごろまでは受付してもらえるといい。
<ul style="list-style-type: none"> 子どもの飛び出し注意という看板みたいなものを道路に設置したいのですが、町で何か行っていることはありますか。
<ul style="list-style-type: none"> 黒岩（オオワク方面）は遠いし、学生、中国人（運転がとても荒い）も多くて歩道もなく、とても通学路が危険です。ほとんど親が迎えに行ったり、歩く子が徐々に減っていきます。とても危険な場所を何度も班で話し合って学校に提出していますが、もう上の子の時からずっと何も変わりありません。先生、町の偉い方、警察の方たちなど一度歩いてみてほしいです。1年生になって先生の付き添いも三品酒屋までで、その先がとてもとても危険で心配です。自分が歩いてとても怖いのです。歩道、看板、時間帯の規制など、何か対策してほしいです。それ以外は坂祝町はとても住みやすく子育てしやすいので満足度が高いです
<ul style="list-style-type: none"> おもちゃ図書館の制度は色々なおもちゃを借りれてとても良い。いつも利用させていただいています。
<ul style="list-style-type: none"> 地区によっては、幼・保・小・中が遠すぎて危ない。
<ul style="list-style-type: none"> すべてにスクールバスを出すようにした方がいい。（交通事故があつたりしたから）
<ul style="list-style-type: none"> 運動会・町民祭り・未就園児も楽しめるイベントをしてほしい。（参加できるのが運動会はない、町民祭りは少なすぎる）
<ul style="list-style-type: none"> 子連れで行ける食事処や、キッズスペースのある飲食店が増えると利用しやすい。
<ul style="list-style-type: none"> 支援センターがない。
<ul style="list-style-type: none"> 児童館がない。
<ul style="list-style-type: none"> 図書館がない。（子どものスペースが広く、本も多いのは御嵩町の中山道みたけ館です）
<ul style="list-style-type: none"> 図書館を充実させてほしい。現在の図書館は暗いイメージで借りにくい。
<ul style="list-style-type: none"> 小学校の駐車場を増やしてほしい。いつもいっぱい止められない為。
<ul style="list-style-type: none"> 予算もあるのでしょうが、幼稚園だったら外部講師等を招いての講座などがあってもよいのではないのでしょうか。
<ul style="list-style-type: none"> 0歳児学級での両親学級の時にも運動会等の行事を取り入れてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 働く親が増えてきたので、幼稚園の役員の負担を減らしてほしいです。

○社会環境について (6件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・父親が家族のために働いているのに、子どもに関する行事の時に休みがとりにくいので困る。もっと子育てに関することに会社が気を使うべき。今はそういう時代。子どものために休みが取れないということはこれから先、なくしていくことがよりよい生活を送るために大切だと思う。だから、子どもを産みたくても産めない(たとえばの話)状況にあると思う。少子化が進んでいるのは、今の会社に問題があるとずっと思っている。子どもがもっと育てやすい環境になるといいと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・未満児(0~2歳)の頃は、乳幼児学級やアンブレラ、キラパクなど環境が充実しているように思いました。しかし、幼稚園・保育園のどちらかを選ぶときとても迷いました。フルタイムで働くなら保育園ですが、私は出産で仕事をやめていたし、これからも子育てをしながらの就労を希望していたからです(つまりはパート)。今は幼稚園の長期休み(春・冬・夏)があるため、何も仕事ができません。市外の私立幼稚園などは、もちろんのように預かり保育があるようですし、公立だからと言ってできない理由はないと思います。私は幼稚園の雰囲気や指導の仕方にとっても満足しています。幼稚園自体は充実しているのですから、その取り巻く環境・制度等をもっと見直してもらって、児童・保護者ともに満足できるものにしていただきたいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・坂祝町の子育てはゆったりしていいが、教育(進路)について高めあえる環境であるか不安になることが多い。小さいうちは環境が大切なので、仲間とともに磨きあってほしいから。
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども二人が次々と病気にかかり、2週間続けて仕事を休んだ時(母)、職場の目がすごく痛かった。しかし、病児保育に預けてまで仕事に行かなければいけないほど仕事量もなかったのに、利用しなかった。それに、利用する金額が時給を上回っているため利用できない。パートだからまあいいかと思えたのだが、今後、正社員になったときは利用するかもしれないので、こういう施設があるのはすごくありがたい。祖父母も仕事を持っているし、少し遠いので預けられない。小さい子どもを持って女が働きに出ると言わんばかりの職場の対応に嫌悪感。
<ul style="list-style-type: none"> ・子育ては一人ではできない。周りの協力あってこそ、何とかやっていける。祖父母に助けられてはいるが、双方の親とも高齢のためあまり頼りすぎるのは気が引けるので、必要最小限にとどめている。父親の帰りが遅いため一人で子ども二人の面倒を見ているが、まだ小さいためにとっても大変。父親の帰宅が早ければ、もう一人産んでもいいかと思うが望めないのであきらめた。もっと日本の社会が、男性も残業がなくて定時に帰るのが当たり前の時代になると子育ても楽になると思います。でも坂祝町は人口がまだ少ないせいか、子どもがどこに行っても覚えてもらえて声をかけていただけるので、とても助かり安心して子育てできます。今後人口が増えても良さがなくならないように期待しています。
<ul style="list-style-type: none"> ・子育てで困ってる。主人の労働時間が長いこと。主人が土・日・祝を休むと会社側が退職を勧めるため、主人が子育てに関する積極性に欠ける。また、援助が難しい。

○経済的支援について (5件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザの補助がほしい。1回2500円×2回=5000円で、約5000円の支出。兄弟がいると1万円になり苦しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・第3子以降の用事の教育費・保育料の件です。現在は園児が3人目であれば3人目は無料となりますが、一人が小学生でしたの二人が園児の場合、3人目は保育料が半額になります。半額でもありがたいのですが、できることなら無条件で第3子以降は無料になったらと思います。名古屋市は無条件に第3子以降は無料です。坂祝町は子育てしやすい環境(自然が多い、近所の人も温かく見守ってくださる)にあるので、3人以上子どもを育てている家も多くあると思います。子どもが多いから稼ぎがあるとは限らず、父親も母親も働かなくて育てていけないのが現状です。幼児期は本当にお金がかかるので、町からもご支援いただくと、もっと人口も増え、若い世代も住みやすい町になるのではないかと思います。これからの子育て支援計画に期待しています。私たちもできる限り協力できたらと思っています。

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・現在、町外の幼稚園へ通っています。第3子以降は町から少子化対策の一つとして、保育料の半額（町立幼稚園の保育料の半額）を負担してくれていますが、美濃加茂市や可児市や可児郡は私立幼稚園に通園している方に、所得に応じて助成の制度があります。坂祝町としても、町外の私立幼稚園に通園している方への助成があれば、幼稚園の選択の幅が広がると思います。月々の負担を軽減できればうれしいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・3歳からの支援が薄く感じる。一時保育も某保育所のみで高額。幼稚園も満3歳～受け入れてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・3人目10万円復活をしてほしいです。

○情報提供、相談体制について（7件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリー・サポート・センターの活動内容がもっとわかりやすいと利用しやすいです。（どんな方が参加されているかなど）
<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページをわかりやすくしてほしい。更新されずにそのままのようです。
<ul style="list-style-type: none"> ・幼・中・小の親が参加する行事等について、もっと事前に日程等の詳細が知りたい。年間行事として早めに知りたい。年度が変わるときも来年度の事が早く知りたい。仕事の休みを取るのに、ギリギリに知らされて困る。土曜も仕事しているが、たいていの行事は土曜にあって困る。日曜にしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・気軽に保健センターへ行くことができ、相談ができる。保健師さんやアンブレラの職員の方など、一人ひとり子どもの名前を覚えてくれて身近に感じる。うれしい。坂祝は子育てしやすいと思う。親として安心。
<ul style="list-style-type: none"> ・保育園・幼稚園の情報がもう少し身近にわかるとうれしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・日曜日・夜間時の就労、息抜きのために保育のサービスが利用しやすいといい。今は岐阜市まで昼夜保育所を利用しに出向いている。近隣で認可外でもいいので昼夜の保育所があれば、情報がほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・子育てについて相談できる環境が多いと思います。

○子育て支援事業について（34件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな子育て支援事業があると思います。うちはその中から選ばせてもらって利用していて満足しています。
<ul style="list-style-type: none"> ・つくんこ教室では、相談だけでなく、指導もしているのか。また、保育園などの就学時、対応できる先生や理解ある先生がいるか心配。
<ul style="list-style-type: none"> ・キッズやクラブが利用しづらくなり、大変困っています。（なぜ地区ごと、なぜ4年以上はだめなのですか）
<ul style="list-style-type: none"> ・キッズの利用が変更になり、来年度1年生になる子にとっては下校が早い分、とても困ります。低学年の利用の日時を増やしてほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・サンライフの子どもの遊ぶ場所が1部屋ほしい。子どもは走り回りたいが、お年寄りもみえてぶつかる危険なので走らせられない。玄関横は夏は暑く、冬は寒い。
<ul style="list-style-type: none"> ・つどい広場などにおいても、すでにグループのようなものができており、地方から来た私にとってはなじめない状態にあります。子どものためにも思い何度か利用させていただきましたが、あまり満足できませんでした。
<ul style="list-style-type: none"> ・アンブレラ、0歳児学級など、子育てのことを相談、雑談できる場所が多くてとても助かっている。すでに「きらきらパーク」などのイベントが多数あるが、もっと増えるとうれしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・保育園児については、某保育園が土曜日にも利用できるため、とても助かっています。

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・アンブレラの部屋が少し狭すぎる気がします。0歳の子や、3歳の子がいると走り回って0歳児が危ないことが多い。
<ul style="list-style-type: none"> ・アンブレラの駐車場が水はけが悪くて、砂利の場所が水たまりがひどすぎる。そこに車とめられない。(雨が降ったときは)
<ul style="list-style-type: none"> ・他の地域に比べて、子育て支援事業がたくさんあると思う。毎月、色々なイベントがあると思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・つどいの広場、アンブレラをたまに利用するのですが、少し狭いと思います。通いやすい雰囲気好きなのですが、人数が多くなると子どもと親とおもちゃでごちゃごちゃしてしまいます。あと、外遊びをする場所を併設してもらえると、もっと利用が増えると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・キッズ(子ども教室)の利用が地域別になり、週2回では最初の立ち上げのタテのつながり等の意味がない。最初のころのような子どもたちと指導員の方のつながりのような、昔ながらの遊び等を教わったりの触れ合いがよいことだと思う。学童にしてもカチカチ。まずは子どもたちの意思が大事だと思う。正直、預かっていたかかないと仕事ができない。勝手なことを言うようですが、これをしてはダメです、いけません、ばかりでは子どもの成長はないと思います。子どもの目線に立つことは大事なことで最近特に思っています。昔の先生方はいつも休み時間に子どもたちと校庭にいたように思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・きらきらパーク、アンブレラサロンのような行事をもう少し増やしてほしい。アンブレラでも平日読み聞かせのみでなく、体操や親子で触れ合えるような遊びの機会を提供してもらえるといい。
<ul style="list-style-type: none"> ・アンブレラサロンの場所が狭すぎる。(たくさんくると遊べない)
<ul style="list-style-type: none"> ・坂祝出身ではなく、核家族なので身近にすぐに頼れる人がいないので、アンブレラなどは身近で通いやすくとってもいい。
<ul style="list-style-type: none"> ・サンライフも時々利用しますが、夏場の日よけ対策をもう少ししてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・同じくらいの子を持つ親が集まれる場、アンブレラ・きらきらパーク・アンブレラサロンなどがあり、親同士仲良くなり、子育ての相談、困ったとき助け合ったり、その面で良かった。今後も参加していきたいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの教室がない。(母親学級は母親のため、きらきらパークは月一回しかない)
<ul style="list-style-type: none"> ・アンブレラをよく利用しているが、夏季だけでも17時まで利用できるとありがたい。毎週ではなくても、土・日・祝日も開所していたら、みんな遊びに行くと思います。(土・日・祝日がお父さんの仕事の休みとは限らないので)
<ul style="list-style-type: none"> ・アンブレラの先生やキラキラパークの先生たちはとても話しやすく、遊びに行く母親のストレス発散にもなるので、ありがたいです。上の子が入園すると利用できなくなるので、とても残念です。
<ul style="list-style-type: none"> ・今後、小学校入学を控え、就労と両立させるには安心、安全に過ごせる子育て支援、とくにキッズドリームワールドの充実をお願いしたいです。よその市町村より手厚いので、兄弟で利用させていただいています。安心して就労することができますので、今後働くお母さんたちの増加に伴い、柔軟に充実させていってください。
<ul style="list-style-type: none"> ・アンブレラや0歳児学級、キラばくなど楽しく子育てができています。他の市町村の友達と話していると、どこも坂祝のような子育て支援は無いようであらやましがられます。自然とママ友もできるし、同じくらいの子を持つ親同士相談ができるので、坂祝に引っ越してきてよかったと思います。アンブレラの先生方もとても気さくで子どもだけでなく、私も楽しんでます。毎月の0歳児学級なども楽しみです。ただ、子どもが2、3歳になった時に、某保育園はすぐに定員いっぱいになってしまい入れないというのを聞くので不安です。今は育休中ですが、復帰すると幼稚園では預かっていただけの時間が短いので。
<ul style="list-style-type: none"> ・アンブレラの利用者が多くなってきて、最近とても狭く感じる。
<ul style="list-style-type: none"> ・つどいの広場を充実させてほしい。わかりにくい場所、広々とした空間など。

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・坂祝町は安心して子育てできる環境だと思う。子育て事業がきめ細やかになされており、大変助かっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・キッズ、学童のシステムがとても分かりにくい。子ども教室、子どもクラブと同封のパンフレットにあるが、正直違いが分からない。今年はキッズ利用日が地区で決められているそうだが、なぜそうなのかよくわからない。誰でも毎日利用できなければ意味がないのではないのでしょうか。
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども教室の利用が難しくなって困っている。兄弟がいると両方同時に帰ってくるのがない。高学年より低学年が先に下校する場合、家で一人待たせておくのも心配なため、高学年の子と一緒に帰らせたいので、高学年の下校時間まで子ども教室、もしくは小学校の図書館、空き教室の開放が望ましい。
<ul style="list-style-type: none"> ・アンブレラがもう少し広いとありがたいです。幼稚園・保育園それぞれに「～がこうだったらなあ」という点が多く満足する園がなかったです。 <例>坂祝幼稚園→時間が短く帰りも早い。もう少しだけでも長いとうれしい。某保育園→運動会がない。
<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の間の支援は手厚く、とてもありがたい。アンブレラやキラばく、保健センターなど、行きやすく、相談や友達なども作りやすく良いと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・坂祝町に、利用できる施設は色々あるみたいですが、今回もらった子育て支援事業の紙を見るまではわからなかったので利用できなかった。乳幼児学級だけは利用しました。この用紙を見て沢山の施設があるのを知り、ただびっくりしています。もう少し早くわかっていたらもっと利用したい気持ちはあります。もともと坂祝にいる人はいいけど、転入してきた人たちにしっかり説明してあげてほしいです。意外と知らない人が多いので、せっかくなので施設があるので利用してもらえような努力があると良いと思いました。
<ul style="list-style-type: none"> ・アンブレラで昼食を食べる場所を作ってほしい。アンブレラ利用者が増えて狭くなってきている。広すぎなくてもよいが、少し広くしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・他の市町村に比べると、子育て支援が充実しているらしいのでありがたい。ひよこころちゃんて知り合った人たちとは、3歳ぐらいまでの健診等ですと一緒なので、仲良くできるきっかけになってうれしい。保育園に入れているが、幼稚園に預かり保育があつて長時間みてもらえるなら幼稚園に入れてもよいかと思う。経済的にも助かる。アンブレラ・キラばく・おもちゃ図書館など、親子で遊べる場所があつてよい。家庭教育学級があるのも知り合いができるのでよい。幼稚園・保育園から中学卒業までずっと一緒なので、何かもめたりしたら困るかもしれません。
<ul style="list-style-type: none"> ・毎日弁当作りは、時間的にも体力的にも負担が大きいので、できれば弁当依頼できればうれしいです。(自己負担で) いまいち、夏休み、冬休みなど長期休暇の預かってくれるところのしくみが分かっていないのが現状です。教えてほしい。弁当依頼は働いているお母さん達にはとてもありがたい事です。(300円位で、おにぎりだけは持たせるから、おかずだけとかのチョイスがあるとなおさら良い。期待しています)

○その他 (22件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・坂祝町は狭く、人口も少ないので、各学年の母親がグループ化してしまっているように感じる。下の子の場合、その出来上がった輪に入ることに抵抗がある。〇〇歳児学級に入りづらいのも、その理由からです。
<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーや好き嫌いが多く、食事の内容が大変だと思うが、食育の面を大事にしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・現在は保育園に通っているが、上の子どもたちは幼稚園だったため、働くにも夏休みなどの長期休暇や帰りも早かったりと、なかなか仕事ができる状態ではなかった。子どもに合わせると、なかなか仕事がないのがつらいですね。

主な意見

- ・共働きのため、子どもを預けるところ、特にフルタイムなので、7時～20時まで預けられる施設がないと大変です。今は保育園で預かってもらっていますが、今後、小学校になると、どうするのか情報が少なく心配です。家族も親が高齢のため、預けることも難しく、住んでいるところも遠いので利用しにくいです。子どもを安心して預けられることが仕事をするためにも必要なもので、そうした取り組みをして頂けるとありがたいです。
- ・支援費や手当など、大変助かっています。今後は問23-1の回答理由となりますが、新米パパさんママさんなどは急な生活の変化によりストレスをため、夫婦げんかの引き金になったり、不仲、離婚へと進むきっかけになることがあると思います。手当など現金の支給だけでなく、頼みにくいような子どものお預かりなどがあるとよいかと思いました。その一日でパパさんママさんもリフレッシュし仲の良い日々を送れるのではないかと思います。本来、地域間・親子間で当然のように助け合ったことかと思いますが、現代においては該当者のコミュニケーションが薄れつつあるため、上記のようなサービスを希望したく思いました。
- ・小学校の行事（参観、懇談など）の時間が幼稚園の迎えの時間と重なり、大変不便です。同じ町内の学校と幼稚園なら、もう少しそのあたりを連携してもらえると助かります。
- ・ずっと坂祝町に住んでいて、子どもを産んでも坂祝暮らしですが、他の市町村に住んでいる方の話を聞くと、坂祝はサービスがとてもしっかりしています。おもちゃの貸し出しがあると聞きました。聞いた話なので本当なのかはわかりませんが。友人が、すごいね、うらやましいと言っておりました。坂祝町は子育てしやすい町なのかもしれませんね。私が坂祝育ちなので、子どもも坂祝で育ててほしいのが願いです。
- ・同居のため、12時までには昼食の準備をしないといけないので、外に出るのが面倒になることがあり、アンブレラの利用など一度も行ったことがありませんでした。利用できる時間はあったと思うので、もっと外に出て交流すればよかったと思いました。1歳児学級のみ参加させていただきましたが、役員や班でのレクリエーションがあり、休むと班の人に迷惑をかけてしまうと思ってプレッシャーで、2歳児学級は参加しませんでした。もう少し気軽に参加したいときだけ参加するとかできれば楽しめたのではないかと思います。
- ・すべて保育、教育については現在利用している保育園に任せており、とても満足しています。
- ・3歳まで育児休暇が取れるので3歳まで自分で育てたいと思ってますが、一日中家にいると子どももつまらなくなるし息が詰まってしまうので、午前中は外で遊ばせたいと思い、町外の施設のお世話になっています。しかし、下の子が生まれて自由が利かなくなったことと、3歳になって体力を持て余しているような状態であるということから、上の子が幼稚園に行けたらと思っています。あと、私が職場復帰したら、上の子の最後の一年は保育園に変えるのか（入れるのか）、祖父母の世話になるのか、私がパートタイムに変えるのかというのが今後の不安です。
- ・保健師さんの言うことがそれぞれ違ったり、知識不足だったり、私も初めての育児のため戸惑うことがある。子どもの名前を覚えてもらえることはとても良い。乳幼児学級で父親の参加があったり、中学生との交流があったりいろいろ体験できてよかった。
- ・どんなことが子どもの脳の発達、身体の発達にいいのか、本当に子育てってこれでいいのかと不安になります。坂祝町は色々な育児サポートがあり、利用してきましたが、どれも素晴らしかったです。今後、美濃市に転出となるので残念です。
- ・引っ越してきてまだ4か月のため、わからないことがとても多いですが、保健センターの方々がとてもいい人ばかりで、坂祝に引っ越してよかったなと思いました。二人目の出産を1月に控えています。外出できるようになったら、子育て支援などいろいろ利用してみたいと思います。
- ・働いているので、アンブレラなどの施設を使ったことがありません。働いていてももっと使えるといいと思いました。もっといろんな人とふれあえたらよかったと思いました。
- ・まだ利用していることが少なく、判断できません。何か行くきっかけがあると、次も行くか考えられるので、ひよころろちゃんは行けてよかったです。

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・他の地域と比較できない為、正直満足度は把握しにくいですが、アンブレラの活動、保健センターのご指導など、とても役に立っています。
<ul style="list-style-type: none"> ・小学生は使用できない幼児場があり、兄弟のいる子は利用できなくて困っていた。
<ul style="list-style-type: none"> ・まだ坂祝町に住んで1年しかたたないので、これから色々な施設を利用していこうと思います。アンブレラの先生方には親切にさせていただいて利用しやすいです。二人目の子どもが生まれ、これからもお世話になると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・坂祝町において <ul style="list-style-type: none"> 〈良い面、満足している面〉 自然が多い。子どもが少ないので、すぐに顔見知りになれる。連帯感もある。アンブレラなどはこじんまりしていてアットホーム。あったかみがある。
坂祝町において <ul style="list-style-type: none"> 〈もっとよくなるという面、坂祝町にもほしいもの〉 御嵩のぽっぽ館や、ファミサポサロン山之上でやっているような手作りおやつとお茶をみんなで遊びの合間に楽しめるような場所があったらうれしい。散歩の途中に行けるようなカフェも坂祝町にはあまりないので。もっともっと子どものイベントがほしいです。音楽・子ども劇・リトミック・読み聞かせなど。役場に食堂かカフェがほしい。坂祝駅にコンビニか売店かカフェがほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・とても環境（自然）はいいが、子育てはしにくい。専業主婦世帯、パート世帯にとってはいいようだが、共働きには不安がある。小学生に子どもが成長するまでに、坂祝以外でと考えている。保育園のうちは良いが、その後はとても心配で子どもを坂祝町に預けようとは思わない。坂祝町はどこに力を入れ、どのような子どもたちにしていきたいのか。果たして私たちのような子どもにとってこの地は“育ち”“生きる”“働く力”“学習力”がつくとは思えない為、今後を考える。支援事業がわかりにくく、いくつもありすぎ、まったく興味がわからない。ただ遊ばせるだけで、時間を共有するのはおかしい。各務原の児童館のようにしっかりサポート（育児相談）見守りもしたらどうでしょうか。私は、坂祝の支援事業にだけは全く共感できません。
<ul style="list-style-type: none"> ・現在年長ですが、夏休みに幼稚園の利用ができません。仕事も休めないなので子どもだけで家で留守番をする日々だったので、毎日心配でした。

(2) 小学校児童

今回の調査で子育て支援の充実のため意見を聞いたところ、68人から述べ71件の意見が得られた。内訳は以下のようになっており、主な意見を以下に示した。

項目	件数
学童保育・放課後児童クラブについて	29
公園、遊び場について	9
行政について	1
経済的支援について	1
生活環境について	10
社会環境について	6
情報提供、相談体制について	6
その他	9
合計	71

○学童保育・放課後児童クラブについて (29件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> 働いているためキッズの夏休みなど、長期預かってもらえる時にもう少し早く開館してもらえると助かる。今の時間では毎日仕事に遅れる。そのため長期預けることができなく、そのため家にいることになる。4年生になって一人で家にいる事ができるが春休みなど一日家にいるととても心配。前みたいに6年生まで預かってもらえるとうまく助かる。
<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童クラブの体制がよく変わり子どもたちも戸惑っていた。先生が頻繁に変わった。宿題をやるより遊びなさいと言われていたが途中で宿題をやらせる指導になりクラブの方針は何で・どのような生活をさせたいのかと不安に感じた。台風などで自宅待機の時決まりはあってもメール配信を頂けると良い。仕事をしているのでテレビの天気予報とにらめっこしてられない。また自宅待機の時も仕事は休めない為どうしたら良いものかと思う。坂祝町出身の親が多くフルタイムで仕事している人も少ないため孤立していると感じることが多い。案内も親切とは言えず知らないものにとっては理解しがたい。この町に税金を課しているのがとっても嫌になる時がある。
<ul style="list-style-type: none"> 子ども教室や放課後児童クラブの内容が毎年変更したり複雑なシステムで保護者はかなり混乱する。数年前に学童保育は1本という話だったのに、資料にも保育園学童保育ありと記入されている。実際利用者もいる。町民のために色々な細やかな部分まで毎年変更されているのだと受け取るようにしているが、突然4年生以上が学童利用ストップになるなど計画・計画という割りには保護者に伝わるのがあまりに突然すぎる。説明会もギリギリな時期です。4年生以上は精神年齢的に留守番できる年齢ですと説明会で言われた時はショックだった。一人ひとり個性があるように一人ひとり違う。私は一時預かり施設を個人で設立しようかと考えたほどです。しかし、国の助成金も難しく、結局金銭的な問題で進められなかったが気持ちはまだあります。お母さんの助けになりたい、また自分が助けて欲しかったから余計にそう思う。現在は言葉の教室に勤めているが、そのお母さんも気楽に預けられる施設がファミサポではなく町に一つ必要だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 曜日に関係なく、有料でも構わないので子どもを看てもらえると助かる。当日すぐにでも看てもらえたら良いと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室の利用できる日数が半分に減ってしまったことは残念。

主な意見

- ・放課後の子ども教室およびクラブについて今後の方針についてアンケートとられたものの、しっかりと話し合いがもたれないまま決定されてしまったり当初より縮小的な方針など残念に思う。
- ・発達あるいは障がいのある子どもが放課後安心して預けられる場所がない。つくんこ教室を利用しているが小学生になると週一回の指導になってしまう。もっと指導日を増やして欲しい。長期連休の時などもつくんこ教室をもっと利用したい。短時間ではなく長い時間利用したい。
- ・昨年一年間キッズドリームワールドを利用していたが、今年度は曜日指定があると聞き利用をやめた。昨年通り月曜日以外もOKにして欲しかった。
- ・学校ではよくしてもらっているが、その他の場所へ預ける（クラブ、キッズ）という事は難しい。障がいのある子も預けられる場所があればと切に願う。就労しているがクラブやキッズは使えず遠方の事業所に見てもらうしかない。坂祝町の子もなのに、短時間でも見て頂ける場所がない。障がいを持つ子を産んだ母親は働いてはいけないのかと思わざるを得ない。短時間で結構なので障がいのある子をみて頂ける場所を望む。
- ・我が家は核家族、両親ともにフルタイム（夜勤あり）であり、町が運営する放課後児童クラブの内容では利用が出来ない（預かり時間が短いのと弁当持参は負担）。そのため民間が運営する学童保育に高額でも入れざるを得ない状況が続いている。
- ・子育てするにあたり、どんな場所が良いのか、学校はどうか等を考え各務原市からこちらに住むことを決めた。上の子は中学生になるが坂祝町で子育てが出来て良かったと思う。下の子はまだ低学年なので、まだまだこれからです。夏休みなど子どもクラブを利用したいと思う。祖父母と同居でない核家族は沢山あると思う。気軽に預けられる場所があると有難い。
- ・児童クラブが高くなったことに不満がある。
- ・3年生までクラブを利用していたが本人の希望で4年生から利用を中止した。3年の後半からクラブもほとんど利用していなかったが、一日利用しただけで2,000円の徴収があり不快だった。利用しなかった理由が変則勤務でクラブ時間内に迎えに行けないため利用できなかった。その他、夏休みについても利用開始時間には勤務に遅れてしまうので利用は難しかった。今は子の意志で行かないのを決めた。キッズ、クラブを利用していたころは宿題がしっかり出来ていたのを助かった。何よりも沢山の子どもたちと遊べる環境を提供していただき感謝している。土日祝日も利用出来たらと思う。
- ・キッズの利用について長期休暇中は朝の開始時間を7時にしてもらいたい。
- ・突然キッズが利用しにくくなり大変不満。子ども同士が安全に触れ合える場としてとても良かったのだが、これから下の子を利用させようにも今のままでは、なぜ地区ごと、キッズとクラブを分ける必要性がありますか。
- ・キッズの利用制度が悪いと思う。上の子の時（6年前）は気楽に行けて良かった。
- ・放課後の子ども教室は大変ありがたく利用させていただいている。もし可能であれば曜日が固定されているので、曜日は選択できると有難い。
- ・子ども教室とクラブのあり方。週二回の利用しかないというのはおかしい。
- ・キッズの方針が今年度から変わったようなので下の子を来年度から入れたいところだが、今年やってみてどんな状況なのか、前のように戻らないのかなどの思いは皆あると思う。週二日程度地区ごとに決められてしまうというのは困る親も多いと思う。また説明会で話が聞けると思うが、利用したくても登録できないような気がする。
- ・現在の放課後クラブだと預かってくれるが、ただ預かるだけの中身の薄い感じがする。先週まで違う仕事をしていて帰宅は19時頃だった。なぜ転職したかという19時では現在のクラブだとお迎えが間に合わないし4年生以降にクラブに入れなくなると夜遅く1人で留守番をさせないといけないため心配だから。ただ今のクラブだと宿題は済ませてくるが後は何もしないというイメージ。働いている親は連れて行きたくても放課後の送迎が無理で塾や習い事に通わせることができない。別料金がかかっても塾や習い事ができるシステムがあると良い。

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室の利用できる日数が半分に減ってしまったことは残念。利用形態が昨年と変わり、利用しにくくなってしまったと思う。地区ごとに利用できる曜日が決まっているので本人が学校の下校時刻や習い事の都合に合わせて「行きたい・行ける」と思っても行けない（利用できない曜日）こともある。
<ul style="list-style-type: none"> キッズはとても有難く思っている。4年生からは放課後一人で留守番できるという理由からみてもらえないが、夏休みだけは時間が長いので4年生以降も看てもらえると有難いと思う。坂祝町は保育園も長時間預かって頂ける所があるし、小学校もキッズがあり働く母親にはとても良い町だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室の曜日の決まり方や日数が少ないことが少し不満。
<ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室の利用がしづらくなったと思われる。夏休みのチャレンジ教室も今まで楽しみにしていたのに、クラブ中心で子ども教室の子がほとんど参加できない状態だったのには正直驚いた。子どもたちが規則を守ったうえで伸び伸びと楽しく活動できる場を作っていただきたいと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 長期休みの学童保育を希望（利用）しているが朝8時～が困る。せめて7時40分から預けられると本当に助かる。某保育園に通っていたので保育園の頃は体制が万全で安心して子どもを預けられたのだが、小学校に入り学童保育の説明等を聞き不安に感じたので仕事の時間を減らした。入学前の説明会、夏休みの説明会も対応が遅く一般の会社に勤めていると困ることがある。せめて二か月前までには確定したものを説明いただきたい。お金を多く払っても良いので4～6年生の学童保育を充実させてほしい（変質者が多く出没しているようなので、美濃加茂市）。4年生以上とはいえ決して安全ではない。子育てをすべて任せる訳ではないが、せめて2人くらい子どもを安心して育てられることを望んでいる。
<ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室やクラブ等の有料施設が利用しづらい。年々規則が多くなり利用する気持ちになれない。子どもも成長して利用するのを嫌になり家に歩いて帰って、家の者が留守だと鍵を開けて入り留守番している。夏休みもそうです。少し心配だが町の施設なので規制があるのが当たり前だが以前より利用していないのが現状。
<ul style="list-style-type: none"> 小学校の横にあるキッズの形態が変わり、下の子が小学生になった時に気軽に友達と遊べる場所がなくなったことが残念。上の子の時は色々なイベントがあり楽しく参加させてもらったし、友達と遊べたので地区ごとの制限ではなくもう少し以前のように遊べる場になってくれたらと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室が学童を兼ね出してから創設目的から外れた活動になってきていると思う。以前は楽しくキッズに行っていたが曜日の制限、遊び制限を受け行く気がしないとのことで今はほとんど利用していない。色々な考えのもと今の利用方法になった経緯は判らなくはないが、今の運営の仕方では来年度の利用はないと思う。キッズと学童は分けてキッズはいつまでも遊べる場所であってほしい。子育て支援全般は色々な支援があり満足している。
<ul style="list-style-type: none"> 夏休みのキッズについて、日にち予約制ではなく利用したい。

○公園、遊び場について（9件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> 子どもが自由に遊べる公園やグラウンドが近くにない。黒岩1～2班周辺に空地でも良いので遊べる所を作って欲しい。自動車短大のグラウンドを使えるよう町でお願いします。
<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが集まって自由に野球やサッカー等を楽しめる大きな公園があったら良いと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちだけでも安全に遊べるような公園が不足していると思う。
<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが待ち合わせしたりして遊べることがあまりないと思うところもあり、最近では家の中でゲームだけして、外で遊んだりその辺でサッカーやキャッチボールしても危ないとかでなかなかさせてあげられないのは親も悪いからだけど、やっぱり危ない。キッズ利用の事で、昨年までの6年生まで17時まで預かっていただけの話でしたが、今年から変わってしまい残念。

主な意見
・近くに公園がなく体を動かす時間（場所）がない。ちびっこ広場等広い場所があれば色々な遊びが出来さらに異学年の子たちと交流を持つことが出来る。家にいると、どうしてもゲーム機に触る時間が増える。低学年の頃まで限定ではないが学習時間ではなく体を動かす時間を作ってあげたい。体力向上につながると良い。
・公園が少ない。外で安全に遊ぶことができる場所がないので家の中でテレビやゲームになってしまふ。夏休み、冬休み等サンライフや中央公民館を利用できると有難い。
・公園が充実していないので可児や富加まで出かけることが多い。ぜひ小さい子から大きい子までが楽しめる公園を作ってほしい。
・男の子なので外で遊びたいが、黒岩には南に一つ公園があるだけなので北の子は遊ぶ場所がなくとても困っている。ボールなどで遊べる公園が近くに欲しい。
・近くに子どもが遊べる公園が少ない。交通量が多めの県道にも信号がなく子どもだけで自転車だけで行かせるにも危険。

○行政について（1件）

主な意見
・役場や教育委員会に相談しても回答がない。相談しても支援してもらえない。

○経済的支援について（1件）

主な意見
・3人目10万円の復活希望。

○生活環境について（10件）

主な意見
・夏休みに勉強を見てくれる施設があると嬉しい。
・病後児童保育とても助かっている。子どもたちも楽しみに利用しており親も安心。毎日の登下校が徒歩のため50分もかかり車の量が多くなり危険だし心配。できたらスクールバス通学にしていただけたら心配事が軽減できる。福祉バスの乗車状況を見ている、あまり現状では上手く活用できているとは思えないので。小・中学生の登下校または高校生まで通学に利用できるようにしてもらえたら助かる。ボランティアの見守りも限界と不安がある。子ども教室の利用は小学1～6年生までで毎日利用できるようにしていただけたら父母の就労も円滑に行えるので助かる。小学4年生から自宅で子どもだけの留守番には不安があり「留守番時何かあったら」と不安になる。子どもの安全が何より大切だと思う。
・教室について、始まったばかりの頃は親にとっても有難いシステムだった。有料だが希望する日に利用でき非常に助かって安心して仕事に行くことができた。現在は週2日間しか利用することができない。以前のような使いやすさがない。クラブは小3までしか使えないこと、月・金はなく地域によって利用が限られていること、親との意見の交流の時間が欲しかったと思う。見て頂けることは本当に助かっていたが、そこが大変残念だった。今は働いている親が多くなっている。以前より使いにくくなることはもう少し考えていただきたいと思う。他市にも子ども教室らしき活動が始まった。坂祝の以前のキッズを参考にやり始めたそうです。知り合いに残念だねと言われたことがあります。核家族が増える中で町の助けをこれから期待したいと思う。小学校に子どもを迎えに行く駐車場がいっぱいです。お迎えの親以外・先生以外に利用している方がいるのか、以前より広くなったはずでとても不思議なので教えていただきたいと思う。
・自転車での移動が多いため歩道がもっと欲しい。道が狭すぎる。道が暗い。

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・学童保育など働く両親を思っでの支援は良いが、パートなど短時間で働く母にとって学童とまではいかないがキッズでは足りない等あまり利用しやすいとは言えない。子どもを対象にした色々な活動があると嬉しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・通学（下校）が心配。何年も訴えているが何も返答がない。黒岩（オオクワ方面）4班以上ほとんど心配している。迎えに行ったりして見に行くけど全員乗れないので残った子が心配。あすみ美容室の近くの道がとても危険（トラック、学生の荒い運転、見通しの悪さ）。たまに、見守りのプリントをもらってきて「危険な場所がありますか」という個所に記入し続けているが意味あるのですか。
<ul style="list-style-type: none"> ・黒岩住民が増えている。学校まで一つの班に20人ほどで大変だと思うのでスクールバスを検討して欲しい。福祉バス等を利用する等。
<ul style="list-style-type: none"> ・黒岩公民館から田圃道に入るまで車通りは多いけど歩道・信号ともに少し危ない気がする。冬は行き・帰りの時間うす暗くなるので心配。
<ul style="list-style-type: none"> ・歩道など安全面でもう少し改善を望んでいる。車の通りが激しいのに歩道がない。下校時刻が遅いと帰宅が心配。なるべく一斉下校で兄弟等と一緒に下校させてもらえると助かる。
<ul style="list-style-type: none"> ・学校まで遠く危険な場所もあり冬場の下校は特に心配。

○社会環境について（6件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児の子どもがいるが、障がい児の子たちも子育てしやすい環境になってくれると良いと思った。
<ul style="list-style-type: none"> ・医療面（中3まで無料受診）は満足している。児童クラブなども低料金で出来ることは有難い。それでも今の時代、母親も働かなくては生活していけない環境に戸惑う事がある。児童手当の増額、給食費免除等、何か負担軽減が出来れば母親と子ももっと絆が深まり愛情をたくさんもらった子どもたちが犯罪を犯さない平和な世の中になればいいと願う。坂祝小から坂祝中に上がる時、そのまま人数も一緒なのでトラブルもあると聞くし部活動も限度がある。すべてが良くないとは思わないが再度検討していただきたい。無理を多々申し上げてすみません。これからも良い環境を作り上げてください。
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の先生に困っている。5年生ともなれば子どもも先生がどんな人なのか見極められる。子どもたちが自分たちの要望を訴えた時、親身になって話を聞いていただきたい。そんな環境を作ってもらいたい。安心・安全も大切だが挑戦してみる気持ちに答えて頂けると子どもたちのやる気と自信につながると思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・親の就労など関係なく子どもたちが遊んだり勉強したりできる施設があれば良いと思う。今の子どもたちは遊ぶ場所がとても少ない。公園でのボール遊びが禁止されているので自然とカードゲームやゲームなどに向いてしまうのでは。昔は放課後に運動場で遊ぶこともできていたのに今はできないので、のびのびと体を使って遊べていない。子どもたちが外で友達とどンドン遊べると心も体もスクスクと育つのではないだろうか。
<ul style="list-style-type: none"> ・小5になり、そろそろ「いじめ」に近いやんちゃな出来事を耳にするようになった。坂祝は中3まで持ち上がりでいくので今のうちに何とかして欲しいと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・主人の労働時間が長い、主人の土日祝日に休むと会社側か退職を勧めるため主人が子育てに関する積極性に欠く、また援助が求められない。子どもに家事や兄弟の子育ての犠牲になっていないか心配。塾いらずの学習という意向には賛成。しかし、園児が不在の間に勉強の弱点を克服させなければいけないため補習して欲しい。先生が勉強不足なため新任の先生が可哀そう。つまり生徒が可哀そう。ベテランの先生または学校が、新任の先生が質問しやすい環境や適切な答えが出せて一緒に考えられる環境を作って欲しい。

○情報提供、相談体制について（6件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園と小学校との行事通達が出来ていないのか、時々重なることがあり下校時心配な時がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・夕方の音楽が9月の終わりまで、ずっと18時だったので困った。外遊びに夢中で帰宅の合図が広報の曲なので外の明るさにあわせて時間を変更していただきたい。17～18時の間、17時30分に鳴らす期間を入れてもらいたい。台風などで自宅待機の際は学校からのメール配信ではなく子どもたちの登校前の早めの時間に広報で知らせたいと思った。集まっている子どもたちが前回の台風の時にいた模様。地域の人々が心配していた。子どもたちの状況を地域の人たちで知り、見守っていただけると良いと思う。長期休暇中は居場所を求めてうろうろしている子どもたちを何人か見た。
<ul style="list-style-type: none"> ・台風など警報時の自宅待機を個人で判断（確認）させるのではなく「待機しなさい」という事を、ちゃんとメール配信して欲しい。解除後の対応も良く判らず大変だった。もう少し判りやすく色々説明があると良い。
<ul style="list-style-type: none"> ・就労しているので子どもが病気の時誰が看られるのか一番精神的に悩む。理解ある職場であるが連日となると厳しいので祖父母に預けるが自分で見てやれない事への罪悪感もあり、安心して働ける環境をサポートしてもらえることを今後期待したい。現在、放課後児童クラブを利用して再来年に4年生になる親としては現状のままだと利用できなくなるため少し不安。今年度利用を予定していた4年生の親は、かなり家族や職場等に配慮されて就労してみえる。来年度以降に何か変更がある場合は速やかに利用者に周知して頂けると就労する立場の方には有難いと思う。急な変更は職場や家族の理解を得るうえで正直困る。
<ul style="list-style-type: none"> ・現在は1～2回程度学童保育を利用しているが来年は4年生であり現状のサービスが利用できない事を考えると心配になるが、子どもには学童保育より自宅へ帰宅し留守番をさせる方向で促している。4年生で少しずつ自立していく時期であるが成長には個人差があるので「明日から4年生だから一人で留守番しなさい」と言ったところで受け入れられるものではないと思う。現状のサービスは働く母にとって優しいものではないと言える。今年度のような大きな変更がある場合は事前にお知らせいただきたいと思う。今よりもっと働く母が安心して子どもをお願いできる環境を確立していただけるよう願う。
<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園や学校の事で困ったり悩んでいる時に誰に言って良いのか判らない事が多く、先生に話しても解決しない時など相談や話を聞いてくれる所があると良い。

○その他（9件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校1年生の娘がいる。私の子どもは放課後子ども教室を利用しておらず、近所の子どもが利用された時には学校型の帰宅が入れ違いになることが多いようだ。仕方がないことと思うが近くに同学年の女の子もいないため心配なこともある。
<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校の行事が同じになった中学校の行事がある時に小学校の早い帰宅の日が結構あって困った。
<ul style="list-style-type: none"> ・主人の義父母と同居しており、子どもとも積極的にかかわってくれているので子どもを中心とした生活をしている。私が忙しい時は食事の面倒をもらえるし、今や両親なしの生活は考えられない。私は幸せな環境で子育てを行えているので今の所何の心配もない。
<ul style="list-style-type: none"> ・平日、親は仕事をしているため家族の時間が少ない。土日はスポーツがあり少し悩む。小学校の運動会もせっかく子どもがみられるチャンスを、時間が短く競技も減り残念だった。来年はそのあたりを見直して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・仕事が忙しいが、祖父母をはじめ子どもの友達の親など沢山協力してもらえているので子育てで困ったこともない。
<ul style="list-style-type: none"> ・坂祝町は町外と比べると子育て支援は充実していると思う。ただ乳幼児学級などで母親グループが出来る時、学年が同じなので凄く結束が固く後からは入りにくい。

主な意見

- 坂祝町は子育て支援が充実していて子育てしやすい環境だと思う。我が家は既に大きく成長したのであまり必要性は感じないが小さいころにあれば利用したかった。
- 授業参観などで親がまだ小学校にいるのに、先に子どもが帰宅してしまう時間に下校させること。
- 夏休みなどで学童や学校プールに行かせたいが本人が行きたがらない。行っても知っている子がいないため、ある程度地域ごとにプールとか利用することを義務づけしてもらおうと自然と行くようにならないか。行っても行かなくても自由だと今の子は行きたがらない。

